倉敷市埋蔵文化財発掘調査報告　第4集

王子が岳南麓遺跡

1995年3月

倉敷埋蔵文化財センター

倉敷市埋蔵文化財発掘調査報告　第４集

王子が岳南麓遺跡

1995年３月

倉敷埋蔵文化財センター

正　　誤　　表

頁	行	誤	正
挿図目次	上から7	遺物分布図(S=1/50)	遺物分布図(S=1/100)
15・16	上から4	ナイフ型石器	ナイフ形石器
図版2		王子ケ岳	王子が岳

序

おだやかな美しい瀬戸内海に臨む倉敷市には、古くから多くのひとびとが生活し、市内にはさまざまな時代の遺跡が数多く残されています。倉敷市では、こうした貴重な遺跡の保護保存をはかるための拠点施設として平成4年度に倉敷埋蔵文化財センターを設立し、調査研究を行うとともに、生涯学習の中で文化財保護思想の一層の普及に努めているところです。

このたび、報告いたします王子が岳南麓遺跡は、瀬戸内が草原であった頃の旧石器時代の遺跡です。この時代の遺跡には、市内下津井にある鷲羽山遺跡が全国的に有名ですが、岡山県南部でのこうした遺跡の調査は、近年では極めて稀な例といえます。今回の調査では、この地域特有の流失しやすい花崗岩風化土壌ということもあり、遺構にはあまり恵まれませんでしたが、ナイフ形石器や尖頭器など多くの貴重な資料を得ることができました。本報告は、これらの成果をまとめたものです。

本書が、今後の文化財の保護保存に活用されますとともに、調査研究の資料として、また郷土理解のための一助となりましたら幸甚に存じます。

最後になりましたが、発掘調査ならびに本書の作成にあたりまして、ご指導ご協力を賜りました関係各位に対し厚くお礼申し上げます。

平成7年3月31日

倉敷市教育委員会
教育長　山田錦造

例言

1．本書は、岡山県の保養施設建設に伴う倉敷市児島唐琴所在王子が岳南麓遺跡の発掘調査報告書である。

2．発掘調査は、倉敷市教育委員会文化課職員小野雅明・藤原好二が担当し、1993年1月7日から3月29日にかけて実施した。

3．本書の執筆分担は下記のとおりに行った。

第1章	中野倫太郎
第2章第1節	福本　明
第3章　第4章第2節	小野雅明
第2章第2・3節　第4章第1節　第5章	藤原好二

遺物の写真撮影は鍵谷守秀が行った。全体編集は藤原が行った。

4．出土遺物の整理は倉敷埋蔵文化財センターで行い、整理にあたっては、明石　香・内田智美木曽敏江・多賀仁美・藤田朱美・宮地かをりの協力を得た。

5．挿図中に使用した高度値は海抜高であり、方位はすべて磁北である。

6．第1図は、建設省国土地理院発行の50,000分の1の地形図（玉野）を縮小したものである。

7．本書に関する実測図・写真・遺物等は、すべて倉敷埋蔵文化財センターで保管している。

8．調査の実施及び整理・報告に際して、下記の方々から多大のご教示・ご協力を得た。記して深く感謝したい。

稲田孝司　大野安生　金子智之　絹川一徳　富樫孝志　平井　勝　間壁忠彦　光石鳴巳
安川豊史　山本慶一

9．本書で用いたアルファベット略号は次のとおりである。

【時代】

Ｐ：旧石器、Ｊ：縄文、Ｙ：弥生、Ｋ：古墳、Ｒ：歴史

【石器器種】

ＡＨ：石鏃、Ａｘ：石斧、Ｂｌ：石刃、Ｂｒ：彫器、Ｃ：炭化物、Ｃｈ：砕片、
Ｃｒ：石核、Ｆｅ：鉄器、Ｆｌ：剥片、ＧＳ：砥石、ＨＳ：叩石、Ｋｎ：ナイフ形石器、
Ｐ：土器、ＰＥ：楔形石器、Ｐｂ：礫、Ｐｏ：尖頭器、ＲＦ：二次加工のある剥片、
Ｓ：スクレイパー、ＳＷ：石錘、ＵＦ：使用痕のある剥片

【石材】

Ａｎ：安山岩、Ｃｓ：結晶片岩、Ｇｒ：花崗岩、Ｏｂ：黒曜石、Ｑｚ：石英、
Ｒｃ：水晶、Ｒｈ：流紋岩、Ｓ：シルト岩、Ｓｈ：頁岩、Ｓｓ：砂質片岩、
Ｔｕ：凝灰岩

目次

序

例言

第1章　遺跡の立地と環境 …… 1

第2章　調査の経緯 …… 6
第1節　調査に至る経緯 …… 6
第2節　調査の方法と経過 …… 8
第3節　整理作業 …… 10

第3章　層序と遺物出土状況 …… 11
第1節　層序 …… 11
第2節　遺物出土状況 …… 12

第4章　遺物 …… 17
第1節　石器 …… 17
1．ナイフ形石器 …… 17
2．尖頭器 …… 19
3．石鏃 …… 20
4．スクレイパー …… 20
5．石斧 …… 24
6．彫器 …… 24
7．楔形石器 …… 24
8．二次加工のある剥片 …… 24
9．使用痕のある剥片 …… 30
10．横長剥片 …… 30
11．縦長剥片 …… 30
12．石核 …… 30
13．その他の剥片 …… 37
14．その他の石器 …… 39
第2節　土器 …… 40
1．縄文土器 …… 40
2．弥生土器 …… 40
3．須恵器 …… 40
第3節　鉄器 …… 41

第5章　おわりに …… 42

遺物台帳一覧

挿図目次

第1図　周辺遺跡分布図……5
第2図　確認調査トレンチ配置図……6
第3図　座標軸設定図……8
第4図　調査区配置図……9
第5図　土層断面図（S＝1/60）……13
第6図　遺物分布図（S＝1/50）……15
第7図　ナイフ形石器（S＝2/3）……18
第8図　尖頭器（S＝2/3）……19
第9図　石鏃（S＝2/3）……20
第10図　スクレイパー（S＝2/3）……21
第11図　スクレイパー（S＝2/3）……22
第12図　スクレイパー・石斧・彫器
（S＝2/3）……23
第13図　楔形石器（S＝2/3）……25
第14図　楔形石器・二次加工のある剥片
（S＝2/3）……26
第15図　二次加工のある剥片（S＝2/3）……27
第16図　二次加工のある剥片・
使用痕のある剥片（S＝2/3）……28
第17図　使用痕のある剥片（S＝2/3）……29
第18図　横長剥片・縦長剥片（S＝2/3）……31
第19図　石核（S＝2/3）……32
第20図　石核（S＝2/3）……33
第21図　石核（S＝2/3）……34
第22図　石核（S＝2/3）……35
第23図　石核（S＝2/3）……36
第24図　石核（S＝2/3）……37
第25図　その他の剥片（S＝2/3）……38
第26図　砥石・石錘・叩石（S＝1/2）……39
第27図　土器・鉄器（S＝1/3・1/4）……41

表目次

表1　周辺遺跡一覧……4
表2　範囲確認調査出土遺物一覧……7
表3　各層位の遺物出土状況……12
表4　石器組成表……17
表5　岡山県下の縄文時代草創期
遺物出土遺跡……42
遺物台帳一覧……44

図 版 目 次

図版1-1　遺跡遠景（西方より）
　　-2　遺跡遠景（王子が岳山頂より）
図版2-1　王子が岳より四国方面眺望
　　-2　調査前風景
図版3-1　作業風景
　　-2　遺物出土状況
図版4-1　B区完掘状況
　　-2　A区完掘状況
図版5-1　A区c-c′セクション
　　-2　A区b-b′セクション
図版6-1　A区b-b′セクション
　　-2　A区b-b′セクション
図版7-1　B区a-a′セクション
　　-2　B区b-b′セクション
図版8-1　B区b-b′セクション
　　-2　B区d-d′セクション
図版9　ナイフ形石器
図版10　尖頭器
図版11-1　石鏃
　　-2　石斧
図版12　スクレイパー
図版13　スクレイパー・彫器
図版14　楔形石器
図版15　二次加工のある剥片
図版16　二次加工のある剥片
図版17　使用痕のある剥片
図版18　使用痕のある剥片
図版19　横長剥片・縦長剥片
図版20　石核
図版21　石核
図版22　石核
図版23　石核
図版24　その他の剥片
図版25-1　その他の石器
　　-2　縄文・弥生土器・須恵器
図版26-1　須恵器　鬲
　　-2　須恵器　壺
　　-3　現地説明会

第１章　遺跡の立地と環境

１．旧石器時代

王子が岳南麓遺跡から出土した遺物の大半は、旧石器時代に属していると考えられる。

そこで、まず周辺地域の旧石器時代の自然環境、遺跡の分布状況をみておくことにする。

２万５千年から１万５千年前の最終氷期の最盛期には、海水面低下のため瀬戸内は完全に陸地化しており、現在の瀬戸内の島々は、かつては丘陵の頂であった。現在の海底地形は、海進後の堆積や潮流による掘り下げにより変化しており、そのままで旧地形と同一とみなすことはできないが、かつて広い平原をなしていたことは地形図から読み取ることができる。また、王子が岳南麓遺跡のすぐ西方、鷲羽山から坂出平野へと至る瀬戸大橋・児島～坂出ルート付近の海は浅く、東西から高まってくる傾斜の頂部となっていることもうかがえ、当時この付近が東西水系の分水界であったと考えられている。

ナウマンゾウ、オオツノジカなどの化石が、下津井沖をはじめとする備讃瀬戸の海中から、操業中の漁船の網に掛かって引き揚げられる。これらの動物は地質年代でいう中期更新世から後期更新世にかけての動物である。これらの化石は、旧石器時代とほぼ重なる後期更新世の動物相が現在とは異なっていたことを物語る。

現在水没している部分にひろがっていた瀬戸内の平野は、草原・低湿地であったという。多くの遺跡が立地する現在の岬、海浜丘陵などの頂部は、草原・低湿地を臨む高台であったことになる。日々の糧を求める狩猟・採集の場を臨むこれらの場所は、当時の人達にとって生活の適地であったろうことは想像に難くない。現在遺跡が見いだされる場所は、このような理由で居住地に選ばれたのだろうと指摘されている(1)。

それでは、王子が岳付近の旧石器時代遺跡の分布状況を見ていこう。

玉野市日比湾付近の丘陵上には、向日比遺跡、宮山遺跡が存在している。宮田山遺跡は、渋川海岸北の宮田山山頂に位置する。この遺跡から出土したナイフ形石器は、宮田山型ナイフ形石器の標式となっている。

王子が岳南麓遺跡の背後、矢出山から新割山へと至る王子が岳山塊は、玉野～倉敷市境を越えてひろがっている。この尾根上には矢出山遺跡、王子が岳山頂遺跡が知られ、各所で旧石器時代の遺物が採集されている(2)。王子が岳南麓遺跡の南西３㎞の洋上に浮かぶ竪場島では、鎌木義昌による発掘調査が行われている(3)。

王子が岳から鷲羽山周辺にかけての地域には、数カ所、旧石器時代遺物の表採が伝えられている地点がある(4)。そのうちの唐琴の鵜石鼻遺跡では、倉敷市教育委員会による1982年の調査の際に、ナイフ形石器１点が出土している。

鷲羽山は瀬戸内海に突き出す半島状の山地である。学史上著名な鷲羽山遺跡はこの尾根上に位

置している。山本慶一によると、かつては先端の久須美鼻の岬から山頂付近にかけて、6地点で旧石器の散布が見られたという[5]。1954年に久須美鼻において鎌木義昌らによる調査が行われ、旧石器の編年を検討し得る層位的な資料が発掘された。この資料は、香川県直島町井島輸掛鼻遺跡、竪場島遺跡の資料とともに、瀬戸内の旧石器編年研究の初期に大きく寄与した。

塩飽諸島周辺の遺跡を概観しておこう。岡山県側では、釜島、六口島の茶屋鼻、松島等で、この時代の遺物の散布が知られている[6]。香川県側に属する島々では、瀬戸大橋の工事に伴い架橋ルート上の遺跡が、香川県埋蔵文化財センターによって調査され、多くの成果があげられている[7]。櫃石島の花見山遺跡からは、旧石器時代を主に3万点におよぶ石器類が出土し、そのうち200点を細石核が占めている。岩黒島の初田遺跡でも、細石刃文化期の遺物が出土している。羽佐島遺跡では、国府型ナイフ形石器の時期から縄文早期にかけての約30万点におよぶ大量の遺物が出土している。与島では、東方遺跡、西方遺跡、大洲遺跡が発掘されている。さらに、同諸島では、室木島、小与島、本島、瀬居島、沙弥島等でも遺物が表採されている。

石器原材料のサヌカイトの原産地、四国坂出の金山・国分台は、王子が岳南麓遺跡から直線距離で南方約20kmほどに位置している。石材入手のため、日常的に行き来できる距離であるといってよいだろう。

2．縄文時代以降

この地域の環境は、縄文時代に入って一変する。海進の結果、児島は文字どおり島となり、王子が岳南麓遺跡は瀬戸内海を臨む海岸へ立地することとなったのである。

縄文時代以降の児島南部地域の遺跡は調査例が少なく、実態不明のものが多い。そこで、王子が岳に極めて近接した唐琴、田の口地域に的をしぼり、時代を追って遺跡分布の概況をみておくことにしよう[8]。

唐琴、田の口地域では、居住可能な空間は、丘陵上と現在集落が形成されている海浜の狭小な平野部とに限られる。この地域の縄文～弥生時代の遺物散布地としては、鵜石鼻遺跡、三池遺跡、岩滝山遺跡、仙随山遺跡、向山遺跡等が知られている。鵜石鼻、岩滝山、仙随山、向山は旧石器時代の遺物散布地でもある。これらの遺跡は、前述した居住可能地に位置していることが理解されるであろう。

王子が岳南麓遺跡の一角に、かつて古墳が一基存在していた。「王子が岳古墳」と名づけられたこの古墳は箱式石棺をともなうものであったというが、古くに破壊されており、現在ではその痕跡も認められない。古墳の築かれた付近は緩傾斜地であるが居住には適していない。また、この古墳から唐琴の平野部までの間には集落遺跡はみあたらない。これらの状況から推して、この古墳は岬の突端を意識して占地・築造されたとみるべきであろう。他に児島唐琴に、ホネコッサマ古墳、児島田の口にはエビス谷古墳群、田の口荒神四つ塚古墳等が知られている。これらの古墳は居住可能な平野縁辺の丘陵上に立地している。

鵜石鼻遺跡は、海に突き出した小さな半島上に位置する。この遺跡では、倉敷市教育委員会が1983年に調査を行っている。五輪塔をともなうものが22基、そのほかに38基、室町時代を中心とした墓が調査され、骨蔵器に使用された備前焼の壺10、土師器の壺３、羽釜１が出土した(9)。

以上、旧石器時代を中心に遺跡の分布状況を概観した。児島地域の遺跡は調査例が少なく、実態不明のものが多いというのが現状である。

注

(1) 文献７、９参照

(2) 文献２「岡山県遺跡地図」などでは、新割山尾根上の遺跡が尾根伝いに矢出山まで延びているととらえており、矢出山遺跡を独立した遺跡とはしていない。また、文献７などで「王子岳東方丘陵遺跡」と称されているものもある。これらの同異、範囲は明確にしえないため、本報告書では、暫定的に表１の通りとしておく。

(3) 文献５参照

(4) 文献１参照
同分布図には、児島田の口の岩滝山山頂付近の岩滝山遺跡、同じく田の口の仙随山遺跡、琴浦向山遺跡東地点、下の町の萱苅遺跡、味野の竜王山遺跡、吹上トンコ山遺跡などが「先土器時代」の遺跡として示されている。また、吹上トンコ山遺跡においても、1989年に倉敷市教育委員会による調査がなされているが、調査範囲内からは旧石器時代の遺物・遺構は確認されていない。その他の遺跡については、発掘調査は行われておらず実態は明確でない。

(5) 文献12参照

(6) 文献１参照

(7) 文献14参照

(8) 以下の遺跡分布状況は、文献１をもとに記述している。

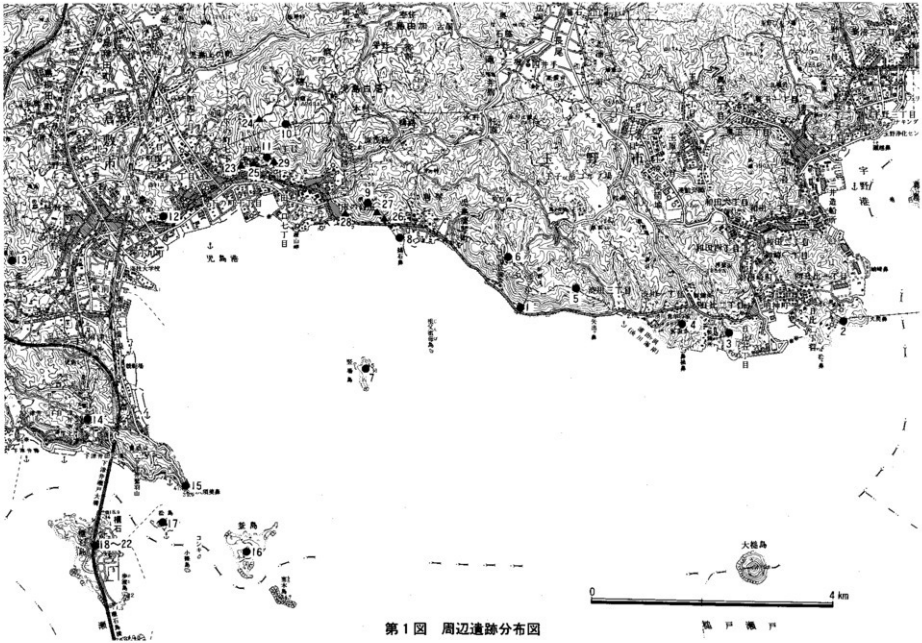
(9) 文献13参照

表1　周辺遺跡一覧

No.	遺跡名	所在地	石器	備考	文献
1	王子が岳南麓遺跡	倉敷市児島唐琴	ナイフ形石器、有茎尖頭器、剥片	（今回調査・本報告書）	1
2	向日比遺跡	玉野市深井大尻鼻	ナイフ形石器、尖頭器	文献4などでは　大尻鼻遺跡	4, 8
3	宮山遺跡	玉野市日比	ナイフ形石器		8
4	宮田山遺跡	玉野市日比	ナイフ形石器、尖頭器、細石核		8, 10
5	矢出山遺跡	玉野市浜川	ナイフ形石器	文献2，3では　王子ケ岳遺跡によくむ	8
6	王子が岳山田遺跡	倉敷市児島唐琴	ナイフ形石器、細石器、剥片	文献4などの　王子岳東方遺跡をよくむ	1, 4, 7
7	竪場島遺跡	倉敷市児島田の口	ナイフ形石器、異状剥片、細石器、細石核	文献1では　丘上遺跡、海岸遺跡の2遺跡としている	1
8	鶴石鼻遺跡	倉敷市児島唐琴	ナイフ形石器	1982年　倉敷市教育委員会調査・縄文時代以降の遺物も散布	1, 13
9	岩陽山遺跡	倉敷市児島田の口	（石器、石片散布）	縄文～弥生の遺物散布	1
10	仙陽山遺跡	倉敷市児島田の口	ナイフ形石器	縄文～弥生の遺物散布	1
11	琴浦向山遺跡	倉敷市児島田の口	有茎尖頭器（石片散布）	文献1では　東地点は田石器～弥生	1, 6
				西地点は縄文～弥生の遺跡としている	1
12	笠河遺跡	倉敷市児島下の町	（石片散布）		1
13	竜王山遺跡	倉敷市児島味野	（石器、石片散布）		1
14	吹上トンコ山遺跡	倉敷市児島下津井　吹上	（石片散布）		1
15	鷲羽山遺跡	倉敷市児島下津井　大島 田之浦	ナイフ形石器、尖頭器、縦長剥片		5, 6
			細石器、細石核		11, 12
16	釜島遺跡	倉敷市下津井釜島	細石器（石片散布）	文献1では　東丘上、北丘上、西丘上、中丘上、南丘上遺跡を5つの独立した遺跡としている	5, 6
17	松島遺跡	倉敷市下津井松島	（石器、石片散布）		1
18	トビノス遺跡	坂出市櫃石島	ナイフ形石器、剥片		14
19	花見山遺跡	坂出市櫃石島	ナイフ形石器、細石器、細石核		14
20	ヤケヤマ遺跡	坂出市櫃石島	ナイフ形石器、横長剥片、縦長剥片		14
21	大浦遺跡	坂出市櫃石島	ナイフ形石器、細石器、縦長剥片		14
22	長崎通り遺跡	坂出市櫃石島	ナイフ形石器、異状剥片		14
23	琴浦福江遺跡	倉敷市児島下の町	－	縄文の遺物散布	1
24	三地遺跡	倉敷市児島田の口	－	縄文～弥生の遺物散布	1
25	葛谷遺跡	倉敷市児島下の町	－	縄文～弥生の遺物散布	1
26	ホネコッサマ古墳	倉敷市児島唐琴	－		1
27	エビス谷古墳群	倉敷市児島田の口	－		1
28	田の口荒神西つ塚古墳群	倉敷市児島田の口	－	古墳4基	1
29	明石丸山古墳	倉敷市児島田の口	－		1

文献

1　倉敷市教育委員会編　1975　『倉敷市文化財分布図』
2　岡山県教育委員会編　1978　『岡山県遺跡地図（第五分冊）』
3　文化庁文化財保護部編　1985　『全国遺跡地図　岡山県』
4　1965　「日本先土器時代主要遺跡地名表」　杉原荘介編『日本の考古学』I
5　鎌木義昌・高橋　護　1965　「瀬戸内海地方の先土器時代」　杉原荘介編『日本の考古学』I
6　倉敷市教育委員会・倉敷市文化財保護委員会　1968　『先土器、縄文土器』
7　安川豊史　1987　「先土器時代」　近藤義郎編『岡山県の考古学』
8　間壁忠彦　1966　「第一編　原始」　『玉野市史』
9　倉敷市立自然史博物館　1988　『備讃瀬戸海底産出の脊椎動物化石－山本コレクション調査報告書 I』
10　西川宏・杉野文一　1959　「岡山県玉野市宮田山西地点の石器」　『古代吉備』第3集
11　鎌木義昌　1968　「岡山県鷲羽山遺跡調査略報」　『石器時代』第3号
12　山本慶一　1969　「鷲羽山遺跡の石器と土器」　『倉敷考古館研究集報』第6集
13　倉敷市教育委員会文化課編　1990　『倉敷市文化財だより』第2号
14　香川県教育委員会　1977～『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財予備調査報告』
1978～『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報』
1984～『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査報告』　ほか参照



第１図　周辺遺跡分布図

第２章　調査の経緯

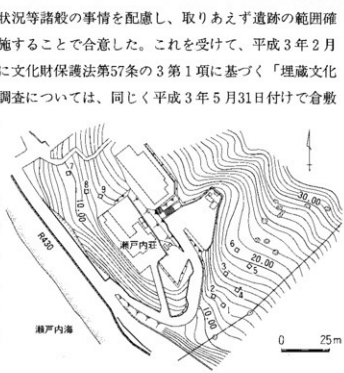
第１節　調査に至る経緯

瀬戸内海沿岸から島嶼部一帯には、倉敷市下津井にある鷲羽山遺跡に代表されるように、多くの旧石器時代の遺跡の存在が知られている。今回調査の対象となった王子が岳南麓遺跡もそれらの中のひとつであり、1975年発刊の倉敷市文化財分布図には、王子ヶ岳浜遺跡として記載されている。遺跡の名称については、今回の調査報告を機に変更したもので、周辺の地名や遺跡の時代および立地等を考慮し、今後は「王子が岳南麓遺跡」と呼称することとした。

さて、当該遺跡の中には、すでに昭和39年に健康保険保養所瀬戸内荘が建てられている。この施設は、岡山県民生労働部保険課の所管となっており、健康保険の被保険者とその家族の健康の保持と心身のリフレッシュを目的とした宿泊施設として、夏期を中心に多くの利用がある。しかしながら近年建物の老朽化が進んできたために、平成２年になって建て替えの計画が具体化してきた。建て替えにあたっては、当該地が周知の遺跡内であるため、工事主体者である県保険課は、まず地元市である倉敷市教育委員会に対して遺跡の取扱いについての協議を行った。

従前よりこうした国県事業に伴う発掘調査については、県教育委員会が対応してきている経緯があり、当事業についても県教育委員会で対応するものと思われた。ところが、当時県内では山陽自動車道等に伴う大規模な発掘調査が盛んに行われており、当該事業については県教育委員会では早急な対応ができかねるという切迫した状態であった。このため、倉敷市教育委員会を含め、３者で協議を行った結果、県の発掘調査の状況等諸般の事情を配慮し、取りあえず遺跡の範囲確認調査については、倉敷市教育委員会で実施することで合意した。これを受けて、平成３年２月25日付けで県保険課長より文化庁長官宛てに文化財保護法第57条の３第１項に基づく「埋蔵文化財発掘の通知」が提出され、また範囲確認調査については、同じく平成３年５月31日付けで倉敷市教育委員会教育長宛てに「埋蔵文化財の存在状況確認調査依頼書」が提出された。

範囲確認調査は、平成３年６月21日から同６月28日にかけて実施された。工事計画によると、改築される建物は、既存の建物の東側に規模を拡大して建てられ、進入路についても西側より新たに付け替えるというものであった。このため試掘調査に際しては、計画建物の予定範囲内にあたる東側の山林を中心に、２ｍ×２ｍ規模のトレンチを６箇所、西側の進入路部分の山林に３



第２図　範囲確認調査トレンチ配置図

トレンチ	番号	器種	時代	層位	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	年報番号	備考
1	1	RF		II	An	2.24	2.04●	0.49	2.9	1	
	2	Fl		II	An	2.14	3.92	0.91	6.9		
	3	P	K	II						2	底面跡
4	1	Cr		III	An	2.32	3.52	2.12	27.9	4	
	2	UF		III	An	5.98	3.91	1.18	19.2	5	
	3	UF		III	An	1.90	3.23	0.62	3.6	3	
	4	Fl		I	An	2.45	3.65	0.43	3.6		
	5	Fl		III	An	1.90	0.24●	0.69	2.1		
5	1	Fl		III	An	1.36	1.76	0.31	0.4		
表採	1	Fl		0	An	4.52	4.64	1.08	14.5	7	
	2	Fl		0	An	3.94	4.16	0.66	10.2		
	3	RF		0	An	2.53	3.49●	0.60	4.7	6	
	4	Fl		0	An	2.28	1.12	0.49	1.3		
	5	Fl		0	An	1.50	2.26	0.28	1.0		
	6	Fl		0	An	1.39	1.62	0.54	0.8		
	7	Fl		0	An	1.27	1.23	0.23	0.3		

表２　範囲確認調査出土遺物一覧

箇所のあわせて９箇所のトレンチを設定した。(第２図)

これらのうち、西方の２・３・６トレンチおよび７・８・９トレンチからは遺構遺物ともまったく検出されなかったものの、東側の山林の東半に設定した１・４・５トレンチからは、あわせて８点のサヌカイトと須恵器片１点が検出された。これらの遺物は、いずれも厚さ１mほどの堆積土中より出土したものであったが、二次加工のある剥片や石核なども みられ、工事予定地東端の斜面に明瞭な旧石器時代の遺跡の存在することが明らかとなった。また須恵器については、以前に道路工事により消滅したとされる壬子が岳古墳に伴う可能性も考えられた。さらに周辺一帯について表面調査を行ったところ、斜面の上方にもサヌカイト片の散布がみられ、遺跡は倉敷市と玉野市の境界付近を中心とした緩斜面上に広がっていることが推察された。

こうした範囲確認調査の結果をふまえ、改めて県保険課と県教育委員会および倉敷市教育委員会の３者で遺跡保存の協議を行い、建物の計画位置や階層等の具体的な設計変更について検討を重ねた。しかしながら、地形上の制約や進入路の取り合い、さらには景観上の問題等の理由から大幅な設計変更は非常に困難であることが判明した。このためやむなく建物が遺跡にかかる部分の約320m²について、平成５年度に記録保存のための調査を行うことで合意に達した。ただ、発掘調査についても試掘調査時と同様の理由で県教育委員会の速やかな対応が難しい状況であり、実際の発掘調査の体制についてはさらに協議を重ねることとなった。協議の結果、今回の調査については、県と市の職員および学識経験者からなる発掘調査委員会を組織し、県教育委員会の指導のもとに市教育委員会が現地での発掘調査を担当することとなった。

これを受けて王子が岳浜遺跡発掘調査委員会が組織され、平成４年12月１日付けで同委員長から文化庁長官宛に文化財保護法第57条の１項の規定に基づく「埋蔵文化財調査の届出」が提出された。現地の発掘調査は平成５年１月７日から３月29日にかけて実施された。

王子ケ岳浜遺跡発掘調査委員会（所属は平成５年度当時）

役名	氏名	所属
委員長	今田昌男	倉敷市教育委員会　教育長
副委員長	渡辺淳平	岡山県文化課長
委員	松井新一	岡山県文化課長代理
委員	柳瀬昭彦	岡山県文化課長補佐
委員	河本清	岡山県古代吉備文化財センター次長
委員	関壁志彦	倉敷市文化財保護審議会　会長
委員	三好繁光	倉敷市教育委員会 社会教育部長
委員	三宅正廣	倉敷市教育委員会 社会教育部参事
専門委員	福本明	倉敷市教育委員会文化課学芸員
専門委員	藤原好二	倉敷市教育委員会文化課学芸員
専門委員	中野倫太郎	倉敷市教育委員会文化課学芸員
専門委員	片岡弘至	倉敷市教育委員会文化課学芸員

（監事）

役名	氏名	所属
監事	大鹿道雄	倉敷市教育委員会文化課長
監事	時長勇	岡山県文化課主査

（事務局）

役名	氏名	所属
事務局長	香西文雄	倉敷市教育委員会文化課長補佐
書記	亀山行雄	岡山県文化課文化財保護主事
書記	横本篤男	倉敷市教育委員会文化課文化財係長

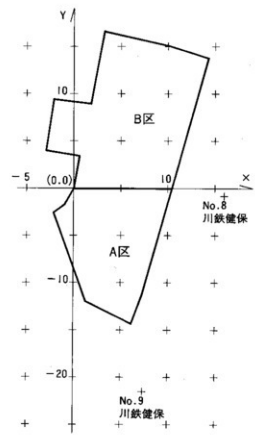
第２節　調査の方法と経過

発掘調査は、平成３年度の範囲確認調査結果から遺物包含層が存在すると考えられた範囲と計画建物の重複する部分約320㎡について実施した。調査区は計画建物の外形ラインに沿う形で設定したためややいびつな形状となっている。調査区内には最近まで建物があったという平坦面と石材を抜き取られた古墳ではないかと考えられる窪みが含まれていた。また調査区周囲の露岩には石切りの際の楔の痕をもつものがかなりあり、地形の改変が著しいことが予測された。

調査区は海側をＡ区、山側をＢ区の２区に分割した。立木伐採を最小限の範囲とし、掘削を行っていない区を排土置場として利用した。これは当該地が瀬戸内海国立公園内に含まれており、調査にあたっては環境・景観に対して細心の配慮を行う必要があったためである。

遺物は調査開始後まもなくから検出されはじめたが、Ⅰ・Ⅱ層中には須恵器・弥生土器・尖頭器など各時代のものが混在していた。そのためこの二層の遺物は原位置を留めていないものとして、層毎に一括して取り上げた。そしてⅢ層以下については土器の出土が減り、原位置を留めている可能性を考慮して、一点毎に取り上げ番号をつけ位置と高さを記録して取り上げた。

遺物の位置を記録するにあたっては、ＸＹ座標を使用した。Ａ区・Ｂ区の境のラインを南東に延ばしたものをＸ軸、Ｘ軸に対して90°北東に向かうラインをＹ軸とした。原点は倉敷市と玉野市の境界にある「No.８川鉄健保」杭から北西に15.735ｍ、「No.９川鉄健保」杭から北に22.65ｍである。遺物の取り上げ方法は、Ａ区・Ｂ区とも同様である。調査が進んでいく過程で遺物が原位置を留めている可能性はなくなったが、調査方法の変更は行わなかった。

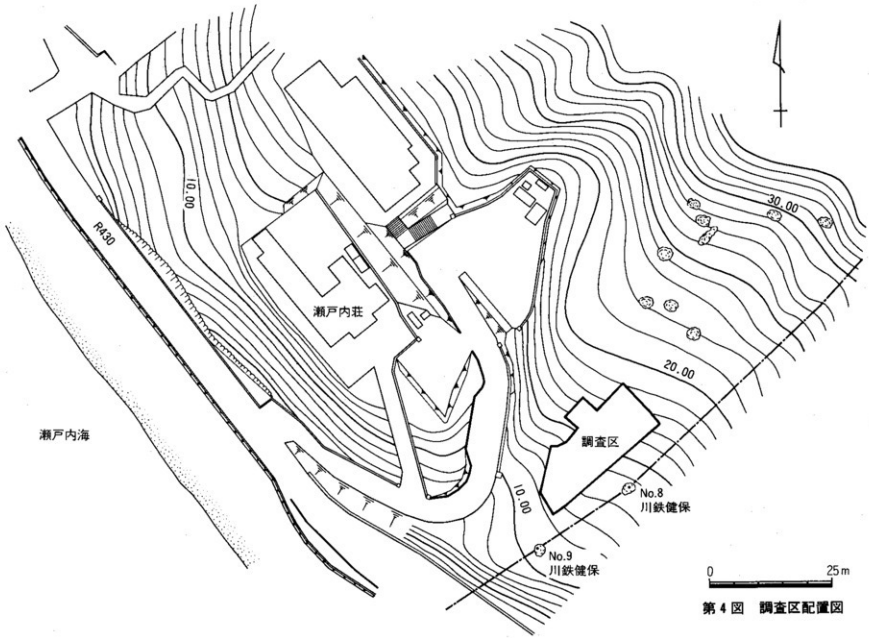


第３図　座標軸設定図

Ｂ区に認められた石材を抜き取られた古墳ではないかと考えられる窪みについては、底部に焼土及び花崗岩砕石が堆積していたことから、石切り場に関係する遺構と判断した。その他に遺構は確認されなかった。

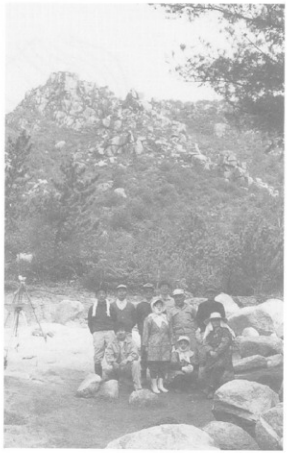
以下に調査経過の概略を記す。

1993年（平成４年度）
１月７日（木）　発掘機材搬入、調査範囲の樹木伐採開始。
１月12日（月）　樹木伐採完了、調査前の地形写真撮影、発掘機材搬入、調査区設定・Ａ区掘削開始。
１月16日（土）　Ａ区Ⅰ・Ⅱ層掘削完了。



第4図　調査区配置図

1月18日（月）　A区Ⅲ層掘削開始、遺物の取り上げ。
1月21日（木）　A区北西に拡張。
1月30日（土）　A区c－c'セクション写真撮影。
2月1日（月）　A区c－c'セクション実測。
2月4日（木）　A区遺物の最終取り上げ。
2月5日（金）　A区掘削完了。
2月6日（土）　完掘写真及びb－b'セクション写真撮影。
2月8日（月）　完掘プラン実測、B区掘削開始。
2月9日（火）　A区b－b'セクション実測、土壌サンプル採取。
2月18日（木）　B区Ⅰ・Ⅱ層掘削完了・Ⅲ層掘削開始。
3月4日（木）　B区北西に拡張。
3月18日（木）　B区d－d'セクション実測及び写真撮影。
3月20日（土）　現地説明会。
3月23日（火）　B区a－a'セクション実測、掘削完了。
3月24日（水）　B区a－a'セクション及び完掘状況撮影、機材撤収。
3月26日（金）　B区b－b'セクション実測及び写真撮影、完掘プラン実測。
3月29日（月）　埋戻し終了。



調査参加者

第3節　整理作業

発掘調査後の整理作業は、小野雅明・藤原好二が中心となって、1993年4月に開館した倉敷埋蔵文化財センターで行った。平成5年度はセンター開館直後の多忙もあり、5～6月に遺物の洗浄・注記、7月に図面の整理等の基礎的整理を行ったのみである。なお、注記については整理時の混乱を防ぐために、現場での遺物取り上げ番号をそのまま整理番号とした。そのため表採及びⅠ・Ⅱ層からの一括取り上げ遺物については、取り上げ番号をつけたⅢ・Ⅳ層遺物の後に続けて新たに整理番号をふっていくこととした。すなわち上位層であるⅠ・Ⅱ層から出土した遺物の番号が、下位層であるⅢ・Ⅳ層出土遺物の番号の後にくるようになっている。巻末の遺物台帳を閲覧の際は気をつけていただきたい。

平成6年度には報告書作成に向けた本格的な整理作業を開始した。6～12月にかけて遺物の実測を行った。8月12日には岡山大学埋蔵文化財調査研究センターの光石鳴巳氏に石器器種の確認、9月7日には同センターの富樫孝志氏に石材の鑑定についてご援助いただいた。11月半ばから翌1月にかけては図面のトレースを実施した。遺物の写真撮影は1～2月におこなった。原稿執筆・編集は2月におこなった。

第３章　層序と遺物出土状況

第１節　層序

王子が岳は備讃瀬戸の北岸、倉敷市と玉野市との境界に位置する標高234ｍの新割山を中心とした山塊の総称である。付近一帯は、風化浸食が進んだ花崗岩質の急峻な山岳地形で、山頂から海域に接する山裾までは急角度で落ち込んでいる。山肌は荒々しく、土壌の流出により露出した花崗岩の巨石が重なりあって特異な景観をつくりだしている。

調査地点は新割山南麓においてわずかに広がる緩斜面の南端に位置し、標高11ｍから19ｍの間である。斜面上方において失われた土砂、礫の量を考えると相当量の堆積が予想される。

土層観察は第５図の右上に示すように、調査区の東端壁（ａ－ａ′）、南壁（ｂ－ｂ′）、Ａ区東壁（ｃ－ｃ′）、拡張区東壁（ｄ－ｄ′）で行った。各セクションの層序は、基本的に花崗岩の風化バイラン土の堆積であり、マンガンや鉄分の集積の密度により異なる色調や土層の粒の状態・硬度などを目安にして分層を試みた。調査区内には近代の礎石建物跡が存在し、この建物に伴う整地、造成が行われている。また、花崗岩の切り出しの跡と思われる攪乱坑が数か所で確認された。

Ⅰ層は腐植表土層、近代の攪乱坑および建物に伴う造成土である。旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、平安時代、近代の遺物が出土している。

Ⅱ層は黄灰褐色を呈するしまりの弱い土層で、マンガンを含む。Ⅰ層と同様各時代の遺物が出土している。

Ⅲ層は茶褐色を呈する土層で、一般的にマンガンの密度が濃い。Ａ区の一部では造成のため攪乱を受けている。Ⅲ層内は漸移的な変化がみられるが、調査区の南側と北側を対比すると様相を異にしている。Ａ区南側（ｂ－ｂ′側）において濃い褐色を呈するⅢ－８・14・15層の上面を検出した際には、北側の土層（Ⅲ－19・20層）との濃淡の差が際立っていた。Ｂ区においても南側の土層（Ⅲ－２・４層）は濃い褐色を呈し、北側の土層（Ⅲ－１・３層）はマンガンの密度が薄く、風化花崗岩の粗粒が固くしまった層である。このように調査区南側に偏在する濃い褐色土層からナイフ形石器、尖頭器、スクレイパーなどの旧石器時代の遺物が多く出土しているが、縄文時代、弥生時代、古墳時代の遺物も混在しており、旧石器時代の遺物だけを含む層を分離させることは不可能な状況であった。

Ⅳ層は硬化した灰白色土層で、調査区南側のＡ区とＢ区境付近で検出された。旧石器時代の遺物が少量出土している。

Ⅴ層は明黄褐色を呈する非常に硬化した土層で、人力による掘削は困難である。ボーリング調査によると、地下13ｍまでは堆積土層といわれる。遺物は確認されなかった。

以上が基本層序の概要である。調査区には数多くの花崗岩の転石が存在し、土層観察の妨げに

もなったが、低所に集中するようにして留まる様子は旧地形の状況を表しているように思われる。c－c′セクションで示されるように、旧石器時代を中心とした遺物を含む層は、周辺上方から流れてきた土砂が浅い谷状の地形に順次堆積した二次堆積層と判断される。

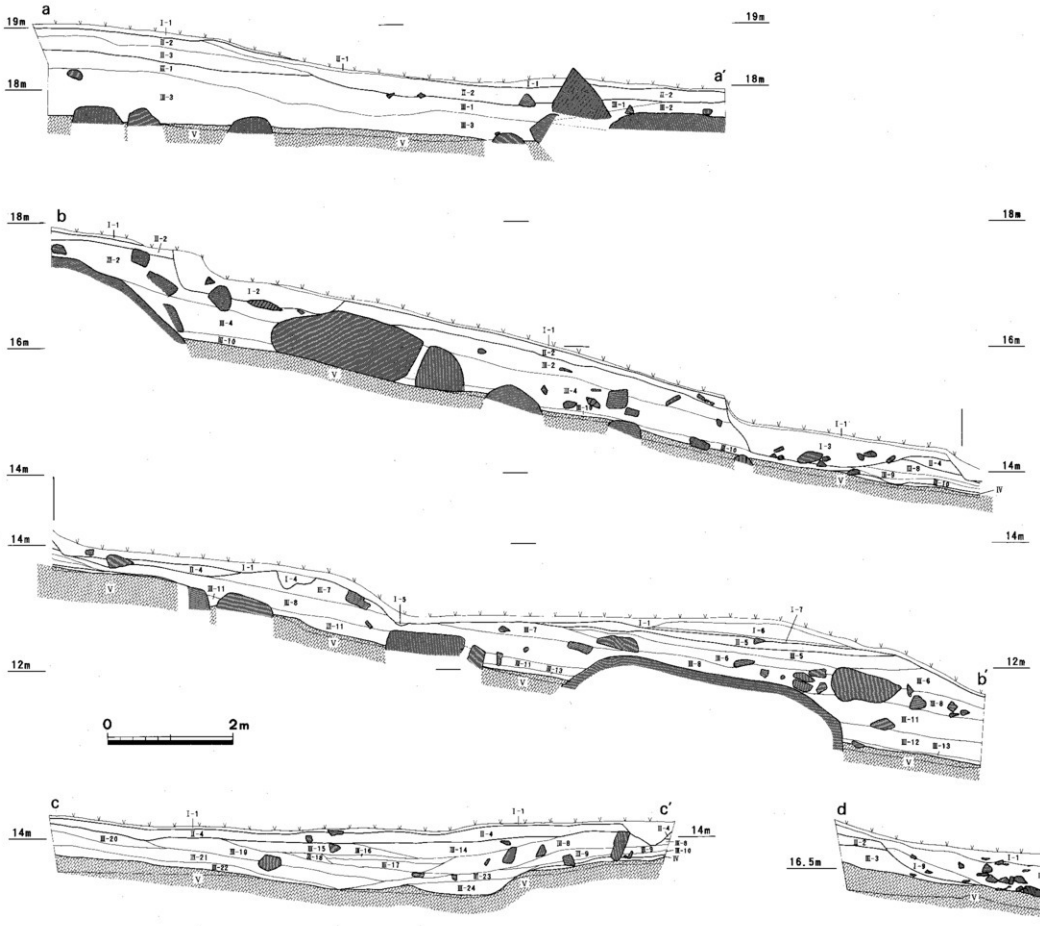
第2節　遺物出土状況

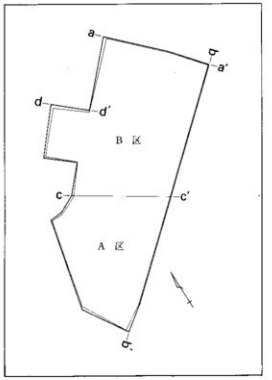
各層位ごとの遺物の出土状況については表3のとおりである。石器類については、器種ごとの点数をあげ、土器類については時代を示す特徴のわかるものだけをとりあげた。旧石器時代を中心とした石器類は各器種を通じて、層の厚いIII層から当然ながら最も多く出土している。これとII層とを比較した場合、器種構成に根本的な差は認められず、単に量的な差にとどまっている。接合関係については、石器類で接合するのはIII層で出土した剥片が1例あり、土器類では同一個体のものが二層あるいは三層にわたって出土するものが多い。

層位＼遺物	ナイフ形石器	尖頭器	石鏃	石斧	スクレイパー	彫器	楔形石器	加工痕剥片	使用痕剥片	石核	剥片	砕片	砥石	石錘	叩石	主な土器類 縄文時代	弥生時代	古墳時代	平安時代
I 層		2	1		4		3	1		2	34	1	1				底部	瓶提瓶	壺
II 層	2	2	4		4	1	5	3	3	5	79	1					前期壺底部	瓶提瓶	壺
III 層	10	6	10	1	13		21	28	18	29	406	4		1	2	早期押型文	前期壺中期甕後期製塩	瓶提瓶	
IV 層	1								1		6								
表採・排土	1									2	28		1						
計	14	10	15	1	21	1	29	32	22	38	553	6	2	1	2	——	——	——	—

表3　各層位の遺物出土状況

先述のとおり、出土遺物のほとんどが二次堆積層からのもので、原位置をとどめるものはなかった。第6図に示すように遺物の出土地点が南側の浅い谷に集中しており、調査区のさらに南側にも遺物の集中が連続していると予想される。また、遺物の垂直分布をみると土器類はおおまかに縄文土器と土師質土器（弥生・古墳時代）の分布に違いが認められ、下層であまり出土していないのは、堆積の時期差をある程度は反映しているように思われる。しかし、旧石器時代の遺物は総じて分散しており、旧石器時代の遺物を含んだ流土が時代を越えて堆積した結果にすぎないのであろう。遺跡の立地条件を考えれば、こうした遺物の残存のありかたが一般的であると思われるが、調査範囲が限られたものであり、どのあたりまでの範囲の遺物が調査区の谷筋に集中しているのかということについては判断の材料がない。ただ、周辺を含めてかなり密度の高い活動痕跡が存在したことは疑いない。





Ⅰ－1　黒褐色腐植土（表土層）
Ⅰ－2　黄褐色砂質土（攪乱坑埋土）
Ⅰ－3　黒褐色土（攪乱坑埋土）
Ⅰ－4　明黄褐色土（攪乱坑埋土）
Ⅰ－5　灰色細砂（溝埋土）
Ⅰ－6　黄褐色土（造成土）
Ⅰ－7　黒褐色土（旧表土層）
Ⅰ－8　明褐色土（攪乱坑埋土）
Ⅰ－9　暗赤褐色土（攪乱坑埋土）

Ⅱ－1　灰白色土　　Ⅱ－4　黄褐色土
Ⅱ－2　黄灰褐色土　Ⅱ－5　灰褐色土
Ⅱ－3　黄灰褐色土

Ⅲ－1　灰褐色土　　Ⅲ－13　茶褐色砂質土
Ⅲ－2　茶褐色土　　Ⅲ－14　暗褐色土
Ⅲ－3　茶褐色土　　Ⅲ－15　黄褐色土
Ⅲ－4　暗褐色土　　Ⅲ－16　明茶褐色砂質土
Ⅲ－5　暗灰褐色土　Ⅲ－17　暗灰色砂質土
Ⅲ－6　暗褐色土　　Ⅲ－18　暗茶褐色土
Ⅲ－7　灰褐色土　　Ⅲ－19　赤褐色土
Ⅲ－8　茶褐色土　　Ⅲ－20　明黄褐色土
Ⅲ－9　茶褐色土　　Ⅲ－21　灰茶褐色土
Ⅲ－10　灰褐色土　　Ⅲ－22　明茶褐色砂質土
Ⅲ－11　暗赤褐色土　Ⅲ－23　茶褐色砂質土
Ⅲ－12　暗赤褐色土　Ⅲ－24　茶褐色土

Ⅳ　灰白色土
Ⅴ　明黄褐色土（地山）

第５図　土層断面図（S＝1/60）

第6図　遺物分布図(S=1/100)

第4章　遺物

第1節　石器

確認調査と本調査をあわせて本遺跡から出土した石器は剥片・砕片を含めて762点である。表4はそのうちわけである。ナイフ形石器・尖頭器・石鏃と各時代のものが含まれている。時代の確定できる遺物において数量的に卓越するものはない。しかし剥片・石核はその形態及び風化の状態などからほとんどが旧石器時代のものと考えられる。

石材は安山岩が圧倒的に多く、98%を占める。サヌカイトが大部分を占めるが、一部に疑わしいものがあり、また産地分析を行っていないので、本報告では安山岩の名称で統一することとした。肉眼観察からは多孔質のもの、風化が著しく剥離痕の不明確なもの、ハリ質安山岩、白色風化安山岩など4種類以上にわかれるようである。ハリ質安山岩は石核・剥片が数点のみで製品は出土していない。その他の石材としては黒曜石・凝灰岩・頁岩などがあるが、いずれも1点か2点の出土である。黒曜石は尖頭器が1点である。おそらく隠岐の黒曜石であろう。凝灰岩は神子柴型石斧を含めて4点あるが、4点とも母岩は別のようである。水晶に関しては、本来花崗岩土壌に含まれる石材であり、また明確な加工の痕跡が認められないため、人の手が加わっているかどうかよくわからない。

	安山岩	黒曜石	凝灰岩	頁岩	水晶	泥岩岩	花崗岩	結晶片岩	砂質片岩	計
ナイフ形石器	14									14
尖頭器	9	1								10
石鏃	15									15
石斧			1							1
スクレイパー	21									21
彫器	1									1
横形石器	29									29
加工痕剥片	34									34
使用痕剥片	24									24
石核	39									39
剥片	556		3	1	3					563
砕片	6									6
礫石							1		1	2
石錘							1			1
磨石						1		1		2
計	748	1	4	1	3	1	2	1	1	762

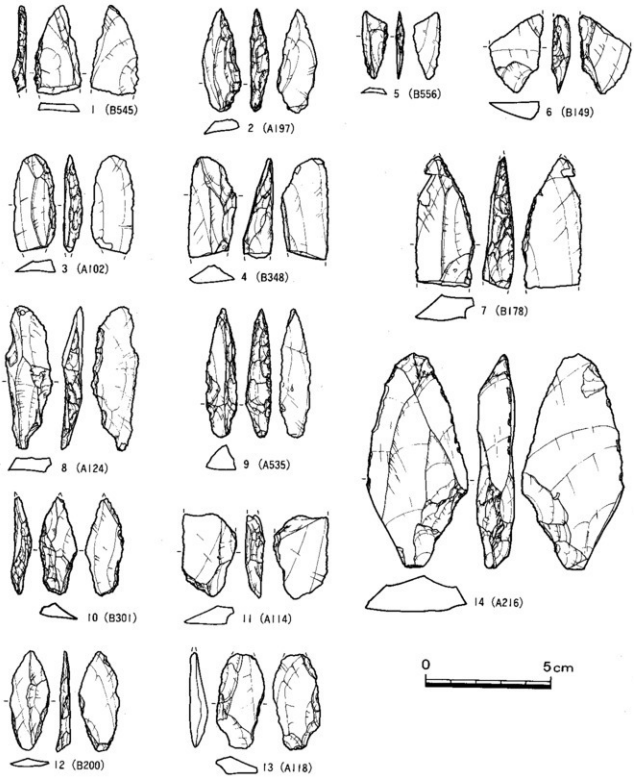
表4　石器組成表（確認調査出土遺物を含む）(1)

接合関係は、剥片2点に認められるだけである。かなり時間をかけて試してみたにもかかわらず、他に接合するものを確認できなかった。2点は折断面で接合するものである。

以下の解説は器種毎におこなうこととする。

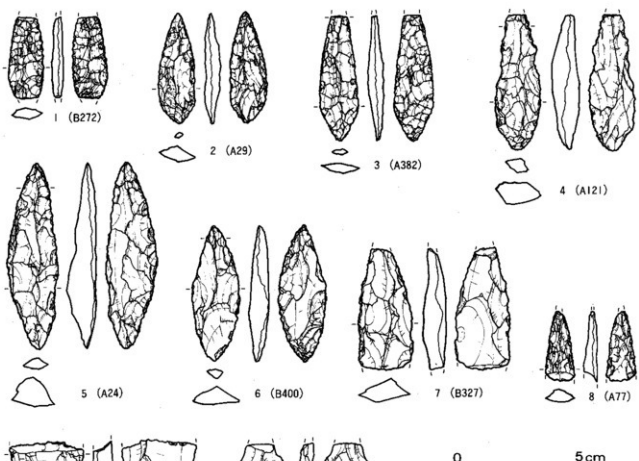
1．ナイフ形石器（第7図、図版9）

ナイフ形石器は14点が出土している。すべて安山岩製で、そのうち13点が横長剥片を素材とするものである。1～8は一側縁加工のものである。1・2は背面のネガティブ面が1枚で、刃潰し加工もすべて腹面から行われているので国府型ナイフ形石器と呼んでよいだろう。3～5・7・



第7図　ナイフ形石器(S=2/3)

8は背面のネガティブ面を2～3枚持っているので、連続的に剥片を剥離する際の打点が左右に振れていることがわかる。国府型ナイフ形石器とするにはややイレギュラーである。4・8は刃潰し加工が背・腹面の両方から行われている。9～13は二側縁加工のナイフ形石器である。9・11は腹面側から刃潰し加工を行い、基部のみ二側縁加工である。12・13は風化が著しくナイフ形石器はどうかやや疑問はある。13は腹・背両面から交互剥離状の刃潰し加工を行っている。14は

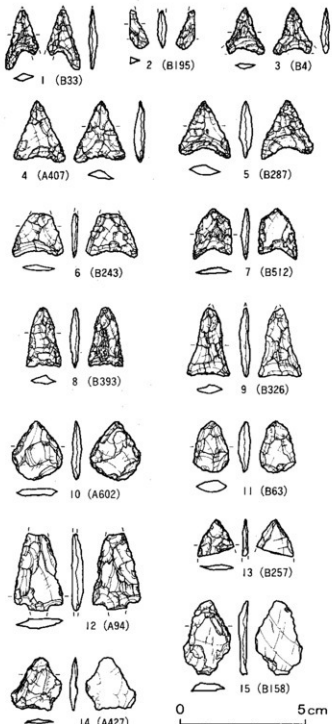


第8図　尖頭器(S=2/3)

厚めでやや大型の縦長剥片を素材として用いている。基部には両面からの交互剥離で調整を施し、先端部にも腹面側から調整を加えている。九州地方でみられる剥片尖頭器に類似するが基部の調整が片方の側縁だけであることなど異なっている点もあるため、本報告書ではとりあえず、ナイフ形石器として記載した。

2．尖頭器（第8図、図版10）

10点出土している。1のみ黒曜石製で、他はすべて安山岩製である。1～3は有茎尖頭器である。5cm前後の小型品で、基部は逆三角形、かえりはない。薄手の素材に細かい押圧剥離を加えて精緻な製品に仕上げている。2は自然面を残している。4は正面形状は有茎尖頭器に類似するが、やや厚手の素材を用いており調整も荒いものとなっている。1～3の有茎尖頭器と同列に扱うべきではないだろう。5～7は横長剥片を素材とする柳葉形の尖頭器である。いずれも腹面側の素材面が残っている。7の調整は非常におおざっぱで、未製品の可能性もある。8は先端のみ



第9図　石鏃（S=2/3）

だが、細かい押圧剥離で加工が行われている。9はその形態から尖頭器の基部ではないかと考えたが、スクレイパーの可能性もある。横長剥片を素材としている。10は両面調整を行っているが風化が著しくいまひとつ尖頭器かどうか確証がもてない。

3．石鏃（第9図、図版11-1）

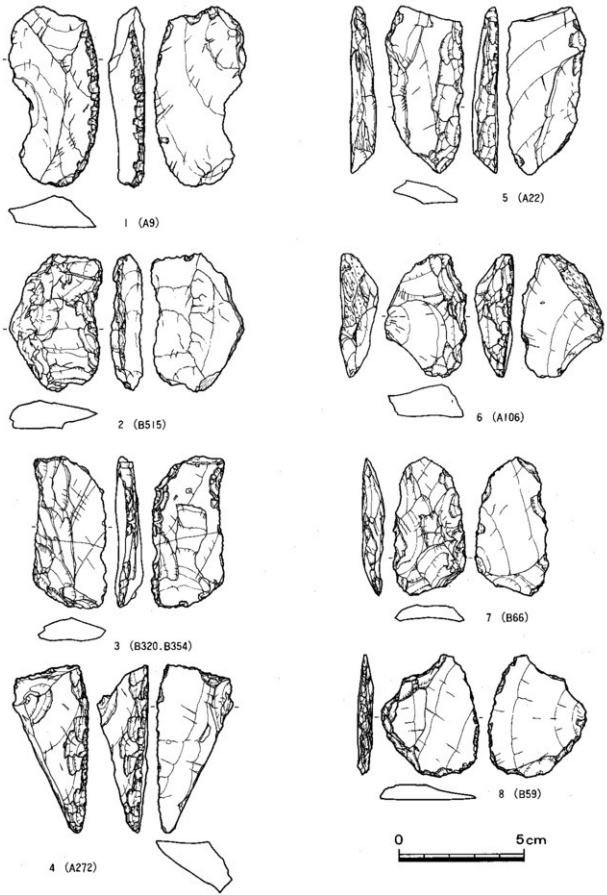
石鏃は15点が出土している。すべて安山岩製である。1～9は凹基鏃である。1はえぐりが深く縄文時代早期に特徴的な形態である。2は脚部のみ残存しているがややえぐりが深いもののようである。4～6は正三角形状を呈し、えぐりはそれほど深くない。7は左右非対称で五角形状を呈している。8と9はやや細身のものでえぐりはあまりめだたない。10～12は凸基鏃である。12は弥生時代中期以降にみられるものである。

13～15は石鏃未製品と考えられる。13は基部が失われているが先端に自然面が残っており完成品とはみなしがたい。14・15も角度の浅い剥離がおこなわれているため石鏃の未製品と考えた。15は上端がつぶれており、楔形石器削片を加工したものの可能性がある。

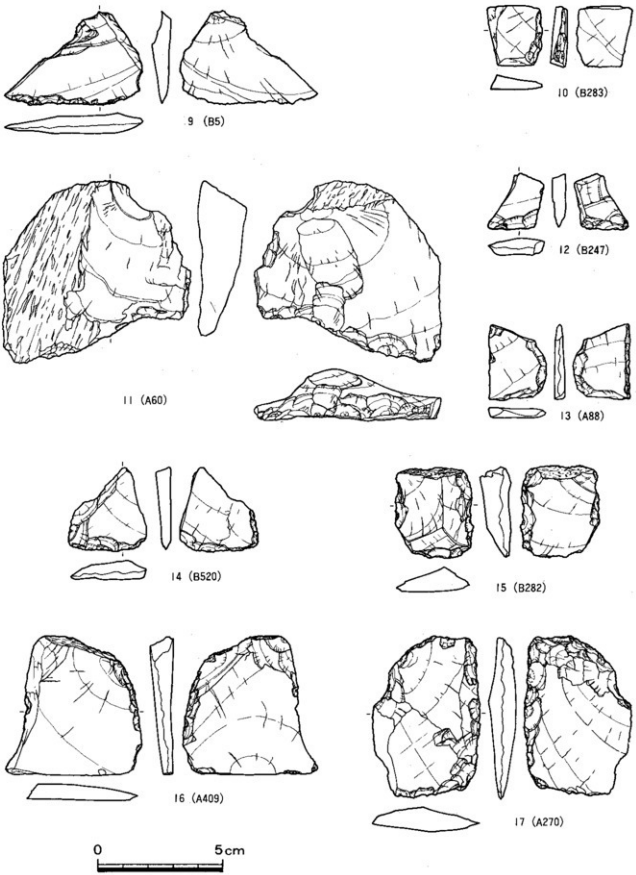
1と12を除くと時期を決定する根拠にとぼしいが、12以外はすべて縄文時代に属すると考えて大過ないであろう。

4．スクレイパー（第10～12図1～21、図版12・13）

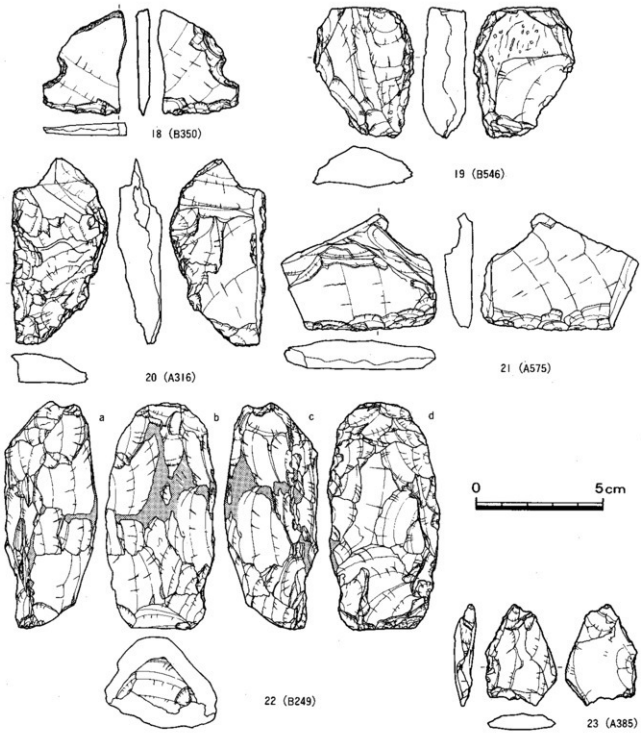
21点出土している。すべて安山岩製である。1～11は刃部の加工が片面のみのものである。5は横長剥片石核を転用したものらしい。刃部と反対の側で横長剥片を剥いでいるが、刃部加工が粗く、またそのカーブが有茎尖頭器の平面形状に類似していることから、有茎尖頭器の未製品の



第10図　スクレイパー(S=2/3)



第11図　スクレイパー(S=2/3)



第12図　スクレイパー・石斧・彫器(S=2/3)

可能性もある。6も不定形剥片石核を転用している。7は刃部の加工が明瞭でないことから尖頭器などの未製品の可能性もある。8は剥片の打点側の側縁にナイフ形石器の刃潰し加工に似た角度の急な刃部加工を行い、反対側の側縁には使用痕が残っている。刃部形態は2・11がやや内湾するが、その他のものは直線状か外反する刃部を持っている。

12~21は両面加工の刃部を持つものである。18は抉り状の部分があり、ノッチとしても使用さ

れたと考えられる。19は風化が激しくやや不明瞭だが、不定形剥片石核を転用している可能性がある。

これらのうち、8・16～18は薄い板状の素材を利用しており、かつ風化も余り進んでいないことから、縄文・弥生時代に属する可能性が高い。とくに17は欠損している部分がつまみ状になる可能性があり、石匙ではないかと考えられる。

5．石斧（第12図22、図版11-2）

凝灰岩製の神子柴型石斧が1点出土している。素材が礫を用いたものか、剥片を用いたものかは不明である。まず図のd面を打面として、角度の深い打撃で大形の剥片を剥離し側面を整える。断面は三角形状を呈する。次にa・c面を打面としてd面を整える。最後に稜線上、とくにb面の中央をはしる稜線をよく研磨している。研磨部分についてはスクリーントーンで示している。刃部は失われており、加工の様子は不明である。重量165.8g。

6．彫器（第12図23、図版13）

彫器の可能性のあるものが1点出土している。安山岩の不定形剥片の打点側の側縁の一端に多少の加工を行った後、樋状剥離を行っている。その他に加工は加えられていない。

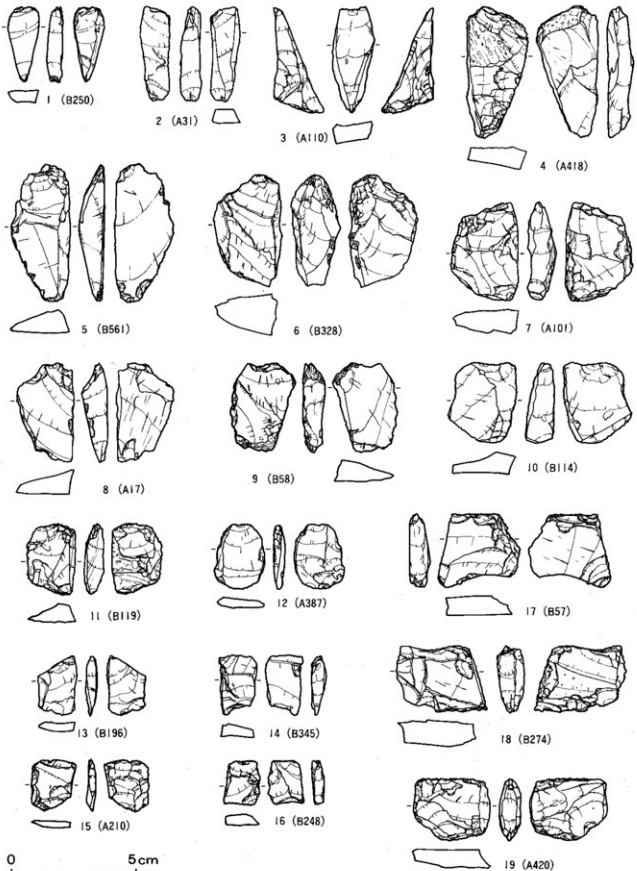
7．楔形石器（第13・14図1～29、図版14）

29点出土している。すべて安山岩製である。1～3は角柱状の楔形石器である。4～24は偏平状の楔形石器で、4～16は剥断面が長軸方向にあるもので、17～24は剥断面が短軸方向にあるものである。25～29は楔形石器削片である。

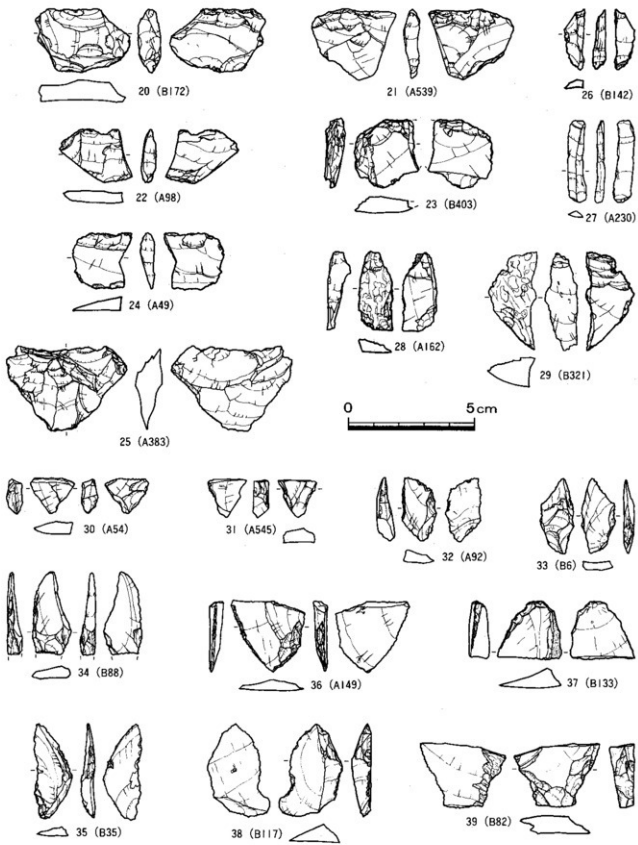
8．二次加工のある剥片（第14～16図30～58、図版15・16）

他の定型的な石器に当てはまりにくいもの、或いはいずれかの器種の未製品ではあるが、確定できないものを二次加工のある剥片とした。確認調査時の2点を含めて、計34点が確認されている。すべて安山岩製である。そのうち29点を図示した。30～34はナイフ形石器の可能性がある。

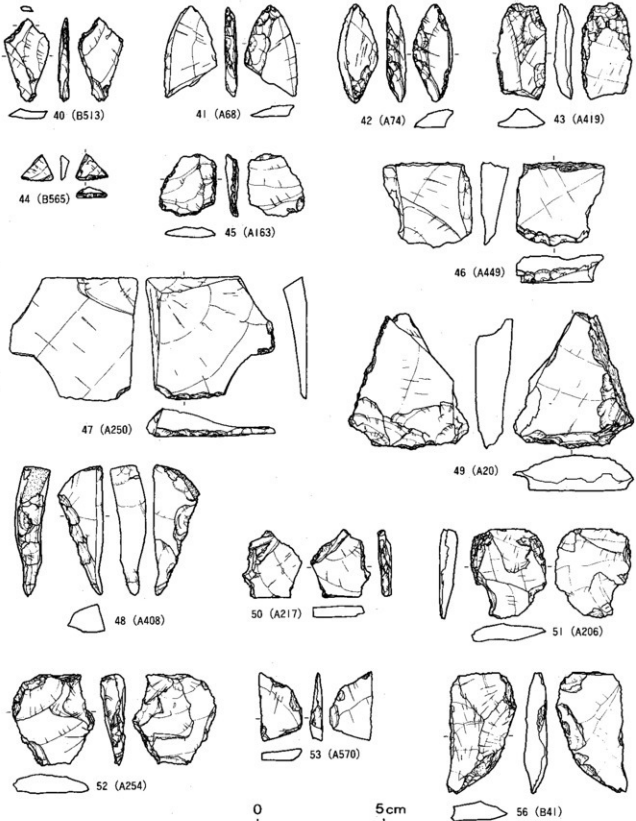
30・31は折れているために本来の形がわからなくなっている。ナイフ形石器の基部の可能性がある。36は横長剥片の折れたもので打面側に加工がはいり、反対側の側縁には使用痕がある。39・41～43は角度の浅い剥離が剥片の側縁に行われており、石鏃か尖頭器の未製品の可能性が高い。特に42は部分的に交互剥離が行われている。40は当初、石錐ではないかとも考えたが刃部が偏平にちかいので錐とはせず、ここに含めた。45は剥片の全周に細かい剥離が行われている。46・47



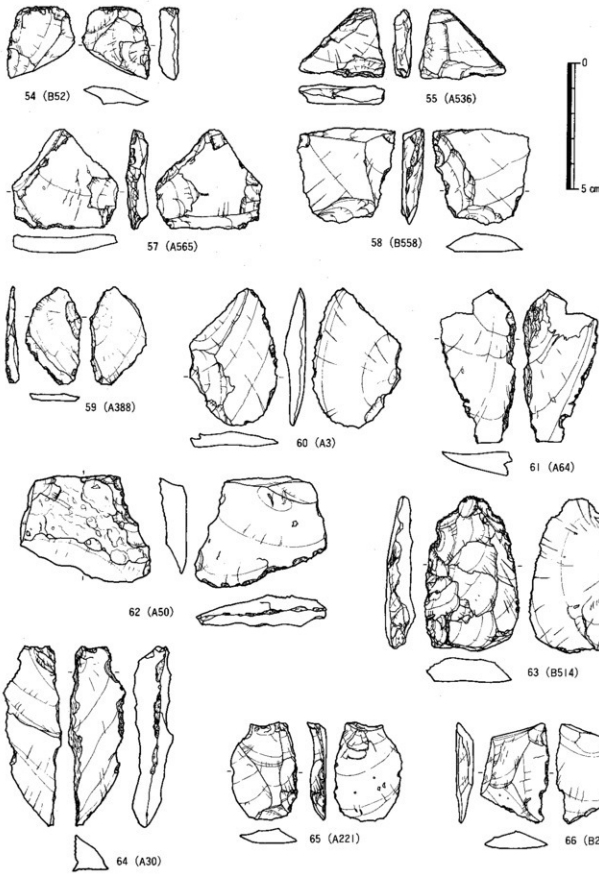
第13図　楔形石器(S=2/3)



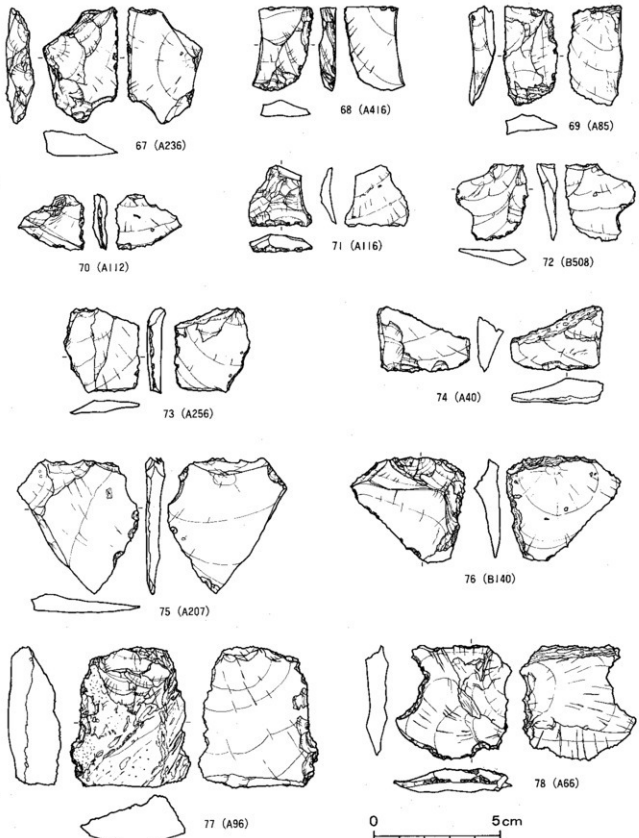
第14図　楔形石器・二次加工のある剝片（S=2/3）



第15図　二次加工のある剥片（S=2/3）



第16図　二次加工のある剥片・使用痕のある剥片(S=2/3)



第17図　使用痕のある剥片（S=2/3）

はスクレイパーでもよいかもしれないが、刃部が薄く堅牢さに欠けている。48は一間粘板岩のようなやや異質な安山岩製で、交互剥離が行われている。50～52は剥片の縁部に数枚の角度の急な加工が施されている。

9．使用痕のある剥片（第16・17図59～78、図版17・18）

確認調査時の2点を含めて、計24点が確認されている。すべて安山岩製である。そのうち20点を図示した。59～61は横長剥片を用いたものである。67は打面再生剥片を使用している。69はやや縦長の剥片を使用しているが、片方の側縁に剪断面がある。78はノッチ状の部分を使用している。

10．横長剥片（第18図1～7、図版19）

典型的なもの7点を図示した。すべて安山岩製である。1～6は背面に素材となった盤状剥片の底面を残している。いずれも背面のネガティブ面が2枚以上である。6のみ打面調整を行わずに剥離されているが、他のものは打面調整が行われている。7は盤状剥片の底面を残していないが、ネガティブ面は2枚で、2枚の打点も明瞭である。

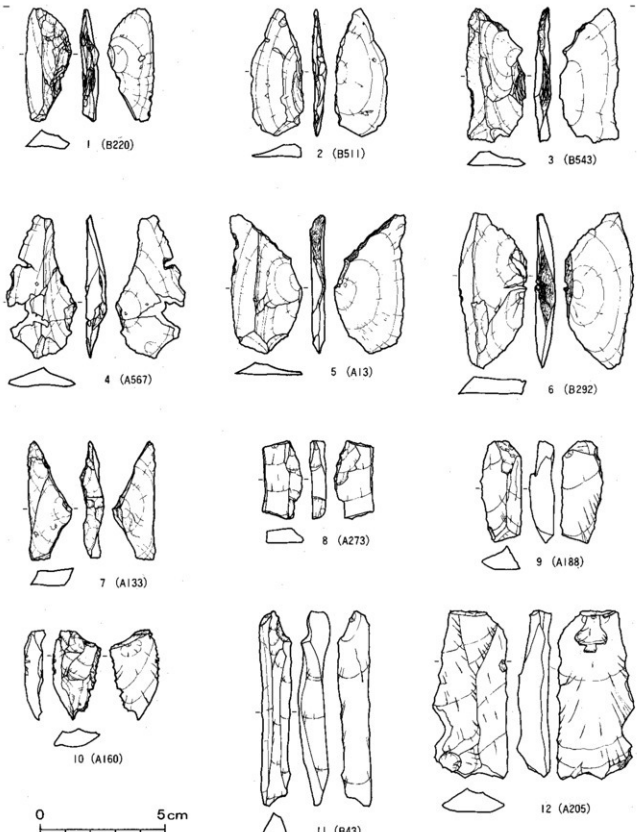
11．縦長剥片（第18図8～12、図版19）

12が凝灰岩製である他は全て安山岩製である。8は背面のネガティブ面の1枚が両極剥離痕となっている。これらの縦長剥片を剥離したと考えられる石核は本調査の遺物のなかには見当たらない。

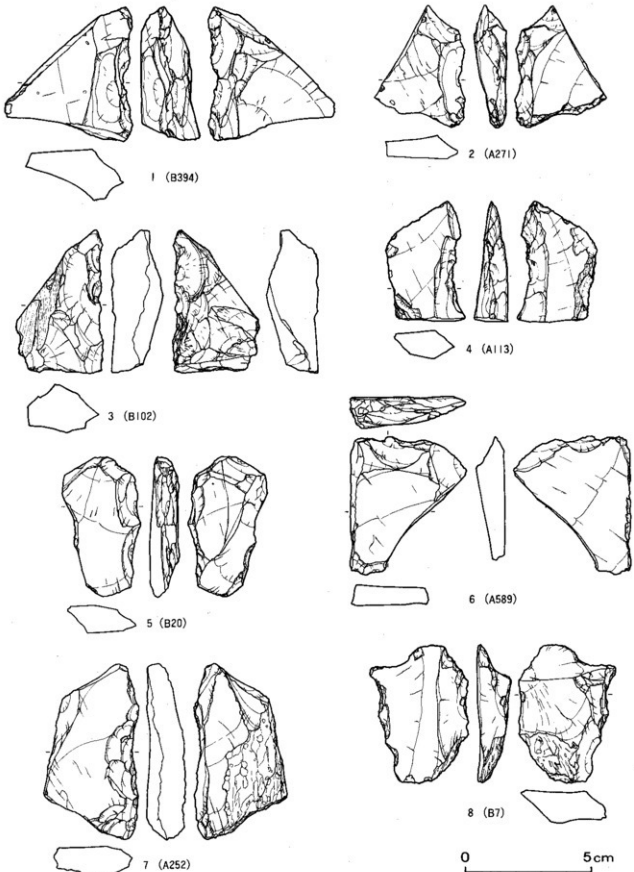
12．石核（第19～24図、図版20～23）

確認調査時の1点を含めて、計39点が出土している。すべて安山岩製である。剥片素材のものと礫素材のものがあるが、本遺跡ではほとんどが剥片素材の石核と考えられ、確実に礫素材の石核は1点だけである。1～21は打面転移を行う石核である。1～8は横長剥片を剥離している。打面と作業面を入れ換えることで交互剥離状になっている。8はほぼ素材と同じ幅の横長剥片を剥離しており瀬戸内技法に近いものである。9～15は求心状に不定型剥片を剥離していくものである。

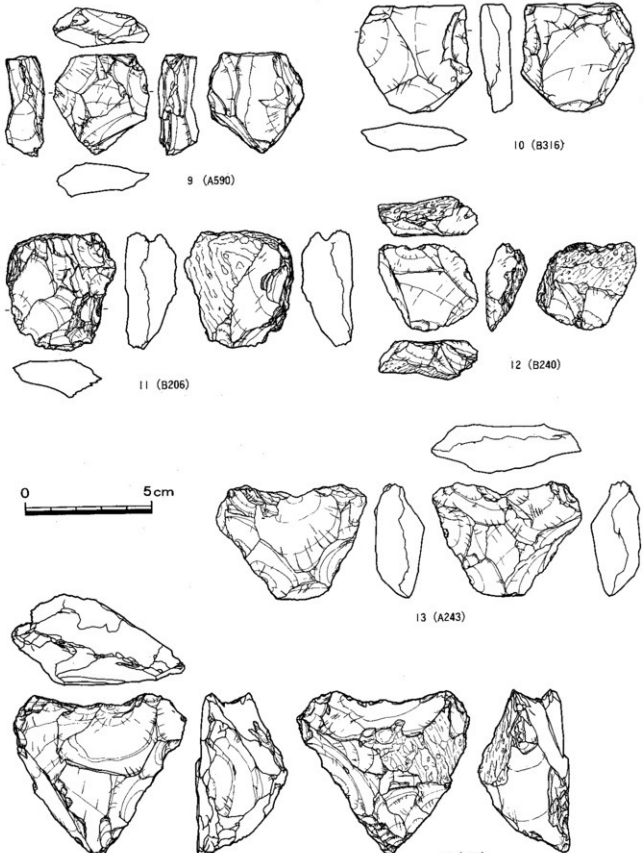
22～31は打面を固定して剥片を剥離していくものである。22～26は横長剥片石核である。24は打点の位置をずらすことで、得られた剥片の幅は素材の幅の二分の一以下の狭いものとなっている。27～31は不定型剥片石核である。



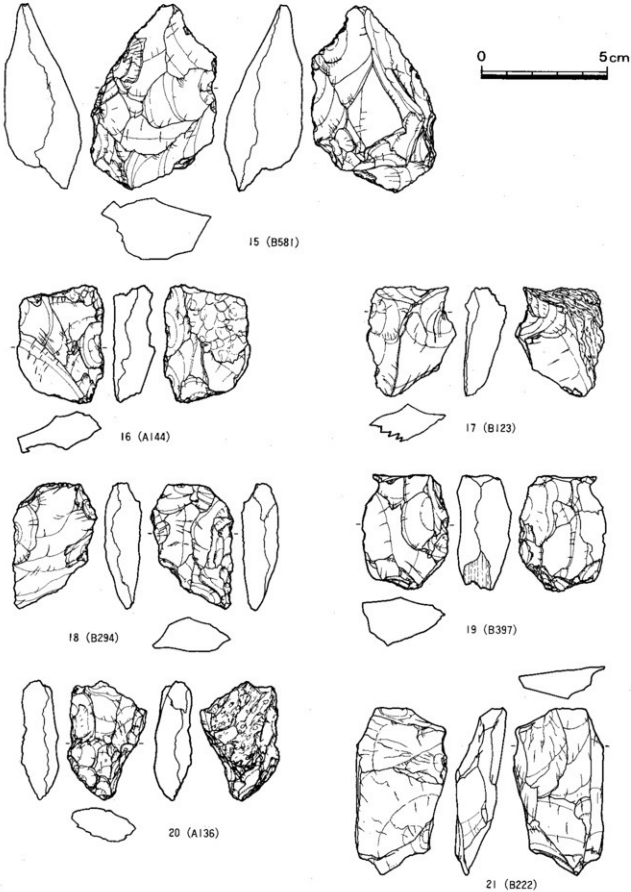
第18図　横長剝片・縦長剝片(S=2/3)



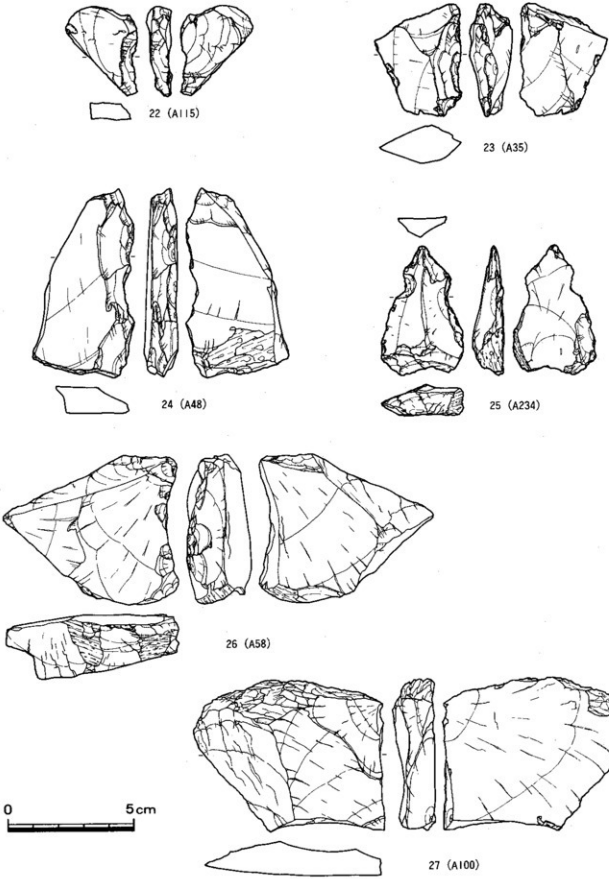
第19図　石核(S=2/3)



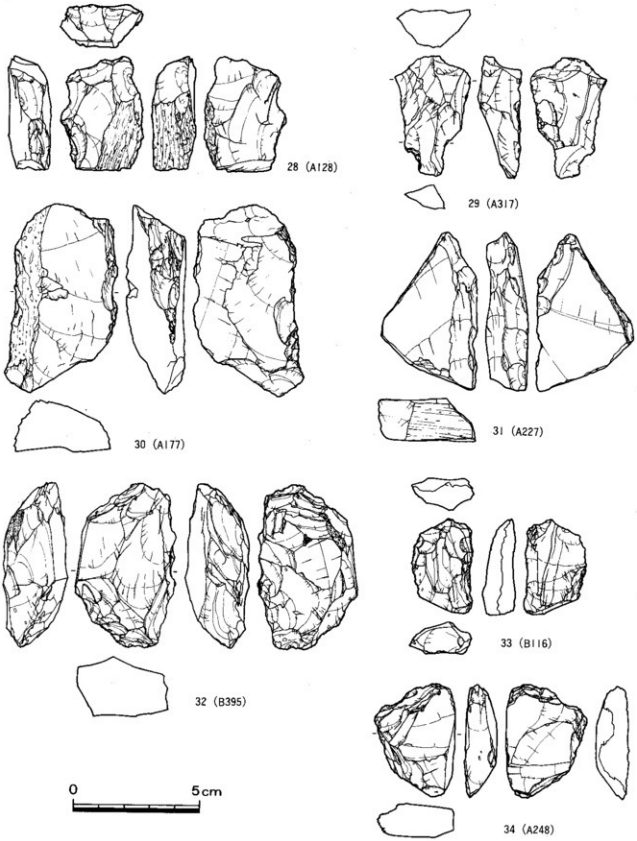
第20図　石核(S=2/3)



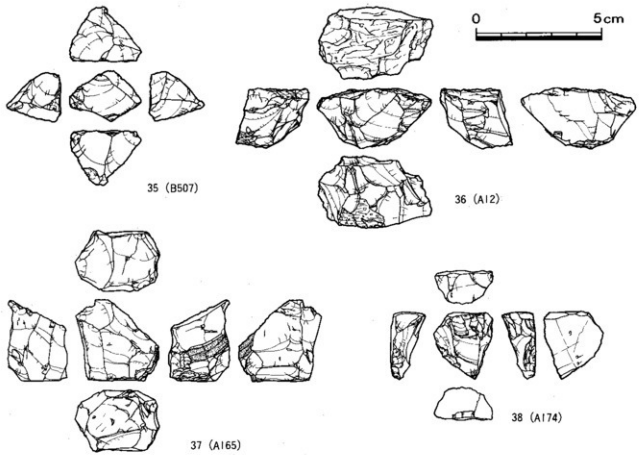
第21図　石核(S=2/3)



第22図　石核(S=2/3)



第23図　石核(S=2/3)



第24図　石核(S=2/3)

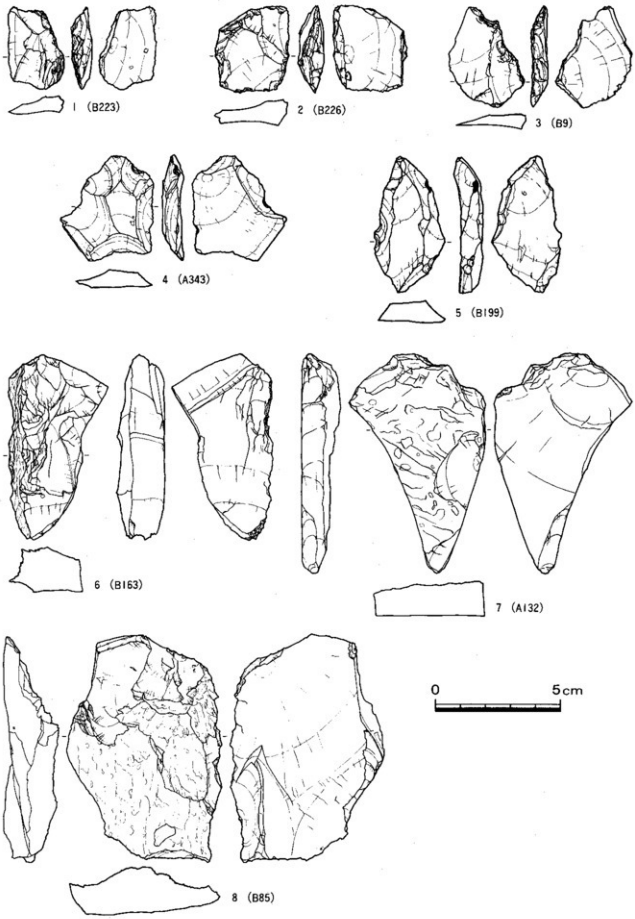
32～34は上下に階段状剥離痕を持ち、側縁に剪断面を残す。32は素材面を残す面を打面とし、剪断面を作業面として不定型な剥片を剥いでいる。

36は礫素材の石核である。打面をそれほど転移させず不定形剥片を剥離している。

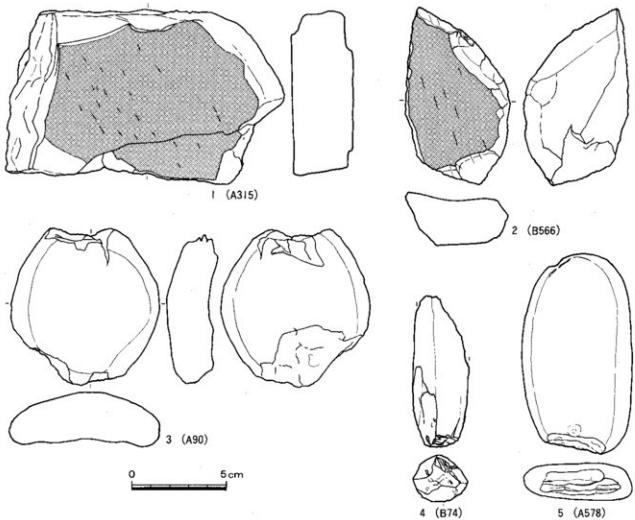
37・38はハリ質安山岩製である。37は円柱形の縦長剥片石核である。打面を上下に転移させながら周囲で6枚の剥片を剥離している。上下の打面には打面再生を行っている。38は楔形を呈しており、細石刃核のブランクの可能性がある。

13．その他の剥片（第25図、図版24）

1～3は打面再生剥片である。いずれも剥片の打面側に2～3枚の剥片を剥離した際の打点を残している。4は先行する剥片が求心状に剥離されたことのわかる剥片である。背面の中央に素材面1枚を残し、その周囲に7枚のネガティブ面が認められる。6・7は板状剥片である。石核の素材として使用可能と考えられるものを図化した。8は本遺跡で出土した最も大きな剥片である。原礫から自然面を除こうとして剥離された剥片である。



第25図　その他の剝片(S=2/3)



第26図　砥石・石錘・叩石(S=1/2)

14. その他の石器（第26図、図版25-1）

砥石２点、石錘１点、叩石２点が出土している。１は砂質片岩製、２は花崗岩製の砥石である。どちらも表面がよく磨耗しており擦痕がある。１の表面が平らなのに対し、２の表面は凹面になっており、石斧などの刃を磨く砥石だった可能性もある。３は花崗岩製で重量191.3ｇの打ち欠き石錘である。４は流紋岩製、５は結晶片岩製の叩石と思われるが、敲打痕がやや不明確である。この他にも本遺跡の所在する花崗岩土壌地には存在しないと考えられる石材の礫が数点出土しており、こうした礫石器となる可能性がある。

註

(1) 剥片と砕片の区別に関しては、長さ・幅共に１cm以下のものを砕片、それ以上のものを剥片とした。本来なら砕片の数量が６点しかないということはありえないはずだが、調査方法の不備と花崗岩土壌という制約によるものである。

第2節　土器

調査区から出土した土器は細片まで含めると415点を数える。実際の個体数はこれよりもはるかに少なく、時期・器種などを判別し得ないものが大多数を占めている。その中で図化したものは12点である。これらを縄文土器、弥生土器、須恵器に分類して概略を記すことにする。

1．縄文土器（第27図1～3、図版25-2）

1～3は縄文時代早期の押型文土器である。1・2は内外面に楕円文が施されている。楕円の粒子は6×3㎜くらいである。3には外面に縦方向の山形文が施される。1～3の色調は外面が橙色、内面は灰褐色で、胎土中には1㎜以下の砂粒が含まれる。

2．弥生土器（第27図4～9、図版25-2）

4・5は壺の胴部と推定される。外面にヘラ描沈線文が施される。色調は黄橙色から灰黄褐色で、胎土中には石英、長石が多く含まれる。弥生時代前期に属すると思われる。

6は甕の口縁部である。口縁末端部を折り返して上下に拡張し、この面に2条の凹線文が施される。色調は器壁表面が橙色で内部は黒色を呈する。弥生時代中期に属すると思われる。

7は脚台付の製塩土器である。脚径4.5cm、脚高1.3cmを測る。杯部は基部から斜め上方に立ち上がり、倒円錐形を呈する。脚台はラッパ状に広がり、端部は丸くおさめられる。杯部の外面には平行タタキ、内面にはヘラケズリが施される。色調は灰黄色で、胎土中には石英や長石が多く含まれる。弥生時代後期に属すると思われる。

8・9は底部である。8は底径が9.0×8.2cmのいびつな円形で、円盤状に突出している。色調は外面が橙色から灰褐色、内面が黄灰色で、胎土中には5㎜以上の石英や長石が多く含まれる。9は底径が6.5cmで少し上げ底となっている。色調は外面が橙色から赤褐色、内面が黄灰色で、胎土中には石英や長石が含まれる。これらの時期は不明であるが、8は胎土、色調が4・5に類似していることから弥生時代前期に属する可能性がある。

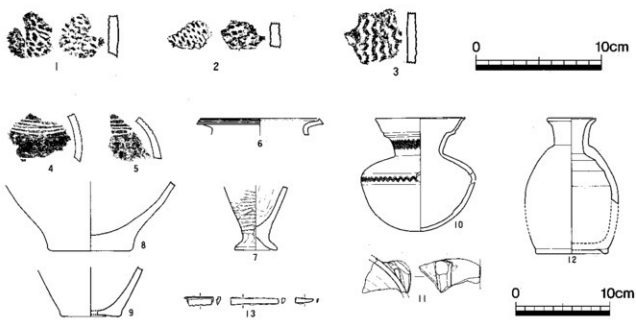
3．須恵器（第27図10～12、図版25-2・26-1・2）

10は碗で、全体の約1/3が残る。図上復元によると、口径9.5cm、器高12.0cm、口頸基部の径5.1cm、体部最大径は器高の1/2よりやや下で12.1cmを測る。口頸部は基部から倒「ハ」の字形に外反して立ち上がり、屈曲してさらに外側に開く。口縁端部は内側に凹線をめぐらして明瞭な段をもつ。体部は肩の張った形状で、底は球形に近い。体部径が最大となる付近には上外方から下内

方に径約1㎝の円孔をあけている。この位置と口頸部の外面には櫛描波状文をめぐらせる。調整は、内面は回転ナデ、外面は口縁部から体部上半部までが回転ナデである。底部は不定方向のナデと思われる。なお、体部に文様を加える前に約1.2㎝の幅で回転ナデ調整が施されている。胎土は精良で、焼成は良好。色調は器壁表面が灰色で内部は暗赤褐色を呈する。陶邑編年のⅠ型式3段階に位置付けられよう。

11は提瓶の把手部分と思われる。他にも同一個体と思われる破片が数点あるが、部位不明のため図示しなかった。胎土は若干の砂粒を含み、焼成は良好。色調は灰色から青灰色を呈する。

12は壺で、同一個体と思われるものを合成して図上復元した。復元口径は5.2㎝で、口頸基部の径は3.7㎝を測る。口頸部は基部から外反ぎみに立ち上がり、口縁端部で上方に屈曲する。体部はなで肩で、平底となる底部外周には「ハ」の字形に開く高台が付く。高台は、体部外面を回転ナデ調整した後に貼り付けられ、内側（底部との接着部分）は丁寧にナデ調整を行っているが、外側（体部下端との接着部分）は凹凸を残したままである。胎土は精良で、焼成はややあまい。色調は灰色から灰白色を呈す。平安時代前半に位置付けられよう。



第27図　土器・鉄器（S=1/3・1/4）

第3節　鉄器（第27図13）

9点出土している。錆化が著しく本来の形状が判断できるものは少ない。また取り上げた際にはある程度形状を保っていたが、整理の段階で復元不能なまでに崩れてしまったものもある。図示したのは鉄鏃の茎部ではないかと考えられるものである。3点まとまって出土したが、接合はしない。断面に折り返しが認められ、鍛造品であることがわかる。

第5章　おわりに

調査の結果、王子が岳南麓遺跡は他の瀬戸内沿岸の遺跡と同様、包含層の遺存状態が悪く、遺物が原位置を留めるものは皆無であることが判明した。しかしながら県南部における旧石器時代遺跡の調査としては、鎌木義昌らによる鷲羽山遺跡、竪場島遺跡等以来のものである。又、遺物のなかには貴重なものも含まれている。最後に調査及び整理の過程で気づいたことについてまとめてみたい。

旧石器時代遺物

旧石器時代の遺物としてはまずナイフ形石器14点の出土があげられる。横長剝片を素材としたものが主体であり、石核もいくらか出土しているが接合するものはなく、技術的な検討を行う材料に欠けるのが残念である。また鷲羽山遺跡・宮田山遺跡などと比較した場合の相違点として角錐状石器・細石器などを欠いていることがあげられる。

縄文時代草創期遺物

県内ではいくつかの遺跡からこの時期の遺物出土が知られている。表5は県内の出土例を集成したものである。ほとんどが単独でしかもその半数以上が表面採集によるものである。本遺跡からは有茎尖頭器3点、神子柴型局部磨製石斧1点が出土している。これらのものがまとまって出土したのは県内で初めてである。

有茎尖頭器は不確実なものを含めて18遺跡で確認できる。形態的には、返りを有するものと返りのないものにわかれるようである。また大きさも10cm前後の大型品と、5cm前後の小型品にわかれるようである。本遺跡の有茎尖頭器は3点とも返りがなく、5cm前後の小型品である。玉野市砂山及び出崎採集のものと類似している。神子柴型局部磨製石斧は県内では確実なものとしては3例目である。県南では初めての出土である。

前述のごとく本遺跡の遺物は全く原位置を留めておらず、尖頭器および石斧の厳密な意味での共伴性は確認不可能である。しかしながら、これまでの草創期遺物の出土例がすべて単独でのものであり、

遺跡名	所在地	遺　物	調査有無	備　考	文献
高屋B	落合町高屋	流紋岩製木葉形尖頭器	調査	落合町教育委員会蔵	10
	倉敷市六口島茶屋鼻	安山岩製柳葉形尖頭器	表採		3
広高山	長船町	〃	〃	邑久町郷土資料館蔵	9
	備前市小屋谷池	玉髄製有茎尖頭器？	〃	備前市歴史民俗資料館蔵	
用木山	山陽町河本	安山岩製有茎尖頭器	調査		7
小廻山	岡山市草ヵ部	〃	表採		4
西畑	〃　百枝月	〃	〃		4
観音山	〃　高松町	〃	〃		13
出崎	玉野市沼	〃	〃		11
	〃　八浜町砂山	〃	〃		11
矢部堀越	倉敷市矢部	〃　？2	調査	岡山県古代吉備文化財センター蔵	17
伊能軒	〃　〃	〃	調査	倉敷埋蔵文化財センター蔵	
菅生小学校裏山	〃　西坂	〃　？	〃	岡山県古代吉備文化財センター蔵	16
	〃　浦田	〃	表採		3
前山	〃　福江	〃	〃	倉敷考古館蔵	2
向山	〃　児島田の口	〃	〃	倉敷考古館蔵	3
山際紫山	〃　児島上の町	〃	調査	岡山県古代吉備文化財センター蔵	15
王子が岳南麓	〃　児島唐琴嶽山	〃　2 黒曜石製有茎尖頭器 凝灰岩製局部磨製石斧	〃	倉敷埋蔵文化財センター蔵	本書
中津貝塚	〃　玉島黒崎中津	安山岩製有茎尖頭器	表採	玉島歴史民俗海洋資料館展示	
	〃　玉島黒崎矢頭	〃	〃		1
和田	鴨方町益坂	〃　？	調査	鴨方町郷土資料館展示	8
	川上村西茅部野田原	緑色片岩製局部磨製石斧	表採	川上村歴史民俗資料館蔵	12
領家	久米町領家	局部磨製石斧	調査		6
長光寺山	久世町	矢柄研磨器			14
福島	船穂町福島	矢柄研磨器	表採		5

表5　岡山県下の縄文時代草創期遺物出土遺跡

遺跡と呼ぶべきかどうか疑問視されるものばかりであったことを考えると本遺跡での例は貴重なものと言えるかもしれない。今後は良好な出土状況による資料の増加が待たれる。

遺跡の立地

本遺跡では弥生時代以降の遺物も出土している。旧石器時代から縄文時代初期にかけての遺跡としては、他の遺跡同様の立地として特に疑問は生じないが、弥生・古墳時代の遺跡としてはやや奇異なものである。付近には生産基盤となりそうな土地はなく、製塩土器にしてもわずか1個体のみの出土であり、生産基盤としては考えにくい。須恵器に至っては5個体すべて時期が異なっている。かつて存在した王子が岳古墳に伴うものばかりではないだろう。本遺跡の所在地は海にむかって僅かに張り出した台地状の地形だが、周囲は切り立った斜面に囲まれ、当時の交通路としては海岸の浜辺あるいは船しか考えられない。こう考えると少人数の定住者が連綿と存在したとするよりは、何らかの必要が生じた際にのみ訪れた場所の可能性のほうがより大きいのではないだろうか。例えば海上交通に関係する祭祀、見張り場、また境界祭祀などが考えられる。遺構が残っていない状況では判断しようがないが、ここでは可能性を指摘するにとどめたい。

引用文献

1 快舟散史 「考古行脚」『吉備考古』第16号 吉備考古会 1933
2 巌津政右衛門・鎌木義昌 『岡山県重要文化財図録』考古資料編 1957
3 倉敷考古館 『倉敷の古代』 1972
4 木村幹夫 「原始・古代」『上道町史』 岡山市役所 1973
5 間壁葭子 「岡山県浅口郡船穂町福島採集の矢柄研磨器」『倉敷考古館研究集報』第9号 倉敷考古館 1974
6 岡山県教育委員会 『中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査』5 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告(8) 1975
7 山陽町教育委員会 『用木山遺跡』岡山県営山陽新住宅市街地開発事業用地内埋蔵文化財発掘調査概報第4集 1977
8 岡山県教育委員会 『山陽自動車道建設に伴う発掘調査』 2 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 42 1981
9 長船町教育委員会 『西谷遺跡』 1985
10 落合町教育委員会 『福田A遺跡 高屋B遺跡』落合町埋蔵文化財発掘調査報告 1983
11 杉野文一 「玉野市の有舌尖頭器」『古代吉備』第9集 1987
12 安川豊史 「岡山県川上村野田原出土の局部磨製石斧」『古代吉備』第9集 1987
13 安川豊史 「先土器時代」『岡山県の考古学』吉川弘文館 1987
14 平井勝 「縄文時代」『岡山県の考古学』吉川弘文館 1987
15 岡山県教育委員会 『本州四国連絡橋陸上ルート建設に伴う発掘調査』II 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 71 1988
16 岡山県教育委員会 『山陽自動車道建設に伴う発掘調査』 5 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 81 1993
17 岡山県教育委員会 『山陽自動車道建設に伴う発掘調査』 6 岡山県埋蔵文化財発掘調査報告 82 1993

遺物台帳一覧

凡例

◆器種・時代・石材の略号は例言を参照のこと。

◆層位の欄の 0 は排土中の出土および表採を示す。

◆備考欄における「同」は石器の同一個体を示す。発掘の際の不手際で数個に割れて別々に取り上げてしまったものについてこうして示した。

◆備考欄における「接」は石器の接合関係を示す。

◆土器については備考欄に挿図番号を記した。

◆長さ・幅・厚さの数値の後にある「＊」マークは欠損品の最大値を示している。

区	番号	器種	時代	層	石材	長	さ(cm)		幅(cm)		厚	さ(cm)	重	さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備	考
A	1	P	—	Ⅱ	—										8.65	-0.85	13.840		
A	2	Fl	—	Ⅱ	An	4.20			4.14	*	0.92		11.1		8.50	-0.67	13.842		
A	3	UF	P	Ⅱ	An	3.51			5.48		0.67		12.2		8.18	-0.54	13.757		
A	4	Fl	—	Ⅱ	An	3.74	*		4.32		0.97		17.8		8.32	-1.05	13.808		
A	5	Fl	—	Ⅱ	An	2.11			1.28		0.35		0.8		9.58	-1.25	13.615		
A	6	Fl	—	Ⅱ	An	4.31			3.25		0.58		6.9		9.57	-1.57	13.581		
A	7	Fl	—	Ⅱ	An	2.04			4.06		0.80		5.7		7.94	-1.83	13.589		
A	8	Fl	—	Ⅱ	An	3.88			3.77		0.75		7.6		7.94	-2.08	13.443		
A	9	S	—	Ⅱ	An	5.45			6.56		1.31		28.9		7.68	-1.82	13.614		
A	10	Fl	—	Ⅱ	An	3.34			2.34		0.62		4.5		7.40	-2.14	13.502		
A	11	Fl	—	Ⅱ	An	4.18			3.91		0.74		13.1		7.23	-1.30	13.578		
A	12	Cr	—	Ⅱ	An	2.33			4.59		2.80	*	30.7		6.78	-1.83	13.471		
A	13	Fl	P	Ⅱ	An	2.86			5.44		0.51		8.2		5.33	-1.73	13.417		
A	14	P	—	Ⅱ	—										4.66	-1.41	13.495		
A	15	P	—	Ⅱ	—										4.46	-1.63	13.440		
A	16	P	—	Ⅱ	—										4.23	-1.48	13.494		
A	17	PE	—	Ⅱ	An	3.92			2.21		1.03		8.0		6.08	-5.87	12.450		
A	18	Fl	—	Ⅱ	An	5.04			1.49		0.48		2.4		5.70	-6.08	12.439		
A	19	Fl	—	Ⅱ	An	4.31			4.50		1.05		21.7		6.62	-7.24	12.415		
A	20	RF	—	Ⅱ	An	3.36	*		4.73	*	1.33		35.2		6.08	-7.90	12.313		
A	21	Fl	—	Ⅱ	An	3.91	*		3.99		0.73		9.5		5.56	-7.55	12.313		
A	22	S	—	Ⅱ	An	2.86			6.82	*	0.84		21.4		6.67	-8.65	12.315		
A	23	P	—	Ⅱ	—										6.40	-9.64	12.216		
A	24	Po	—	Ⅱ	An	7.86			1.19		2.06		15.2		6.22	-9.55	12.216		
A	25	P	—	Ⅱ	—										4.30	-9.92	12.019		
A	26	P	K	Ⅱ	—										7.21	-10.19	12.209	被覆器	10
A	27	P	K	Ⅱ	—										7.21	-10.34	12.205	被覆器	10
A	28	Fl	—	Ⅱ	An	1.49			2.33		0.31		0.8		5.56	-10.94	11.956		
A	29	Po	J	Ⅱ	An	4.38			1.49		0.67		3.6		5.01	-10.17	12.078		
A	30	UF	P	Ⅱ	An	2.19			7.24		1.36		15.1		5.20	-9.59	12.183		
A	31	PE	—	Ⅱ	An	3.59			1.15		0.76		4.3		4.80	-9.63	12.205		
A	32	Fl	—	Ⅱ	An	1.87	*		3.17		0.58		2.7		4.61	-9.43	12.066		
A	33	P	—	Ⅱ	—										4.30	-9.69	12.041		
A	34	P	—	Ⅱ	—										4.01	-9.56	12.027		
A	35	Cr	P	Ⅱ	An	3.42			4.57	*	1.50		21.6		4.58	-8.66	12.106		
A	36	Ph	—	Ⅱ	Qz										4.54	-8.36	12.155		
A	37	Fl	—	Ⅱ	An	1.73			2.70		0.47		2.3		4.09	-7.74	12.182		
A	38	P	K	Ⅱ	—										4.93	-7.64	12.384	被覆器	10
A	39	P	K	Ⅱ	—										4.54	-7.38	12.396	被覆器	10
A	40	UF	—	Ⅱ	An	2.39			3.51		0.91		7.3		4.44	-7.07	12.335		

区	番号	器種	時代	層	石材	長	さ(cm)		幅(cm)		厚	さ(cm)	重	さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備	考
A	41	Fl	—	Ⅱ	An	1.68			3.16		0.52		2.8		4.70	-6.84	12.285		
A	42	Pb	—	Ⅱ	Qz										4.38	-6.74	12.376		
A	43	Fl	—	Ⅱ	An	2.31			2.51		0.40		2.9		3.39	-5.97	12.434		
A	44	Ph	—	Ⅱ	Qz										2.27	-6.83	12.255		
A	45	Fl	—	Ⅱ	An	6.83			3.78		0.71		18.5		2.31	-7.33	12.330		
A	46	P	Y	Ⅱ	—										2.87	-8.33	12.219	敲打土器	7
A	47	P	Y	Ⅱ	—										2.84	-8.38	12.190	敲打土器	7
A	48	Cr	—	Ⅱ	An	3.68			7.54		1.16		42.3		2.72	-8.24	12.091		
A	49	PE	—	Ⅱ	An	2.22			2.39	*	0.55		2.7		2.35	-8.11	12.071		
A	50	UF	—	Ⅱ	An	4.17			5.23		1.14		24.0		2.93	-9.64	11.950		
A	51	Fl	—	Ⅱ	An	2.13			1.97		0.46		1.5		3.31	-11.99	13.432		
A	52	Bl	—	Ⅱ	An	3.73	*		1.68		0.54		3.0		9.30	-1.77	13.465		
A	53	Fl	—	Ⅱ	An	3.52			3.64		1.25		11.1		9.08	-1.68	13.534		
A	54	RF	—	Ⅱ	An	1.51			1.47	*	1.05		1.2		8.77	-1.84	13.468	2個体	
A	55	Fl	—	Ⅱ	An	2.13			1.97		0.61		1.4		8.54	-1.93	13.452		
A	56	Fl	—	Ⅱ	An	1.96			4.18		0.84		3.7		8.30	-1.82	13.461		
A	57	Fl	—	Ⅱ	An	1.53	*		1.85	*	0.31		0.9		8.29	-1.61	13.484		
A	58	Cr	—	Ⅱ	An	6.77			5.89		2.27		105.6		8.12	-1.13	13.548		
A	59	P	—	Ⅱ	—										7.80	-1.95	13.397		
A	60	S	—	Ⅱ	An	7.65			7.37		1.89		94.7		7.50	-1.50	13.397		
A	61	Fl	—	Ⅱ	An	3.96	*		4.95		0.91		22.3		7.50	-2.15	13.370		
A	62	P	—	Ⅱ	—										6.95	-1.04	13.468		
A	63	P	—	Ⅱ	—										6.72	-1.74	13.397		
A	64	UF	—	Ⅱ	An	3.04			5.91		1.01		12.4		6.07	-2.97	13.177		
A	65	Fl	P	Ⅱ	An	2.22			3.62		0.51		6.4		7.65	-3.46	13.148		
A	66	UF	—	Ⅱ	An	4.38			4.48		0.87		17.3		7.76	-3.52	13.146		
A	67	Fl	—	Ⅱ	An	1.56	*		3.01	*	0.34		1.3		7.04	-3.77	13.028		
A	68	RF	—	Ⅱ	An	2.04	*		3.68	*	0.45		3.5		6.92	-4.54	12.820		
A	69	Fl	—	Ⅱ	An	3.31			2.23		0.72		4.8		6.26	-4.22	12.840		
A	70	Fl	—	Ⅱ	An	1.48	*		1.65		0.34		0.6		5.49	-3.43	13.032		
A	71	Fl	—	Ⅱ	An	2.39			2.04		0.28		0.9		5.05	-0.63	13.465		
A	72	Fl	—	Ⅱ	An	1.77			5.18		0.51		5.1		4.16	-1.97	13.286		
A	73	Fl	P	Ⅱ	An	3.04			1.92		0.57		3.6		7.72	-7.60	12.366		
A	74	RF	—	Ⅱ	An	1.85	*		3.84		0.69		3.9		7.18	-7.42	12.374		
A	75	Fl	—	Ⅱ	An	3.09			4.49		0.68		3.0		5.60	-7.17	12.485		
A	76	Fl	—	Ⅱ	An	2.60			3.06		1.14		10.5		4.73	-6.80	12.237		
A	77	Po	—	Ⅱ	An	2.78	*		1.17	*	0.55		1.5		4.50	-7.37	12.244		
A	78	Fl	—	Ⅱ	An	1.82			0.86		0.34		0.5		7.40	-8.76	12.308		
A	79	Fl	—	Ⅱ	An	1.36	*		1.21		0.14		0.2		5.58	-9.18	12.114		
A	80	Po	—	Ⅱ	An	3.20	*		3.01		0.84		7.5		5.32	-9.43	11.961		
A	81	P	—	Ⅱ	—										3.98	-8.73	12.063		
A	82	UF	—	Ⅱ	An	1.64	*		2.16		0.45		1.7		3.92	-9.20	11.955		
A	83	P	Y	Ⅱ	—										2.90	-8.31	12.064	敲打土器	7
A	84	Fl	—	Ⅱ	An	1.58			2.95		0.30		1.3		5.07	-9.62	11.925		
A	85	UF	P	Ⅱ	An	3.97			2.08		0.83		7.6		5.16	-9.81	12.049		
A	86	Fl	—	Ⅱ	An	0.89			1.29		0.17		0.1		6.01	-9.67	12.072		
A	87	Fl	—	Ⅱ	An	4.91			5.37	*	1.05		26.1		5.82	-9.75	12.064		
A	88	S	—	Ⅱ	An	3.00			2.25		0.41		4.0		6.83	-10.36	11.990		
A	89	RF	—	Ⅱ	An	3.21			1.89		0.78		3.3		6.49	-10.30	11.978		
A	90	SW	J	Ⅱ	Gr	8.19			7.85		2.53		191.3		5.13	-10.93	11.952		
A	91	Fl	—	Ⅱ	An	0.70	*		2.10		0.19		0.9		5.39	-11.20	11.810		
A	92	RF	—	Ⅱ	An	1.97			1.95		0.62		1.9		5.50	-11.40	11.779		
A	93	P	—	Ⅱ	—										4.37	-10.64	11.920		
A	94	AH	Y	Ⅱ	An	3.01	*		1.94		0.51		2.8		4.20	-10.41	11.919		
A	95	Fl	—	Ⅱ	An	1.31			1.91		0.41		1.0		3.80	-10.48	11.884		
A	96	UF	—	Ⅱ	An	5.42	*		4.67		1.76		54.1		3.18	-1.24	13.441		
A	97	Fl	—	Ⅱ	An	1.64			2.10		0.34		1.1		6.66	-0.87	13.305		
A	98	PE	—	Ⅱ	An	2.22			2.47		0.53		3.6		6.80	-1.11	13.352		
A	99	Fl	—	Ⅱ	An	1.72			3.16	*	0.45		2.1		7.26	-1.92	13.302		
A	100	Cr	—	Ⅱ	An	6.09			7.60		1.64		83.0		6.63	-2.04	13.213		
A	101	PE	—	Ⅱ	An	3.86			2.62		1.11		13.0		6.26	-2.61	13.153		
A	102	Ko	P	Ⅱ	An	3.65	*		2.07		0.52		4.4		5.91	-3.08	13.063		
A	103	Fl	—	Ⅱ	An	1.76			2.49		0.37		1.6		5.94	-3.36	13.011		
A	104	Fl	—	Ⅱ	An	0.96			1.88		0.23		0.4		5.63	-3.75	12.871		
A	105	Fl	—	Ⅱ	An	1.68	*		1.35		0.38		0.6		4.48	-5.17	12.480		
A	106	S	—	Ⅱ	An	3.25			4.68		1.44		20.8		4.48	-6.44	12.178		
A	107	Fl	—	Ⅱ	An	2.38			3.54		0.86		6.2		4.24	-6.57	12.183		
A	108	Fl	—	Ⅱ	An	2.00			4.94		2.77		12.2		5.50	-7.10	12.208		
A	109	Fl	—	Ⅱ	An	2.73			4.51		0.81		6.6		4.67	-7.06	12.033		

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	110	PE	—	Ⅲ	An	3.59		3.13		1.61		9.1	3.54	-7.02	12.051	
A	111	Fl	—	Ⅱ	An	2.24		3.71		0.84		4.9	3.60	-7.35	11.927	
A	112	UF	—	Ⅱ	An	2.12		2.63		0.54		2.4	5.52	-7.88	12.070	
A	113	Cr	P	Ⅱ	An	4.72	*	2.96		1.38		17.9	3.75	-7.78	11.960	
A	114	Kn	P	Ⅱ	An	3.33	*	2.16		0.82		6.2	4.07	-8.52	11.784	
A	115	Cr	—	Ⅱ	An	2.89		3.64		0.91		9.1	5.72	-9.58	11.941	
A	116	UF	—	Ⅱ	An	2.70	*	2.73	*	0.51		3.0	3.17	-9.16	11.857	
A	117	Fl	—	Ⅱ	An	2.12		3.23		0.43		3.1	3.35	-9.45	11.855	
A	118	Kn	P	Ⅱ	An	3.76	*	1.77		0.78		4.5	3.71	-9.54	11.823	
A	119	Fl	—	Ⅱ	An	1.72	*	3.61		0.48		3.2	5.10	-10.73	11.771	
A	120	Fl	—	Ⅱ	An	2.87		2.24		0.36		1.8	4.77	-10.96	11.728	
A	121	Po	—	Ⅱ	An	5.36	*	1.85		1.10		11.1	3.70	-10.58	11.700	
A	122	Fl	—	Ⅱ	An	2.37	*	2.60	*	0.56		3.3	-0.52	-6.62	12.175	
A	123	Fl	—	Ⅱ	An	3.01		4.32		0.71		9.6	-0.98	-4.61	12.672	
A	124	Kn	P	Ⅱ	An	5.69		1.95		0.78		7.7	4.50	-5.62	12.243	
A	125	Fl	—	Ⅲ	An	2.74	*	3.40		0.48		3.0	5.24	-5.95	12.236	
A	126	Fl	—	Ⅲ	An	2.71		2.75	*	0.79	*	4.2	5.63	-5.78	12.265	
A	127	Fl	—	Ⅲ	An	2.91		2.18		0.62		3.7	8.08	-7.01	12.334	
A	128	Cr	—	Ⅲ	An	3.38		4.66		1.84		26.1	7.72	-8.09	12.165	
A	129	Fl	—	Ⅲ	An	1.61		1.39		0.50		0.8	2.82	-7.58	11.789	
A	130	Fl	—	Ⅲ	An	1.92		2.77		0.48		2.1	3.38	-7.08	11.816	
A	131	Fl	—	Ⅲ	An	1.84	*	1.77		0.30		0.8	3.78	-6.74	11.851	
A	132	Fl	—	Ⅲ	An	8.76	*	5.43	*	1.56		67.6	4.07	-7.09	11.881	
A	133	Fl	P	Ⅲ	An	1.79		4.73		0.75		5.2	4.12	-6.68	11.933	
A	134	Fl	—	Ⅲ	An	2.24	*	2.58		0.51		1.8	4.05	-7.49	11.809	
A	135	Fl	—	Ⅲ	An	2.21		3.56	*	0.32		2.1	3.54	-7.97	11.716	
A	136	Cr	—	Ⅲ	An	3.20		4.72		1.50		19.3	4.70	-6.67	11.813	
A	137	Fl	—	Ⅲ	An	0.85		1.93		0.62		0.8	4.48	-6.86	11.768	
A	138	Fl	—	Ⅲ	An	2.91		6.06		1.59		30.1	4.43	-7.13	11.735	
A	139	Fl	—	Ⅲ	An	4.40		4.86	*	1.09		22.1	4.30	-8.06	11.637	
A	140	Fl	—	Ⅱ	An	3.57	*	1.03		1.75		4.3	4.94	-7.72	11.734	
A	141	Fl	—	Ⅱ	An	2.63	*	4.18		0.70		6.2	5.05	-7.42	11.940	
A	142	Fl	—	Ⅱ	An	2.14		2.45		0.74		3.4	5.02	-7.01	11.785	
A	143	Fl	—	Ⅱ	An	1.98		2.63		0.34		1.5	5.42	-7.95	11.737	
A	144	Cr	—	Ⅱ	An	3.48		4.61		1.55		23.7	5.36	-9.05	11.752	
A	145	Fl	—	Ⅲ	An	2.23		2.26		0.42		2.3	6.27	-7.32	12.164	
A	146	Fl	—	Ⅲ	An	1.33	*	1.06		0.23		0.3	7.13	-8.78	12.172	
A	147	Fl	—	Ⅲ	An	2.91		3.42	*	0.63		6.4	5.99	-11.18	11.475	
A	148	Fl	—	Ⅲ	An	2.06		2.13	*	0.32		1.5	5.53	-11.13	11.595	
A	149	RF	P	Ⅲ	An	2.59	*	3.24	*	0.46		4.0	4.99	-12.10	11.339	
A	150	Fl	—	Ⅲ	An	2.27	*	3.65	*	0.77		4.7	4.86	-4.39	12.497	
A	151	Fl	—	Ⅲ	An	1.48		2.10		0.26		1.1	8.62	-1.09	13.449	
A	152	Fl	—	Ⅲ	An	1.20		2.63		0.43		1.1	7.90	-0.89	13.395	
A	153	Fl	—	Ⅲ	An	2.16		2.00		0.47		1.7	8.75	-1.49	13.426	
A	154	Fl	—	Ⅲ	An	2.73		3.15		0.57		4.1	8.51	-1.56	13.380	
A	155	Fl	—	Ⅲ	An	2.45		4.30		0.79		7.8	8.91	-2.30	13.286	
A	156	Fl	—	Ⅲ	An	2.70		3.01	*	0.58		5.2	9.06	-2.48	13.144	
A	157	Fl	—	Ⅲ	An	1.50		2.52		0.29		1.2	7.55	-2.18	13.100	
A	158	Fl	—	Ⅲ	An	2.22	*	1.63		0.25		1.2	7.49	-2.47	13.067	
A	159	Fl	—	Ⅱ	An	1.42	*	1.11	*	0.37		0.4	8.21	-2.89	13.133	
A	160	Fl	P	Ⅱ	An	3.31		1.82		0.67		4.2	8.29	-3.02	13.115	
A	161	Fl	—	Ⅱ	An	1.59	*	2.16	*	0.24		0.8	8.36	-3.22	13.068	
A	162	PE	—	Ⅱ	An	3.10	*	1.54		1.07		2.9	7.82	-3.32	12.961	
A	163	RF	—	Ⅱ	An	2.57	*	2.15		0.53		2.6	8.16	-3.62	12.962	
A	164	Fl	—	Ⅲ	An	2.42		2.85		0.83		5.5	7.55	-3.86	12.904	
A	165	Cr	P	Ⅲ	An	2.91		3.18		2.41		26.6	7.33	-4.20	12.590	
A	166	Fl	—	Ⅲ	An	0.97	*	1.29	*	0.32		0.4	5.58	-0.41	13.089	
A	167	Fl	—	Ⅲ	An	2.20	*	2.12	*	0.42		2.3	6.08	-0.74	13.079	
A	168	Fl	—	Ⅲ	An	3.44		3.42		0.62		5.1	5.90	-2.27	12.955	
A	169	Fl	—	Ⅲ	An	1.73		3.21		0.60		3.5	6.03	-2.60	12.949	
A	170	P	J	Ⅲ	—								6.29	-2.59	12.948	
A	171	Fl	—	Ⅲ	An	1.71	*	3.41	*	0.68		3.7	6.36	-3.01	12.810	
A	172	Fl	—	Ⅲ	An	1.94		3.18	*	0.40		2.8	6.90	-2.88	12.851	
A	173	Fl	—	Ⅲ	An	3.20		1.90	*	0.69		4.8	6.77	-3.37	12.766	
A	174	Cr	—	Ⅲ	An	2.69		2.20		1.25		7.1	8.13	-3.78	12.761	
A	175	Fl	—	Ⅲ	An	2.32		2.10		0.48		2.1	8.22	-4.78	12.690	
A	176	Fl	—	Ⅲ	An	1.92		2.31	*	0.38		1.7	4.93	-2.97	12.916	
A	177	Cr	—	Ⅱ	An	4.03		7.70		2.51		77.4	4.45	-3.37	12.826	
A	178	Fl	—	Ⅱ	An	1.23		2.78		0.37		1.3	7.36	-3.90	12.618	

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	179	Fl	—	Ⅱ	An	1.58		1.97		0.32		0.9	8.32	-1.10	13.348	
A	180	Fl	—	Ⅱ	An	1.33		1.44		0.38		0.5	8.30	-1.95	13.014	
A	181	Fl	—	Ⅱ	An	1.34		1.93		0.15		0.4	8.24	-2.14	13.004	
A	182	Fl	—	Ⅱ	An	1.95		1.62		0.42		1.5	8.17	-2.24	12.933	
A	183	Fl	—	Ⅱ	An	1.23		2.69		0.46		1.3	8.05	-2.14	12.914	
A	184	Fl	—	Ⅱ	An	1.04	*	2.04		0.53		1.2	6.82	-0.80	13.098	
A	185	Fl	—	Ⅱ	An	2.18		1.31		0.60		1.8	6.87	-1.31	12.955	
A	186	Fl	—	Ⅱ	An	1.02	*	0.84	*	0.20		0.2	7.04	-1.94	12.953	
A	187	Fl	—	Ⅱ	An	2.14		2.54		1.09		4.9	7.55	-2.38	12.853	
A	188	Bl	P	Ⅱ	An	3.96		1.58		0.95		5.8	7.01	-2.60	12.760	
A	189	Fl	—	Ⅱ	An	1.38		2.43		0.44		1.5	7.23	-2.83	12.768	
A	190	Fl	—	Ⅲ	An	3.19		3.57		1.44		14.4	7.03	-2.98	12.661	
A	191	Fl	—	Ⅲ	An	2.57		2.81		0.83		3.6	6.76	-3.22	12.668	
A	192	Fl	—	Ⅲ	An	2.37	*	1.95		0.39		1.8	7.21	-3.39	12.591	
A	193	Fl	—	Ⅲ	An	1.77		2.32		0.76		1.5	7.52	-3.26	12.614	
A	194	Fl	—	Ⅲ	An	1.03		0.47		0.22		0.1	7.91	-3.59	12.668	
A	195	Fl	—	Ⅱ	An	1.61		3.66		0.57		2.8	9.01	-2.51	12.855	
A	196	Fl	—	Ⅱ	An	1.90		2.28		0.48		1.7	8.62	-3.38	12.736	
A	197	Kn	P	Ⅱ	An	4.08		1.61		0.72		4.0	5.81	-1.87	12.899	
A	198	Fl	—	Ⅱ	An	2.12		2.46		0.22		0.5	5.45	-2.18	12.701	
A	199	Fl	—	Ⅱ	An	1.63		1.93		0.41		1.1	5.53	-2.92	12.571	
A	200	Fl	—	Ⅲ	An	1.23	*	2.13		0.31		0.8	4.76	-3.23	12.502	
A	201	Fl	—	Ⅲ	An	1.88		2.24		1.90		4.2	4.39	-3.53	12.350	
A	202	RF	—	Ⅲ	An	1.45		2.60		0.45		1.5	4.80	-3.86	12.305	
A	203	Fl	—	Ⅲ	An	1.74		1.93		0.39		0.8	5.45	-4.25	12.285	
A	204	Fl	—	Ⅲ	An	1.93		2.32		0.86		3.6	6.76	-4.53	12.369	
A	205	Bl	P	Ⅲ	Tu	6.63	*	3.93		1.24		21.3	8.39	-6.39	12.426	
A	206	RF	—	Ⅲ	An	2.95		3.58		0.73		8.3	3.96	-5.20	12.062	
A	207	UF	—	Ⅲ	An	5.31	*	4.84	*	0.82		16.4	4.14	-7.70	11.678	
A	208	Fl	—	Ⅲ	An	4.48		6.67		0.17		30.2	5.36	-9.34	11.676	
A	209	Fl	—	Ⅲ	An	1.99	*	1.55	*	0.35		0.8	5.94	-4.10	12.308	
A	210	PE	—	Ⅲ	An	2.06		1.68		0.37		1.6	5.32	-0.99	12.951	
A	211	Fl	—	Ⅱ	An	1.84	*	2.25		0.44		1.4	5.05	-2.77	12.518	
A	212	Fl	—	Ⅱ	An	1.90		2.26		0.27		1.2	6.21	-2.64	12.590	
A	213	Fl	—	Ⅱ	An	1.55	*	1.74	*	0.51		1.3	8.28	-2.15	12.918	
A	214	Fl	—	Ⅱ	An	1.71		3.69		0.50		3.3	8.11	-1.95	12.898	
A	215	Fl	—	Ⅱ	An	0.94		1.74		0.16		0.2	7.40	-1.63	12.886	
A	216	Kn	P	Ⅱ	An	8.45		4.01		1.46		51.2	7.29	-2.03	12.742	
A	217	RF	—	Ⅱ	An	2.43	*	2.55	*	0.47		3.4	7.16	-2.28	12.671	
A	218	Fl	—	Ⅱ	An	2.04		1.60	*	0.53		1.1	6.15	-2.07	12.674	
A	219	Fl	—	Ⅱ	An	2.75		3.54	*	0.49		3.9	5.96	-1.81	12.783	
A	220	Fl	—	Ⅱ	An	1.27		2.34		0.30		0.9	5.47	-1.85	12.663	
A	221	UF	—	Ⅱ	An	3.90		2.68		0.59		6.1	5.67	-2.35	12.552	
A	222	Fl	—	Ⅱ	An	2.58		1.93		0.31		1.3	4.64	-5.00	12.118	
A	223	Fl	—	Ⅱ	An	1.38		2.05		0.23		0.5	4.75	-5.12	12.055	
A	224	Fl	—	Ⅱ	An	4.65		5.77		1.38		32.4	4.91	-7.76	11.648	
A	225	Fl	—	Ⅱ	An	2.83	*	2.67		0.55		3.8	4.44	-7.32	11.640	
A	226	Fl	—	Ⅱ	An	1.89		2.80		0.61		2.7	4.55	-7.76	11.611	
A	227	Cr	—	Ⅱ	An	6.38		4.86		1.64		46.9	4.36	-8.58	11.484	
A	228	Fl	—	Ⅱ	An	0.88	*	1.46		0.19		0.2	5.70	-7.78	11.405	
A	229	Fl	—	Ⅱ	An	3.32		2.87		0.62		6.4	4.22	-7.24	11.325	
A	230	PE	—	Ⅱ	An	3.24		0.62		0.29		0.9	6.79	-9.59	11.355	
A	231	Fl	—	Ⅱ	An	3.13		2.43		1.38		11.9	5.73	-8.70	11.271	
A	232	Fl	—	Ⅲ	An	1.18		1.64		0.15		0.2	5.47	-9.50	11.237	
A	233	Fl	—	Ⅲ	An	1.69		2.05		1.48		3.4	6.51	-10.18	11.184	
A	234	Cr	P	Ⅲ	An	3.37		5.10		1.21		16.2	4.53	-9.29	11.200	
A	235	Fl	—	Ⅲ	Rc	1.60		2.31		0.35		1.0	3.15	-8.54	11.448	
A	236	UF	—	Ⅲ	An	2.98		4.67		0.98		13.2	2.84	-9.06	11.525	
A	237	P	—	Ⅲ	—								2.65	-8.93	11.232	
A	238	Fl	—	Ⅲ	An	3.18		4.46		1.04		12.0	1.88	-8.47	11.333	
A	239	Fl	—	Ⅲ	An	2.41		2.74		0.38		2.7	1.39	-8.25	11.453	
A	240	Fl	—	Ⅲ	An	1.93		3.90		0.28		2.5	-0.29	-7.36	11.775	
A	241	Fl	—	Ⅲ	An	0.96	*	1.52		0.38		0.5	-0.63	-5.86	12.216	
A	242	P	J	Ⅲ	—								0.97	-9.00	11.347	山形文土器 3
A	243	Cr	—	Ⅲ	An	4.34		5.88		1.81		46.9	2.17	-9.45	11.108	
A	244	Fl	—	Ⅲ	An	6.63	*	2.84		2.00		37.8	2.42	-9.70	11.193	
A	245	Fl	—	Ⅲ	An	1.81		6.08		1.41		13.6	2.19	-9.86	11.057	
A	246	RF	—	Ⅲ	An	1.61		2.62	*	0.30		1.2	2.77	-9.37	11.618	
A	247	Fl	—	Ⅲ	An	1.94		1.53	*	0.46		1.0	2.01	-9.77	11.018	

区	番号	基種	時代	層	石材	長		幅(cm)	厚		重		X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	248	Cr	—	Ⅱ	An	4.49		3.18	1.34		23.9	1.38	-9.25	11.138		
A	249	Fl	—	Ⅱ	An	2.82		3.94	0.53		4.3	7.17	-10.86	11.973		
A	250	RF	—	Ⅱ	An	5.63		5.57	1.04		20.3	6.39	-11.57	11.367		
A	251	Fl	—	Ⅱ	An	3.28		2.91	0.31		1.2	5.26	-11.23	10.940		
A	252	Cr	—	Ⅱ	An	3.73		6.96	1.46		41.4	5.47	-11.78	10.807		
A	253	P	—	Ⅱ	—				0.93			-10.55	11.308			
A	254	RF	—	Ⅱ	An	3.71		3.25	0.98		11.3	5.63	-13.46	10.554		
A	255	Fl	—	Ⅱ	An	1.68	*	2.20	0.36		1.5	6.30	-13.22	11.244		
A	256	UF	P	Ⅱ	An	3.22	*	3.51	0.50		6.7	2.76	-9.42	11.336		
A	257	Fl	—	Ⅱ	An	3.92		3.28	0.85		10.9	2.06	-10.44	10.544		
A	258	P	—	Ⅰ	—											横剥器 11
A	259	P	K	Ⅰ	—											横剥器 11
A	260	Fl	—	Ⅰ	An	2.55		3.84	0.83		8.2					
A	261	P	—	Ⅰ	—											
A	262	P	—	Ⅰ	—											
A	263	P	K	Ⅰ	—											横剥器 10
A	264	P	—	Ⅰ	—											横剥器？
A	265	P	—	Ⅰ	—											横剥器？
A	266	P	—	Ⅰ	—											横剥器？
A	267	P	—	Ⅰ	—											横剥器？
A	268	P	—	Ⅰ	—											横剥器？
A	269	Fl	—	Ⅰ	An	1.74		1.83	0.28		0.7					
A	270	S	—	Ⅰ	An	4.29	*	6.33	0.97		27.8					
A	271	Cr	P	Ⅰ	An	3.56		4.99	1.38		18.9					
A	272	S	—	Ⅰ	An	3.29		6.62	2.01		26.2					
A	273	Fl	—	Ⅰ	An	3.29	*	2.83	0.63		4.4					
A	274	Fl	—	Ⅰ	An	3.15		2.76	0.67	*	6.2					
A	275	Fl	—	Ⅰ	An	3.07		2.85	0.61	*	6.3					
A	276	Fl	—	Ⅰ	An	1.46		2.61	0.32	*	1.5					
A	277	Fl	—	Ⅰ	An	1.84		1.89	0.41		1.2					
A	278	Fl	—	Ⅰ	An	1.55		2.48	0.20		0.7					
A	279	P	—	Ⅰ	—											
A	280	P	H	Ⅰ	—											
A	281	P	—	Ⅰ	—											
A	282	P	—	Ⅰ	—											
A	283	P	—	Ⅰ	—											
A	284	P	—	Ⅰ	—											
A	285	P	—	Ⅰ	—											
A	286	P	—	Ⅰ	—											
A	287	P	—	Ⅰ	—											
A	288	P	—	Ⅰ	—											
A	289	P	—	Ⅰ	—											
A	290	P	—	Ⅰ	—											
A	291	P	—	Ⅰ	—											
A	292	P	—	Ⅰ	—											
A	293	P	—	Ⅰ	—											
A	294	P	—	Ⅰ	—											
A	295	P	—	Ⅰ	—											
A	296	P	—	Ⅰ	—											
A	297	P	—	Ⅰ	—											
A	298	P	—	Ⅰ	—											
A	299	P	—	Ⅰ	—											
A	300	P	—	Ⅰ	—											
A	301	P	—	Ⅰ	—											
A	302	P	—	Ⅰ	—											
A	303	P	—	Ⅰ	—											
A	304	P	—	Ⅰ	—											
A	305	P	—	Ⅰ	—											
A	306	P	—	Ⅰ	—											
A	307	P	—	Ⅰ	—											
A	308	P	—	Ⅰ	—											
A	309	P	—	Ⅰ	—											
A	310	P	—	Ⅰ	—											
A	311	P	—	Ⅰ	—											
A	312	P	K	Ⅰ	—											
A	313	P	K	Ⅰ	—											
A	314	P	K	Ⅰ	—											
A	315	GS	—	Ⅰ	Ss	14.05		8.59	3.29							横剥器 11
A	316	S	—	Ⅰ	An	7.45	*	3.85	1.78		45.8					横剥器 11

区	番号	基種	時代	層	石材	長		幅(cm)	厚		重		X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	317	Cr	—	Ⅰ	An	1.61		4.56	3.01		18.8					
A	318	Po	—	Ⅰ	An	3.36	*	1.90	0.71		5.3					
A	319	Fl	—	Ⅰ	An	3.29		3.44	0.32		1.7					
A	320	Fl	—	Ⅰ	An	1.54	*	2.52	0.30	*	1.1					
A	321	Fl	—	Ⅰ	An	1.35		2.04	0.29		1.1					
A	322	Fl	—	Ⅰ	An	1.60		1.87	0.36		0.8					
A	323	Fl	—	Ⅰ	An	1.78		1.75	0.50		1.1					
A	324	Fl	—	Ⅰ	An	1.58		1.77	0.35		0.8					
A	325	Fl	—	Ⅰ	An	1.61		1.64	0.24		0.5					
A	326	Fl	—	Ⅰ	An	1.12	*	1.28	0.23		0.3					
A	327	P	Y	Ⅱ	—											底部
A	328	P	—	Ⅱ	—											
A	329	P	—	Ⅱ	—											
A	330	P	—	Ⅱ	—											
A	331	P	—	Ⅱ	—											
A	332	P	—	Ⅱ	—											
A	333	P	—	Ⅱ	—											
A	334	P	K	Ⅱ	—											
A	335	P	—	Ⅱ	—											
A	336	P	—	Ⅱ	—											
A	337	P	—	Ⅱ	—											
A	338	P	—	Ⅱ	—											
A	339	P	—	Ⅱ	—											
A	340	P	—	Ⅱ	—											
A	341	P	—	Ⅱ	—											
A	342	P	—	Ⅱ	—											
A	343	P	—	Ⅱ	—											
A	344	P	—	Ⅱ	—											
A	345	P	—	Ⅱ	—											
A	346	P	—	Ⅱ	—											
A	347	P	—	Ⅱ	—											
A	348	P	—	Ⅱ	—											
A	349	P	—	Ⅱ	—											
A	350	P	—	Ⅱ	—											
A	351	P	—	Ⅱ	—											
A	352	P	—	Ⅱ	—											
A	353	P	—	Ⅱ	—											
A	354	P	—	Ⅱ	—											
A	355	P	—	Ⅱ	—											
A	356	P	—	Ⅱ	—											
A	357	P	—	Ⅱ	—											
A	358	P	—	Ⅱ	—											
A	359	P	—	Ⅱ	—											
A	360	P	—	Ⅱ	—											
A	361	P	—	Ⅱ	—											
A	362	P	—	Ⅱ	—											
A	363	P	—	Ⅱ	—											
A	364	P	—	Ⅱ	—											
A	365	P	—	Ⅱ	—											
A	366	P	—	Ⅱ	—											
A	367	P	—	Ⅱ	—											
A	368	P	—	Ⅱ	—											
A	369	P	—	Ⅱ	—											
A	370	P	—	Ⅱ	—											
A	371	P	—	Ⅱ	—											
A	372	P	—	Ⅱ	—											
A	373	P	—	Ⅱ	—											
A	374	P	—	Ⅱ	—											
A	375	P	—	Ⅱ	—											
A	376	P	—	Ⅱ	—											
A	377	P	—	Ⅱ	—											
A	378	P	—	Ⅱ	—											
A	379	P	—	Ⅱ	—											
A	380	P	K	Ⅱ	—											
A	381	Fe	B	Ⅱ	—											
A	382	Po	J	Ⅱ	An	4.95	*	1.59	0.63		4.7					
A	383	PF	—	Ⅱ	An	3.35		4.82	1.09		12.9					
A	384	Fl	—	Ⅱ	An	3.77		3.44	0.99		8.9					
A	385	Br	P	Ⅱ	An	3.79		2.92	0.78		8.9					

区	番号	器種	時代	層	石材	長	幅(cm)		厚	重(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	386	FI	—	II	An	3.79	2.98		0.63	6.6				
A	387	PE	—	II	An	2.59	1.92		0.45	2.8				
A	388	UF	P	II	An	2.37	3.72	*	0.34	3.5				
A	389	FI	—	II	An	3.07	1.84		0.56	2.6				
A	390	FI	—	II	An	1.98	0.99		0.30	0.6				
A	391	FI	—	II	An	1.87	1.58		0.49	1.2				
A	392	FI	—	II	An	1.40	1.53	*	0.18	0.5				
A	393	FI	—	II	An	1.65	0.81	*	0.22	0.3				
A	394	FI	—	II	An	1.25	1.46	*	0.63	1.3				
A	395	FI	—	II	An	1.37	2.39		0.23	0.6				
A	396	FI	—	II	An	1.41	1.16		0.17	0.3				
A	397	FI	—	II	An	1.17	0.83	*	0.35	0.2				
A	398	P	Y	II	—									9 底部
A	399	P	—	II	—									
A	400	P	—	II	—									
A	401	P	—	II	—									
A	402	P	—	II	—									
A	403	P	—	II	—									
A	404	P	K	II	—									頭部器 11
A	405	P	K	II	—									頭部器 10
A	406	P	K	II	—									頭部器 10
A	407	AH	J	II	An	2.37	2.03		0.40	1.5				
A	408	RF	—	II	An	4.83	3.86	*	1.15	10.8				
A	409	S	—	II	An	6.26	6.38		0.88	30.4				
A	410	FI	—	II	An	3.39	5.84		5.77	39.4				
A	411	FI	—	II	An	2.81	6.72		0.80	19.0				
A	412	FI	—	II	An	2.39	4.71		0.90	9.2				
A	413	FI	—	II	An	3.04	4.17		0.83	7.1				
A	414	FI	—	II	An	4.47	3.15		0.54	6.8				
A	415	FI	—	II	An	3.17	2.08		0.79	6.3				
A	416	UF	—	II	An	3.23	3.84		0.63	5.3				
A	417	FI	—	II	An	2.36	3.76		0.62	5.0				
A	418	PE	—	II	An	4.84	2.52		0.89	14.6				
A	419	RF	—	II	An	3.89	1.95		0.66	5.3				
A	420	PE	—	II	An	2.48	3.12		0.92	8.6				
A	421	FI	—	II	An	2.62	2.66		0.36	1.8				
A	422	FI	—	II	An	1.66	2.88		0.34	1.9				
A	423	FI	—	II	An	4.10	2.32		0.59	5.3				
A	424	FI	—	II	An	3.34	4.80		1.27	16.6				
A	425	FI	—	II	An	1.78	2.88	*	0.29	1.3				
A	426	FI	—	II	An	1.95	1.86	*	0.39	1.3				
A	427	AH	J	II	An	1.90	2.11		0.27	1.1				
A	428	FI	—	II	An	1.44	1.52	*	0.19	0.3				
A	429	Pb	—	II	—									8 底部
A	430	P	Y	II	—									
A	431	P	—	III	—									
A	432	P	—	III	—									
A	433	P	—	III	—									
A	434	P	—	III	—									
A	435	P	—	III	—									
A	436	P	—	III	—									
A	437	P	K	III	—									頭部器 10
A	438	P	K	III	—									頭部器 10
A	439	P	K	III	—									頭部器 10
A	440	P	K	III	—									頭部器 10
A	441	P	K	III	—									頭部器 10
A	442	P	K	III	—									頭部器 10
A	443	FI	—	III	An	5.49	5.15		1.78	25.9				
A	444	FI	—	III	An	4.79	3.41		0.74	14.5				
A	445	FI	—	III	An	4.06	4.89		1.03	18.4				
A	446	FI	—	III	An	3.38	4.37		0.98	9.0				
A	447	FI	—	III	An	4.15	4.58		0.92	11.6				
A	448	FI	—	III	An	3.51	3.08	*	0.91	11.1				
A	449	RF	—	III	An	3.29	3.53		1.06	14.4				
A	450	FI	—	III	An	2.18	2.90	*	0.45	3.3				
A	451	FI	—	III	An	3.40	2.24		0.35	3.4				
A	452	FI	—	III	An	2.56	3.14		0.62	3.7				
A	453	FI	—	III	An	2.16	1.24		0.35	1.0				
A	454	FI	—	III	An	2.33	2.38		0.42	1.9				

区	番号	器種	時代	層	石材	長	幅(cm)	厚	重(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
A	455	FI	—	III	An	1.35	1.45	0.39	0.6				
A	456	P	—	III	—								
A	457	P	—	III	—								
A	458	P	—	III	—								
A	459	P	—	III	—								
A	460	P	—	III	—								
A	461	P	—	III	—								
A	462	P	—	III	—								
A	463	P	—	III	—								
A	464	P	—	III	—								
A	465	P	—	III	—								
A	466	P	—	III	—								
A	467	P	—	III	—								
A	468	P	—	III	—								
A	469	P	—	III	—								
A	470	P	—	III	—								
A	471	P	—	III	—								
A	472	P	—	III	—								
A	473	P	—	III	—								
A	474	P	—	III	—								
A	475	P	—	III	—								
A	476	P	—	III	—								
A	477	P	—	III	—								
A	478	P	Y	III	—								
A	479	P	Y	III	—								
A	480	P	Y	III	—								
A	481	P	—	III	—								
A	482	P	—	III	—								
A	483	P	—	III	—								
A	484	P	—	III	—								
A	485	P	—	III	—								
A	486	P	—	III	—								
A	487	P	—	III	—								
A	488	P	—	III	—								
A	489	P	—	III	—								
A	490	P	—	III	—								
A	491	P	—	III	—								
A	492	P	—	III	—								
A	493	P	—	III	—								
A	494	P	—	III	—								
A	495	P	—	III	—								
A	496	P	—	III	—								
A	497	P	—	III	—								
A	498	P	—	III	—								
A	499	P	—	III	—								
A	500	P	—	III	—								
A	501	P	—	III	—								
A	502	P	—	III	—								
A	503	P	—	III	—								
A	504	P	—	III	—								
A	505	P	—	III	—								
A	506	P	—	III	—								
A	507	P	—	III	—								
A	508	P	—	III	—								
A	509	P	—	III	—								
A	510	P	—	III	—								
A	511	P	—	III	—								
A	512	P	—	III	—								
A	513	P	—	III	—								
A	514	P	—	III	—								
A	515	P	—	III	—								
A	516	P	—	III	—								
A	517	P	—	III	—								
A	518	P	—	III	—								
A	519	P	—	III	—								
A	520	P	—	III	—								
A	521	P	—	III	—								
A	522	P	—	III	—								
A	523	P	—	III	—								

区	番号	器種	時代	層	石材	長 さ(cm)		幅(cm)		厚 さ(cm)	重 さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備 考
A	524	P	—	Ⅱ	—										
A	525	P	—	Ⅱ	—										
A	526	P	—	Ⅱ	—										
A	527	P	—	Ⅱ	—										
A	528	P	—	Ⅱ	—										
A	529	P	—	Ⅱ	—										
A	530	P	—	Ⅱ	—										
A	531	P	—	Ⅱ	—										
A	532	P	—	Ⅱ	—										
A	533	P	—	Ⅱ	—										
A	534	P	K	Ⅱ	—										横都器 11
A	535	Kn	P	Ⅱ	An	5.11		1.21		0.98	5.5				
A	536	RF	—	Ⅱ	An	2.68		3.69		0.76	7.4				
A	537	Fl	—	Ⅱ	An	2.86		3.50		0.55	4.8				
A	538	Fl	—	Ⅱ	An	1.68		1.71		0.69	1.9				
A	539	PE	—	Ⅱ	An	3.01		3.24	●	0.62	6.0				
A	540	Fl	—	Ⅱ	An	2.27		2.49		0.49	2.2				
A	541	Fl	—	Ⅱ	An	2.60	●	2.83		0.84	7.1				
A	542	Fl	—	Ⅱ	An	1.95		1.85		0.26	0.9				
A	543	Fl	—	Ⅱ	An	1.88		1.81		0.45	1.5				
A	544	Fl	—	Ⅱ	An	1.95		1.74		0.26	0.8				
A	545	RF	—	Ⅱ	An	1.49		1.43	●	0.64	1.4				
A	546	Fl	—	Ⅱ	An	0.72		1.83		0.32	0.4				
A	547	Fl	—	Ⅱ	An	1.57		0.51		0.33	0.5				
A	548	Fl	—	Ⅱ	An	1.47		1.56		0.33	0.5				
A	549	P	—	Ⅱ	—										
A	550	P	—	Ⅱ	—										
A	551	P	—	Ⅱ	—										
A	552	P	—	Ⅱ	—										
A	553	P	—	Ⅱ	—										
A	554	P	—	Ⅱ	—										
A	555	P	—	Ⅱ	—										
A	556	P	—	Ⅱ	—										
A	557	P	—	Ⅱ	—										
A	558	P	—	Ⅱ	—										
A	559	P	—	Ⅱ	—										
A	560	P	—	Ⅱ	—										
A	561	P	—	Ⅱ	—										
A	562	P	—	Ⅱ	—										
A	563	Pb	—	Ⅱ	S	4.41		7.68		3.59	144.0				
A	564	Fl	—	Ⅱ	S	7.31		5.48		1.79	89.6				
A	565	RF	P	Ⅱ	An	3.94		4.18		0.71	14.9				
A	566	Fl	—	Ⅱ	An	1.49		3.43		0.41	2.2				
A	567	Fl	—	Ⅱ	An	2.83	●	5.67	●	0.79	8.0				
A	568	UF	—	Ⅱ	An	1.76		2.49	●	0.38	1.9				
A	569	Fl	—	Ⅱ	An	2.38		3.24		0.43	4.2				
A	570	RF	—	Ⅱ	An	1.64		2.67		0.36	2.2				
A	571	Fl	—	Ⅱ	An	3.08		2.57		0.50	3.6				
A	572	Fl	—	Ⅱ	An	2.90		2.13		0.37	1.6				
A	573	Fl	—	Ⅱ	An	1.37		1.75		0.34	0.8				
A	574	Fl	—	Ⅱ	An	1.83		2.29		0.19	0.8				
A	575	S	—	Ⅱ	An	4.60		5.87		1.20	36.1				
A	576	Fl	—	Ⅱ	An	2.42		2.91	●	0.65	5.7				
A	577	Fl	—	Ⅱ	An	1.84		1.35		0.24	0.6				
A	578	HS	—	Ⅱ	Rh	10.53		5.78		2.05	193.2				
A	579	Fl	—	Ⅱ	An	2.38		5.11		0.69	9.2				
A	580	Fl	—	Ⅱ	An	2.42		3.60		0.38	3.9				
A	581	Fl	—	Ⅱ	An	2.57		1.86		1.12	6.4				
A	582	Fl	—	Ⅱ	An	1.26		2.37		0.34	0.9				
A	583	Fl	—	Ⅱ	An	1.42		1.80		0.27	0.9				
A	584	Fl	—	Ⅱ	An	2.84		3.70		1.21	15.2				
A	585	Fl	—	Ⅱ	An	1.97		3.08		0.33	2.6				
A	586	Fl	—	Ⅱ	An	1.38		1.68		0.26	0.5				
A	587	Fl	—	Ⅱ	An	1.44		1.11		0.32	0.5				
A	588	P	—	Ⅰ	—										
A	589	Cr	—	Ⅰ	An	4.60		5.55		1.31	28.6				
A	590	Cr	—	Ⅰ	An	3.97		3.83		1.47	24.9				
A	591	Fl	—	Ⅰ	An	3.10	●	3.25		1.12	10.0				
A	592	Fl	—	Ⅰ	An	2.77		3.32		0.32	2.7				

区	番号	器種	時代	層	石材	長 さ(cm)		幅(cm)		厚 さ(cm)	重 さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備 考
A	593	Fl	—	Ⅱ	An	2.32		1.66		0.84	2.0				
A	594	Fl	—	Ⅱ	An	4.27		1.29		0.74	2.8				
A	595	Fl	—	Ⅱ	An	2.10	●	1.30		0.29	0.7				
A	596	Fl	—	Ⅱ	An	2.15	●	2.39	●	0.39	1.4				
A	597	Fl	—	Ⅱ	An	0.74		1.18	●	0.15	0.1				
A	598	Fl	—	Ⅱ	An										作方不明
A	599	Fl	—	Ⅱ	An	2.05		3.66		0.98	5.8				
A	600	Fl	—	Ⅱ	An	2.61		2.65		0.65	3.8				
A	601	Fl	—	Ⅱ	An	6.10		4.90		1.35	37.6				
A	602	AH	J	Ⅱ	An	2.32		1.99		0.38	1.8				
A	603	Pb	—	Ⅱ	S	5.02		4.01		0.75	24.5				
A	604	Fl	—	Ⅱ	An	1.43		1.97		0.34	0.8				
A	605	Fl	—	Ⅱ	An	2.02		1.46		0.72	2.1				
A	606	Fl	—	Ⅱ	An	1.52		1.69		0.24	0.5				
A	607	Fl	—	Ⅱ	An	4.05		5.05		1.02	16.7				
A	608	Fl	—	Ⅱ	An	3.31		3.70		0.50	4.4				
A	609	Fl	—	Ⅱ	An	2.99		1.96		0.75	3.4				
A	610	Fl	—	Ⅱ	An	2.98		3.36	●	0.69	7.1				
A	611	Fl	—	Ⅱ	An	1.08		1.53		0.17	0.2				
A	612	Fl	—	Ⅱ	An	1.76	●	2.13		0.58	1.3				
A	613	Fl	—	Ⅱ	An	1.50		1.97	●	0.36	0.9				
A	614	Fl	—	Ⅱ	An	4.19		1.80		0.72	6.8				
S	1	K	B	Ⅰ	—										
S	2	Fl	—	Ⅱ	An	4.81		4.04		0.95	18.6	10.94	9.61	16.540	
S	3	Fl	—	Ⅱ	An	3.12		3.69		0.78	9.7	10.89	9.39	16.449	
S	4	AH	J	Ⅱ	An	1.83		1.55	●	0.31	0.6	8.49	9.49	16.508	
S	5	S	—	Ⅱ	An	3.74		5.54		0.77	12.9	6.94	11.06	16.989	
S	6	RF	—	Ⅱ	An	1.31		2.94		0.44	1.5	6.50	9.19	16.610	
S	7	Cr	P	Ⅱ	An	4.04		5.48		1.34	24.5	6.96	9.09	16.493	
S	8	Fl	—	Ⅱ	An	3.09		1.68		0.69	2.4	6.38	7.04	16.098	
S	9	Fl	—	Ⅱ	An	3.21	●	4.09	●	0.66	6.1	5.97	6.61	15.972	
S	10	Fl	—	Ⅱ	An	1.01		1.88		0.40	0.8	7.49	6.65	15.797	
S	11	P	—	Ⅱ	—							12.01	7.31	16.007	
S	12	P	Y	Ⅱ	—							11.92	7.20	15.967	5 口縁部
S	13	Fl	—	Ⅱ	An	1.21		2.69		1.18	1.3	10.90	7.15	15.830	
S	14	P	—	Ⅱ	—							11.42	6.65	15.788	
S	15	P	—	Ⅱ	—							11.77	6.21	15.717	
S	16	Fl	—	Ⅱ	An	1.71		1.19		0.33		10.69	6.10	15.571	周B17
S	17	Fl	—	Ⅱ	An	3.68		3.36		0.79	5.9	10.68	5.93	15.529	周B16
S	18	P	—	Ⅱ	—							11.06	5.91	15.552	
S	19	P	—	Ⅱ	—							9.63	6.31	15.539	
S	20	Fl	—	Ⅱ	An	3.09		5.56		1.06	18.3	10.56	5.16	15.380	
S	21	Fl	—	Ⅱ	An	2.98		2.41		0.91	4.7	11.06	4.69	15.248	
S	22	P	—	Ⅱ	—							9.87	5.56	15.373	
S	23	P	—	Ⅱ	—							9.52	4.70	15.127	
S	24	Fl	—	Ⅱ	An	2.21		3.25		1.71	18.6	9.77	4.45	15.125	
S	25	Fl	—	Ⅱ	An	1.54		2.61		0.36	1.2	8.27	4.10	14.928	
S	26	P	—	Ⅱ	—							9.89	3.11	14.848	
S	27	Cr	—	Ⅱ	An	0.85		0.75		0.16	0.1	9.99	3.03	14.860	
S	28	Fe	R	Ⅱ	—							10.11	2.50	14.718	
S	29	P	Y	Ⅱ	—							7.96	2.63	14.572	頸部
S	30	Fl	—	Ⅱ	An	1.45	●	2.07	●	0.27	0.7	8.40	1.70	14.432	
S	31	Fl	—	Ⅱ	An	1.67	●	1.36		0.19	0.4	9.48	1.51	14.472	
S	32	P	—	Ⅱ	—							9.47	0.95	14.229	
S	33	AH	J	Ⅱ	An	2.46		1.37	●	0.37	0.7	9.34	0.74	14.201	
S	34	RF	—	Ⅱ	An	1.47	●	2.79	●	0.67	2.1	7.99	0.95	14.263	
S	35	RF	—	Ⅱ	An	2.10		3.30		0.51	2.3	8.01	0.79	14.185	
S	36	P	K	Ⅱ	—							8.99	0.21	14.102	横都器 11
S	37	Fl	—	Ⅱ	An	1.73		1.42		0.54	1.0	6.46	4.63	15.172	
S	38	P	—	Ⅱ	—							5.30	0.89	14.030	
S	39	P	—	Ⅱ	—							5.30	0.77	13.986	
S	40	P	—	Ⅱ	—							10.99	4.63	15.185	
S	41	RF	—	Ⅱ	An	3.72		4.54		0.92	11.5	10.47	3.96	14.985	
S	42	Fl	—	Ⅱ	An	3.66	●	3.30		0.30	3.6	10.53	3.96	14.937	
S	43	Fl	—	Ⅱ	An	7.69		1.15		1.00	11.1	10.02	3.33	14.829	
S	44	Fl	—	Ⅱ	An	1.87		3.67		0.46	3.6	8.56	5.88	15.373	
S	45	Fl	—	Ⅱ	An	2.69		3.16	●	0.85	6.2	8.22	4.42	14.903	
S	46	Fl	—	Ⅱ	An	2.79		2.24		0.89	4.1	7.77	3.43	14.708	
S	47	Fl	—	Ⅱ	An	0.73	●	1.38	●	0.39	0.5	7.69	3.43	14.725	

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	48	Fl	—	Ⅱ	S	1.54	*	1.93	*	0.68	*	2.3	9.19	2.31	14.562	
B	49	Fl	—	Ⅲ	An	9.71	*	5.47		1.11		43.0	8.87	2.11	14.550	接B60
B	50	Fl	—	Ⅲ	An	2.56	*	4.42	*	0.47		4.2	8.72	1.99	14.415	
B	51	P	—	Ⅲ	—								9.89	1.81	14.475	
B	52	RF	P	Ⅲ	An	2.52		3.27		0.76		5.8	9.11	1.62	14.436	
B	53	P	—	Ⅱ	—								9.63	1.12	14.294	
B	54	Fl	—	Ⅱ	An	2.35		2.00		0.29		1.2	8.32	1.26	14.237	
B	55	Fl	—	Ⅱ	An	2.03		2.73		0.65		2.8	7.88	1.10	14.128	
B	56	P	—	Ⅲ	—								8.53	0.56	14.085	
B	57	PE	—	Ⅲ	An	2.93		3.24		0.78		9.2	8.61	0.37	14.045	
B	58	PE	—	Ⅲ	An	3.57		2.47		0.95		7.4	9.59	0.66	14.135	
B	59	S	—	Ⅱ	An	3.82		4.78		0.64		11.8	9.38	0.16	14.054	
B	60	Fl	—	Ⅱ	An	4.33	*	5.41		1.13		28.4	9.09	0.34	14.060	接B49
B	61	P	J	Ⅱ	—								4.73	5.15	15.296	
B	62	Fl	—	Ⅲ	An	2.20	*	1.26		0.39		0.9	1.87	4.79	15.635	
B	63	AH	J	Ⅲ	An	1.99		1.39		0.52		1.5	5.66	4.19	14.795	
B	64	Fl	—	Ⅲ	An	1.39		1.94		0.21		0.5	6.71	3.80	14.683	
B	65	Fl	—	Ⅱ	An	1.38	*	4.41		0.31		2.2	6.89	3.12	14.550	
B	66	S	—	Ⅱ	An	3.92		5.28		0.88		14.5	7.19	3.07	14.565	
B	67	Fl	—	Ⅲ	An	1.03		1.77		0.28		0.5	7.33	2.25	14.362	
B	68	Fl	—	Ⅲ	An	1.82		3.11		0.53		2.7	4.82	2.69	14.398	
B	69	P	Y	Ⅲ	—								5.21	1.28	13.990	5 擦指文
B	70	Fl	—	Ⅱ	An	1.79		2.48		0.54		1.9	4.04	0.21	13.765	
B	71	Fl	—	Ⅱ	An	2.23		2.71		0.53		2.8	0.93	0.69	14.154	
B	72	Fl	—	Ⅱ	An	1.57		1.61		0.23		0.4	0.68	2.34	14.486	
B	73	Cr	—	Ⅲ	An	6.71		7.02		3.61		111.0	1.17	4.94	15.619	
B	74	HS	—	Ⅲ	Cs	7.95	*	2.90		2.65		67.8	11.25	13.55	17.509	
B	75	Fl	—	Ⅲ	An	1.73		2.99		0.54		1.9	10.13	13.05	17.254	
B	76	Fl	—	Ⅱ	An	3.42	*	4.02	*	0.93		9.3	10.60	12.45	17.129	
B	77	Fl	—	Ⅱ	An	1.27		3.16		0.59		2.1	8.55	12.46	17.241	
B	78	Fl	—	Ⅱ	An	1.08		1.35		0.11		0.1	7.86	11.14	16.924	
B	79	Fl	—	Ⅲ	An	1.31		1.44		0.27		0.3	8.12	11.35	17.008	
B	80	Fl	—	Ⅲ	An	1.60	*	3.24		0.35		2.1	9.16	10.22	16.615	
B	81	Fl	—	Ⅲ	An	0.93		1.67		0.28		0.4	8.70	9.55	16.397	
B	82	RF	—	Ⅱ	An	2.39	*	3.39		0.79		6.8	9.84	9.32	16.361	
B	83	Fl	—	Ⅱ	An	2.01		3.28		0.53		2.4	8.39	8.53	16.102	
B	84	Fl	—	Ⅲ	An	1.59		1.29		0.39		0.6	9.51	8.20	16.032	
B	85	Fl	—	Ⅲ	An	7.94		8.94		1.97		93.0	9.53	7.33	15.776	
B	86	Fl	—	Ⅲ	An	1.93		3.21		0.49		3.3	10.81	6.93	15.631	
B	87	P	—	Ⅱ	—								11.14	6.80	15.650	
B	88	RF	—	Ⅱ	An	1.49	*	3.29		0.59		2.6	11.75	6.51	15.595	
B	89	Fl	—	Ⅱ	An	2.00		3.27		0.40		2.0	11.67	6.28	15.321	
B	90	Fl	—	Ⅲ	An	1.78		2.48		0.86		2.6	10.43	6.10	15.461	
B	91	Fl	—	Ⅲ	An	1.72	*	2.16	*	0.30		0.8	7.75	6.25	15.609	
B	92	Fl	—	Ⅱ	An	3.57		3.47		1.05		12.4	7.91	5.96	15.480	
B	93	Fl	—	Ⅱ	An	4.38	*	4.74		0.69		13.0	4.11	14.60	18.035	
B	94	Fl	—	Ⅱ	An	1.89		4.27		0.40		2.8	4.30	14.47	18.000	
B	95	Fl	—	Ⅲ	An	1.97		2.43		0.52		1.9	3.93	15.26	18.267	
B	96	Fl	—	Ⅲ	An	1.78		1.94		0.41		1.0	4.60	14.52	17.975	
B	97	Fl	—	Ⅲ	An	2.11		1.63		0.64		1.7	5.33	14.85	18.100	
B	98	Fl	—	Ⅱ	An	1.68	*	3.22		0.35		1.4	5.86	14.14	17.928	
B	99	Fl	—	Ⅱ	An	4.46		3.98		1.08		15.7	6.63	14.00	17.666	
B	100	Fl	—	Ⅱ	An	1.83		2.52		0.58		2.1	6.67	13.37	17.560	
B	101	Fl	—	Ⅲ	An	2.88		4.95		1.05		11.3	5.83	13.06	17.489	
B	102	Cr	P	Ⅲ	An	3.41		5.80		1.99		33.8	5.51	12.96	17.484	
B	103	Fl	—	Ⅲ	An	2.77		3.12		0.73		6.4	5.26	13.03	17.515	
B	104	Fl	—	Ⅱ	An	1.14		1.67		0.25		0.3	4.79	13.07	17.630	
B	105	Fl	—	Ⅱ	An	1.98	*	1.77	*	0.20		0.6	4.62	13.28	17.846	
B	106	Fl	—	Ⅲ	An	1.19		1.63		0.24		0.5	4.68	12.05	17.283	
B	107	Fl	—	Ⅲ	An	3.18		5.17		1.29		17.0	5.18	12.08	17.378	
B	108	Fl	—	Ⅲ	An	3.51		3.17		0.67		5.6	5.90	12.41	17.458	
B	109	Fl	—	Ⅱ	An	2.85		1.95		0.48		2.7	6.94	11.93	17.189	
B	110	Fl	—	Ⅲ	An	2.21		3.28		0.50		2.8	5.88	10.51	16.909	
B	111	Fl	—	Ⅲ	An	2.31		2.32		0.34		1.7	5.54	10.28	16.895	
B	112	Fl	—	Ⅲ	An	0.79	*	1.71		0.26		0.3	6.59	9.30	16.542	
B	113	Fl	—	Ⅱ	An	1.27	*	2.62		0.28		1.0	6.53	9.03	16.499	
B	114	PE	—	Ⅱ	An	3.18		2.67		1.09		10.2	5.89	8.27	16.237	
B	115	Fl	—	Ⅲ	An	1.70		2.12	*	0.40		1.3	5.10	8.26	16.355	
B	116	Cr	—	Ⅲ	An	3.25		3.63		1.29		12.3	4.30	8.03	16.485	

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	117	RF	—	Ⅲ	An	2.78		3.66		0.74		4.7	2.32	6.16	16.510	
B	118	Fl	—	Ⅱ	An	1.06	*	1.04		0.27		0.2	2.40	7.78	16.433	
B	119	PE	—	Ⅱ	An	2.79		1.98		0.73		4.5	2.34	7.72	16.358	
B	120	P	J	Ⅲ	—								5.99	5.88	15.736	
B	121	Pb	—	Ⅲ	An	6.40		7.98		4.67		241.8	4.32	15.29	18.148	
B	122	Fl	—	Ⅲ	An	1.84		4.26		0.29		2.0	11.36	8.82	16.093	
B	123	Cr	—	Ⅱ	An	3.59		4.70		1.80		18.9	11.14	8.18	15.831	
B	124	Fl	—	Ⅱ	An	4.30		4.38		1.11		19.3	8.66	8.75	15.993	
B	125	Fl	—	Ⅲ	An	2.08	*	2.43		0.18		0.8	7.98	9.21	16.207	
B	126	Fl	—	Ⅲ	An	1.72	*	2.33		0.41		1.6	6.97	9.30	16.366	
B	127	Fl	—	Ⅲ	An	2.07		1.81		0.29		1.0	6.60	9.64	16.457	
B	128	Fl	—	Ⅱ	An	1.32	*	2.23		0.39		0.9	5.30	9.94	16.644	
B	129	Fl	—	Ⅱ	An	1.66		2.64	*	0.48		1.5	6.43	8.20	16.102	
B	130	Fl	—	Ⅱ	An	2.54		2.86	*	1.89		5.6	5.43	7.14	15.964	
B	131	Fl	—	Ⅲ	An	1.45		2.99		0.29		1.1	6.17	7.33	15.865	
B	132	Fl	—	Ⅲ	An	1.48		2.69		0.37		1.4	6.79	6.26	15.512	
B	133	RF	—	Ⅲ	An	2.24	*	2.61		0.78		4.1	8.69	6.91	15.503	
B	134	P	—	Ⅱ	—								9.38	7.29	15.648	
B	135	Fl	—	Ⅱ	An	2.49		2.77		0.78		4.5	9.40	7.18	15.610	
B	136	Fl	—	Ⅱ	An	1.76		1.88		0.33		1.1	9.34	6.73	15.485	
B	137	Fl	—	Ⅲ	An	2.15		1.57		0.61		1.5	11.71	6.33	15.191	
B	138	Fl	—	Ⅲ	An	1.78	*	1.31	*	0.32		0.7	9.19	6.01	15.276	
B	139	Fl	—	Ⅱ	An	2.28		2.71		0.37		1.9	8.31	6.07	15.317	
B	140	UF	—	Ⅱ	An	4.06	*	4.51		1.04		14.3	8.20	6.14	15.295	
B	141	Fl	—	Ⅱ	An	1.59	*	1.63		0.37		0.9	7.94	6.12	15.283	
B	142	PE	—	Ⅲ	An	2.39		0.52		0.86		0.9	7.75	5.24	14.985	
B	143	Fl	—	Ⅲ	An	1.78	*	4.93	*	0.44		3.9	7.90	5.39	15.133	
B	144	Fl	—	Ⅲ	An	1.94		1.44		0.39		1.1	9.02	5.33	15.057	
B	145	Fl	—	Ⅱ	An	3.04		2.98		0.63		4.5	9.81	5.04	15.017	
B	146	Fl	—	Ⅱ	An	3.38		2.59		1.17		7.8	10.14	4.80	14.956	
B	147	Fl	—	Ⅱ	An	1.58		3.60		0.65		2.3	10.08	4.70	14.914	
B	148	P	—	Ⅲ	—								9.80	4.49	14.823	
B	149	Kn	P	Ⅲ	An	3.11	*	2.04		0.74		3.9	10.37	4.38	14.895	
B	150	Fl	—	Ⅱ	An	1.19		1.32		0.22		0.4	11.31	4.73	14.637	
B	151	Fl	—	Ⅱ	An	2.53		2.52		0.86		3.7	11.30	4.63	14.776	
B	152	Fl	—	Ⅱ	An	1.92		1.95		0.32		0.8	11.20	3.76	14.522	
B	153	Pb	—	Ⅲ	—								10.69	3.37	14.746	
B	154	Fl	—	Ⅲ	An	1.87	*	1.33		0.30		0.7	9.91	3.69	14.780	
B	155	Fl	—	Ⅲ	An	1.71		1.92		0.21		0.7	9.83	3.52	14.716	
B	156	Fl	—	Ⅱ	An	1.60		1.78		0.33		0.7	9.40	3.48	14.582	
B	157	P	Y	Ⅱ	—								9.41	3.15	14.516	
B	158	AH	J	Ⅱ	An	2.95		1.90		0.42		2.0	9.41	2.48	14.474	
B	159	Fl	—	Ⅲ	An	2.36		2.43		0.38		1.6	6.52	2.56	14.336	
B	160	Ch	—	Ⅲ	An	0.99		0.92		0.20		0.2	6.41	2.54	14.346	
B	161	Fl	—	Ⅱ	An	4.15		4.95		1.20		17.9	6.26	2.58	14.307	
B	162	Fl	—	Ⅱ	An	3.17		3.79		0.93		8.8	8.64	1.50	14.171	
B	163	Fl	—	Ⅲ	An	6.97	*	3.75		2.77		54.7	8.71	1.08	14.115	
B	164	Fl	—	Ⅲ	An	1.80		1.66		0.43		1.1	9.51	0.47	13.954	
B	165	Fl	—	Ⅲ	An	1.95	*	1.90		0.33		1.3	5.12	0.67	13.950	
B	166	Fl	—	Ⅲ	An	1.06		2.09		0.42		0.9	10.51	1.24	13.788	
B	167	P	—	Ⅱ	—								11.22	13.27	17.211	
B	168	Fl	—	Ⅱ	An	2.83		3.19		0.49		4.4	10.90	13.26	17.184	
B	169	Bl	P	Ⅲ	An	5.06	*	2.59		0.68		7.6	10.33	13.90	17.313	
B	170	Fl	—	Ⅲ	An	2.92		4.50		0.93		10.4	10.38	13.83	17.302	
B	171	C	—	Ⅲ	—								10.25	13.29	17.051	
B	172	PE	—	Ⅲ	An	2.55		3.70		0.95		10.3	9.43	7.13	15.547	
B	173	Fl	—	Ⅱ	An	1.72		2.13	*	0.26		1.0	7.76	13.80	17.190	
B	174	Fl	—	Ⅱ	An	3.00		2.77		0.51		2.9	6.18	14.92	17.799	
B	175	Fl	—	Ⅲ	An	2.85		2.88		0.74		5.0	6.01	13.93	17.644	
B	176	Fl	—	Ⅲ	An	2.05		3.59		0.69		4.8	4.02	14.87	17.981	
B	177	Fl	—	Ⅲ	Rc	2.46		2.20		0.68		4.0	4.60	10.39	16.671	
B	178	Kn	P	Ⅱ	An	4.99	*	2.40		1.12		13.8	4.58	9.33	16.381	
B	179	Fl	—	Ⅱ	An	2.95		3.48		0.66		4.6	3.49	9.92	16.491	
B	180	Fl	—	Ⅲ	An	3.21		4.25		0.73		9.3	2.62	9.01	16.519	
B	181	Fl	—	Ⅲ	An	1.35		1.77		0.33		0.6	2.66	8.24	16.374	
B	182	Fl	—	Ⅲ	An	4.09		5.59		1.17		17.1	2.18	8.15	16.387	
B	183	Fl	—	Ⅱ	S	1.63		2.12		0.29		0.9	3.78	7.99	16.337	
B	184	Fl	—	Ⅲ	An	2.25	*	3.38		0.44		2.8	3.93	7.22	16.078	
B	185	Fl	—	Ⅲ	An	1.41	*	1.59		0.22		0.5	1.89	5.87	15.593	

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	186	Fl	—	Ⅲ	An	1.55		2.58		1.79		2.6	1.04	5.21	15.520	
B	187	Fl	—	Ⅲ	An	1.14		1.79		0.39		0.5	0.12	3.76	15.358	
B	188	Fl	—	Ⅲ	An	0.62		1.23		0.42		0.2	0.49	4.42	15.466	
B	189	P	J	Ⅲ	—								-1.04	4.23	15.432	
B	190	C	—	Ⅲ	—								-1.73	4.40	15.576	
B	191	Fl	—	Ⅲ	An	2.09		1.79		0.38		1.0	-1.14	5.01	15.640	
B	192	Fl	—	Ⅲ	Rc	0.82		2.04		0.29		0.4	-2.53	4.35	15.683	
B	193	Fe	R	Ⅲ	—								-1.90	6.79	16.181	
B	194	Fl	—	Ⅲ	An	4.54		3.68		0.93		15.0	0.00	6.78	16.200	
B	195	AH	J	Ⅲ	An	1.45	*	0.72	*	0.39		0.3	0.94	6.91	16.342	
B	196	PE	—	Ⅲ	An	2.32		1.48		0.47		1.8	0.60	7.44	16.466	
B	197	P	J	Ⅲ	—								0.16	7.29	16.242	
B	198	Fe	R	Ⅲ	—								0.10	7.80	16.468	
B	199	Fl	—	Ⅲ	An	5.35		2.83		0.89		15.1	-1.78	7.79	16.410	
B	200	Kn	P	Ⅲ	An	3.93		1.56		0.50		2.9	-1.88	8.52	16.541	
B	201	Fl	—	Ⅲ	An	3.07		2.98		0.33		2.4	3.00	8.36	16.172	
B	202	Fl	—	Ⅲ	An	3.16		3.60		1.09		7.7	5.57	8.12	15.871	
B	203	Fl	—	Ⅲ	An	0.74		1.03		0.18		0.7	11.69	8.46	15.788	
B	204	Pb	—	Ⅲ	—								11.21	7.96	15.734	
B	205	Pb	—	Ⅲ	—	14.80		4.06		2.75		207.6	9.98	9.07	16.040	
B	206	Cr	—	Ⅲ	An	4.57		4.37		2.07		39.3	8.69	9.47	16.065	
B	207	Fl	—	Ⅲ	An	1.70		2.44	*	0.32		1.2	8.56	7.93	15.679	
B	208	P	J	Ⅲ	—								11.66	6.81	15.398	
B	209	Fl	—	Ⅲ	An	2.00		1.76		0.28		0.6	11.42	6.75	15.327	
B	210	Fl	—	Ⅲ	An	1.49		2.32		0.31		0.9	10.56	6.78	15.398	
B	211	Fl	—	Ⅲ	An	2.49		2.81		0.86		5.3	10.49	6.36	15.284	
B	212	P	J	Ⅲ	—								10.57	5.49	15.064	
B	213	Fl	—	Ⅲ	An	3.40		3.18		0.73		5.4	9.08	5.86	15.065	
B	214	Fl	—	Ⅲ	An	2.33		2.74		0.43		2.6	9.01	5.11	14.866	
B	215	Fl	—	Ⅲ	An	2.11		2.66	*	0.52		2.7	8.22	5.21	14.918	
B	216	Ch	—	Ⅲ	An	0.72	*	0.72	*	0.11		0.1	6.90	5.58	15.134	
B	217	P	J	Ⅲ	—								7.78	4.41	14.628	楕円文土器 2
B	218	Fl	—	Ⅲ	An	2.52		2.90		0.71		6.4	9.27	4.49	14.712	
B	219	Fl	—	Ⅲ	An	1.91		1.49		0.28		1.0	9.96	3.97	14.549	
B	220	Fl	P	Ⅲ	An	1.82		4.50		0.64		4.9	10.48	4.13	14.630	
B	221	Fl	—	Ⅲ	An	1.62	*	2.49	*	0.35		1.6	10.44	5.44	15.012	
B	222	Cr	—	Ⅲ	An	6.83		3.67		1.62		40.8	10.56	4.03	14.719	
B	223	Fl	—	Ⅲ	An	2.17		3.48		0.76		5.1	8.72	3.48	14.410	
B	224	P	J	Ⅲ	—								7.98	2.81	14.196	楕円文土器 1
B	225	Fl	—	Ⅲ	An	2.23		1.25	*	0.21		0.7	7.66	2.78	14.181	
B	226	Fl	—	Ⅲ	An	2.88		3.57		1.02		10.6	8.42	2.21	14.136	
B	227	Fl	—	Ⅲ	An	2.01		2.24		0.32		1.4	8.07	2.13	13.977	
B	228	Ch	—	Ⅲ	An	0.96		0.99		0.22		0.2	8.13	1.88	14.021	
B	229	Fl	—	Ⅲ	An	1.83		2.03	*	0.44		0.9	7.11	1.67	14.041	
B	230	Fl	—	Ⅲ	An	1.97		1.45		0.26		0.8	7.40	1.02	13.812	
B	231	Fl	—	Ⅲ	An	2.51	*	2.12	*	0.54		2.0	7.84	0.51	13.833	
B	232	Fl	—	Ⅲ	An	1.49		2.09		0.45		1.4	8.37	0.85	13.847	
B	233	Fl	—	Ⅲ	An	1.45		1.51		0.22		0.5	8.43	0.84	13.773	
B	234	Fl	—	Ⅲ	An	2.15		2.48		0.46		1.6	9.04	1.78	13.848	
B	235	Fl	—	Ⅲ	An	1.79		2.84		0.86		3.2	9.22	0.79	13.918	
B	236	Fl	—	Ⅲ	An	3.08		2.41		0.61		3.7	9.30	0.55	13.883	
B	237	Fl	—	Ⅲ	An	2.16	*	2.49		0.67		3.2	9.89	0.56	13.827	
B	238	Fl	—	Ⅲ	An	2.43		2.87		0.35		2.0	8.91	0.33	13.748	
B	239	P	J	Ⅲ	—								8.71	0.23	13.729	
B	240	Cr	—	Ⅲ	An	3.84		3.91		1.53		19.4	8.17	-0.01	13.748	
B	241	P	Y	Ⅲ	—								7.37	-0.09	13.627	
B	242	P	J	Ⅲ	—								6.48	1.08	13.622	
B	243	AH	J	Ⅲ	An	1.73	*	2.01		0.27		0.9	6.08	0.34	13.485	
B	244	Fl	—	Ⅲ	An	1.15		2.49		0.46		0.8	5.75	7.01	15.391	
B	245	Fl	—	Ⅲ	An	1.96		0.92		0.19		0.3	11.32	7.87	15.611	
B	246	Fl	—	Ⅲ	An	1.45		2.01		0.46		1.0	11.54	10.06	16.278	
B	247	S	—	Ⅲ	An	2.26	*	2.28	*	0.67		3.5	11.83	10.40	16.369	
B	248	PE	—	Ⅲ	An	1.75		1.41		0.52		1.6	12.54	10.21	16.447	
B	249	Ax	J	Ⅲ	Tu	6.81	*	3.59		4.44		165.8	12.83	10.03	16.412	
B	250	PE	—	Ⅲ	An	2.97		1.25		0.62		2.7	12.30	10.97	16.597	
B	251	Fl	—	Ⅲ	An	1.74		2.82		0.80		2.6	12.47	11.05	16.483	
B	252	P	—	Ⅲ	—								12.00	11.50	16.742	
B	253	Fl	—	Ⅲ	An	1.57		1.35		0.28		0.8	11.16	11.18	16.585	
B	254	Fl	—	Ⅲ	Sh	1.29		2.19		0.54		1.7	10.96	12.85	16.913	

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	255	Fl	—	Ⅲ	An	1.01		1.83		0.38		0.5	10.81	13.35	17.029	
B	256	Fl	—	Ⅲ	An	2.37		1.66		0.56		2.3	11.11	14.01	17.094	
B	257	AH	J	Ⅲ	An	1.26	*	1.63	*	0.29		0.5	9.66	13.49	17.056	
B	258	Fl	J	Ⅲ	An	3.29		2.60	*	0.43		2.8	6.38	13.65	17.318	
B	259	Fl	—	Ⅲ	An	3.21		3.82	*	0.65		7.4	6.23	15.05	17.618	
B	260	Fl	—	Ⅲ	An	1.58		3.00	*	0.67		2.4	-0.56	7.37	15.965	
B	261	UF	—	Ⅲ	An	3.83		3.32		0.74		7.1	-1.27	3.80	15.287	
B	262	Fl	—	Ⅲ	An	2.73		1.99		0.37		1.6	-0.30	3.82	14.984	
B	263	Fl	—	Ⅲ	An	1.08	*	1.87		0.23		0.4	11.32	13.63	16.932	
B	264	Fl	—	Ⅲ	An	2.24		2.66		0.49		2.0	11.82	11.62	16.497	
B	265	Fl	—	Ⅲ	An	0.82		1.24		0.22		0.2	8.50	7.31	15.226	
B	266	Fl	—	Ⅲ	An	1.37		2.40		0.37		0.9	7.75	6.70	15.113	
B	267	Fl	—	Ⅲ	An	2.06		1.34	*	0.49		1.1	8.17	6.62	15.069	
B	268	Fl	—	Ⅲ	An	1.95	*	2.54	*	0.33		1.2	8.32	6.60	15.114	
B	269	Fl	—	Ⅲ	An	4.00		1.68	*	0.56		4.7	10.68	6.32	15.059	
B	270	Fl	—	Ⅲ	An	1.27		1.52		0.29		0.5	11.15	6.20	14.951	
B	271	Fl	—	Ⅲ	An	2.36		1.72		0.31		1.0	11.07	5.84	15.018	
B	272	Po	J	Ⅲ	Ob	3.21	*	1.38		0.50		2.5	10.43	5.94	14.829	
B	273	Fl	—	Ⅲ	An	0.99		1.03		0.21		0.2	10.76	5.71	14.983	
B	274	PE	—	Ⅲ	An	3.04		3.34		1.04		13.1	11.31	5.63	15.010	
B	275	Fl	—	Ⅲ	An	0.82		1.35		0.21		0.1	6.99	6.21	15.182	
B	276	Fl	—	Ⅲ	An	1.85		2.01		0.43		1.3	9.44	5.29	14.716	
B	277	Fl	—	Ⅲ	An	1.43		1.97		0.39		1.0	10.57	5.20	14.744	
B	278	Fl	—	Ⅲ	An	1.77		0.72		0.36		0.4	10.35	4.99	14.562	
B	279	Fl	—	Ⅲ	An	1.16		1.94		0.29		0.6	10.30	4.40	14.569	
B	280	Fl	—	Ⅲ	An	3.17		4.02		0.83		14.1	10.00	4.65	14.497	
B	281	Fl	—	Ⅲ	An	1.83		1.16	*	0.53		0.9	8.94	5.07	14.639	
B	282	S	—	Ⅲ	An	3.58		3.00		1.23		14.3	9.12	3.52	14.235	
B	283	S	—	Ⅲ	An	2.12	*	2.31	*	0.72		4.7	10.32	3.91	14.409	
B	284	P	J	Ⅲ	—								8.96	3.63	14.353	
B	285	Fl	—	Ⅲ	An	3.68		2.20		0.34		2.2	8.80	3.74	14.306	
B	286	Fl	—	Ⅲ	An	1.92	*	2.04		0.32		1.3	8.72	2.78	14.026	
B	287	AH	J	Ⅲ	An	2.19		2.04		0.50		1.5	8.49	2.43	13.995	
B	288	Fl	—	Ⅲ	An	1.09		2.88		0.21		0.6	8.61	2.42	14.066	
B	289	Fl	—	Ⅲ	An	1.84		2.96		0.62		3.2	9.94	2.04	14.019	
B	290	P	—	Ⅲ	—								9.84	1.87	13.991	
B	291	Fl	—	Ⅲ	An	2.29		2.54		0.29		1.5	9.40	1.36	13.873	
B	292	Fl	P	Ⅲ	An	2.78		6.17		0.89		14.1	9.69	1.11	13.846	
B	293	Fl	—	Ⅲ	An	2.19	*	2.13		0.34		1.2	8.93	1.52	13.880	
B	294	Cr	—	Ⅲ	An	4.47		3.32		1.42		23.9	8.48	1.78	13.834	
B	295	Fl	—	Ⅲ	An	2.40		2.39		0.68		3.4	7.15	2.22	13.873	
B	296	Fl	—	Ⅲ	Tu	2.27		2.68		0.83		4.9	7.01	1.98	13.797	
B	297	Fl	—	Ⅲ	An	1.52		1.71		0.26		0.6	7.95	1.08	13.646	
B	298	Fl	—	Ⅲ	An	1.81		2.23		0.51		1.7	8.08	0.48	13.719	
B	299	Fl	—	Ⅲ	An	2.04		0.99	*	0.14		0.2	8.64	0.15	13.710	
B	300	Fl	—	Ⅲ	An	0.58		1.34		0.33		0.2	8.78	0.04	13.648	
B	301	Kn	P	Ⅳ	An	3.85		1.46		0.62		3.3	10.01	-0.38	13.563	
B	302	Fl	—	Ⅳ	An	1.31	*	2.26		0.82		2.3	9.55	-0.87	13.508	
B	303	Fl	—	Ⅳ	An							4.8	9.19	-1.19	13.437	
B	304	Fl	—	Ⅳ	An	2.09		2.13		0.43		1.5	8.94	-1.35	13.368	
B	305	Fl	—	Ⅲ	An	1.79		2.22		0.27		0.9	11.07	6.39	14.927	
B	306	Fl	—	Ⅲ	An	3.15		4.59		0.89		10.1	10.88	6.16	14.883	
B	307	Fl	—	Ⅲ	An	1.07		1.86		0.33		0.5	8.60	5.17	14.667	
B	308	Fl	—	Ⅲ	An	1.93		2.84		0.46		2.3	11.16	4.98	14.572	
B	309	Fl	—	Ⅲ	An	2.03		4.32		1.61		13.1	11.43	5.03	14.551	
B	310	Pb	—	Ⅲ	Ss	5.17		11.93		7.30		550.8	8.05	1.89	13.703	
B	311	Fl	—	Ⅲ	An	2.89		3.36		0.58		4.1	7.91	1.80	13.684	
B	312	Fl	—	Ⅲ	An	1.40	*	1.10	*	0.20		0.3	8.11	1.57	13.658	
B	313	Fl	—	Ⅲ	An	1.10		2.16	*	0.57		1.2	8.01	1.53	13.645	
B	314	Pb	—	Ⅲ	Qz								6.83	0.92	13.408	
B	315	Fl	—	Ⅲ	An	3.13		3.38		0.80		8.5	6.62	0.52	13.444	
B	316	Cr	—	Ⅲ	An	4.41		4.23	*	1.14		28.0	7.21	0.24	13.301	
B	317	Fl	—	Ⅲ	An	1.49	*	1.90	*	0.28		1.0	6.37	0.07	13.212	
B	318	Fl	—	Ⅲ	An	3.37	*	2.45		0.50		2.6	6.17	-0.02	13.214	
B	319	Fl	—	Ⅰ	An	3.23		3.25		0.79		7.6				
B	320	S	—	Ⅰ	An	4.08		6.33		0.85		20.1				図II 364
B	321	PE	—	Ⅰ	An	3.87		1.37		2.07		6.7				
B	322	P	—	Ⅰ	—											
B	323	P	—	Ⅰ	—											

区	番号	器種	時代	層	石材	長	幅(cm)		厚	重	X座標	Y座標	レベル差(m)	備 考
B	324	P	—	I	—									
B	325	P	K	I	—									須恵器 周B160
B	326	AH	J	I	An	2.69	1.68		0.42	1.4				
B	327	Po	—	I	An	4.82	* 2.22		0.97	10.6				
B	328	PE	—	I	An	4.41	2.65		1.72	22.6				
B	329	FI	—	I	An	4.79	4.35	*	0.96	18.9				
B	330	FI	—	I	An	1.55	* 2.91		0.95	4.2				
B	331	FI	—	I	An	3.00	5.27		1.09	9.6				
B	332	FI	—	I	An	2.58	3.54		0.54	4.5				
B	333	FI	—	I	An	3.23	5.09		0.62	9.9				
B	334	FI	—	I	An	2.05	3.26		0.65	4.1				
B	335	FI	—	I	An	1.64	2.21		0.40	1.3				
B	336	FI	—	I	An	3.02	1.39		0.31	1.4				
B	337	FI	—	I	An	2.15	1.78	*	0.64	2.2				
B	338	FI	—	I	An	1.48	* 1.52	*	0.36	1.1				
B	339	FI	—	I	An	2.12	1.83		0.37	1.4				
B	340	FI	—	I	An	1.48	1.59		0.27	0.8				
B	341	FI	—	I	An	2.33	* 2.34		0.44	2.3				
B	342	Ch	—	I	An	0.96	0.95		0.15	0.1				
B	343	FI	—	I	An	4.29	3.81		0.79	11.0				
B	344	FI	—	I	An	1.83	3.00		0.35	1.9				
B	345	PE	—	I	An	2.35	1.49		0.58	2.1				
B	346	FI	—	I	An	1.98	2.19		0.30	1.2				
B	347	FI	—	I	An	1.81	* 1.92	*	0.19	0.6				
B	348	Kn	P	II	An	3.81	* 2.19		1.25	8.1				
B	349	Pb	—	II	—									
B	350	S	—	II	An	4.20	* 3.09	*	0.55	8.5				
B	351	FI	—	II	An	2.32	4.33		1.54	10.9				
B	352	TI	—	II	An									周B333
B	353	FI	—	II	An	5.24	* 5.48	*	1.07	38.5				周B106 HEB370
B	354	—	—	II	An									
B	355	FI	—	II	An	1.98	3.44		0.65	3.4				
B	356	P	K	II	—									須恵器 12
B	357	FI	—	II	An	3.15	2.55		0.93	7.4				
B	358	FI	—	II	An	1.37	2.58		0.95	4.3				
B	359	FI	—	II	An	2.57	2.16		0.51	2.5				
B	360	FI	—	II	An	1.78	2.70		0.45	2.4				
B	361	FI	—	II	An	1.92	1.44		0.38	0.9				
B	362	Pb	—	II	—									
B	363	FI	—	II	An	1.15	* 1.83		0.24	0.3				
B	364	FI	—	II	An	1.35	* 1.30	*	0.18	0.3				
B	365	FI	—	II	An	0.70	1.15		0.23	0.1				
B	366	P	K	II	—									須恵器 12
B	367	P	—	II	—									
B	368	P	—	II	—									
B	369	P	—	II	—									
B	370	P	—	II	—									
B	371	P	—	II	—									
B	372	P	—	II	—									
B	373	P	—	II	—									
B	374	P	—	II	—									
B	375	P	—	II	—									
B	376	P	—	II	—									
B	377	P	—	II	—									
B	378	P	—	II	—									
B	379	P	—	II	—									
B	380	P	—	II	—									
B	381	P	—	II	—									
B	382	P	—	II	—									
B	383	P	—	II	—									
B	384	P	—	II	—									
B	385	P	—	II	—									
B	386	P	—	II	—									
B	387	P	—	II	—									
B	388	P	—	II	—									
B	389	P	—	II	—									
B	390	P	—	II	—									
B	391	P	—	II	—									
B	392	P	—	II	—									

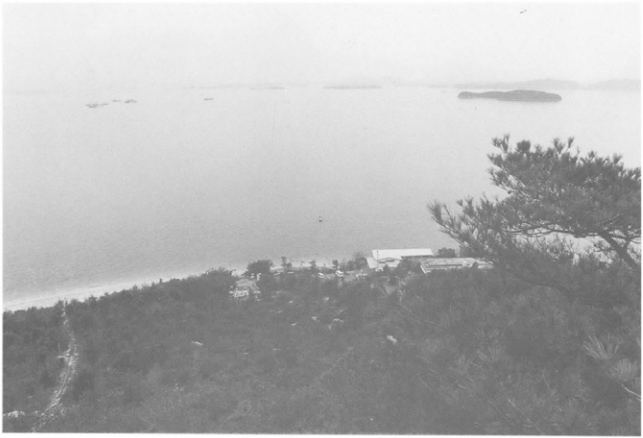
区	番号	器種	時代	層	石材	長	幅(cm)		厚	重	X座標	Y座標	レベル差(m)	備 考
B	393	AH	J	II	An	2.37	1.41		0.38	1.0				
B	394	Cr	P	II	An	5.12	5.33		2.02	44.1				
B	395	Cr	—	II	An	6.66	4.14		2.50	73.0				
B	396	FI	—	II	An	4.72	4.30		1.06	27.4				
B	397	Cr	—	II	An	4.58	3.37		2.05	38.3				
B	398	—	—	II	An									HEB353
B	399	FI	—	II	An	3.37	3.12		0.68	7.0				
B	400	Po	—	II	An	5.36	1.95		0.86	7.1				
B	401	FI	—	II	S	4.46	1.71		1.06	6.5				
B	402	FI	—	I	An	4.23	2.08	*	0.59	4.9				
B	403	PE	—	I	An	2.69	2.47	*	0.78	5.3				
B	404	FI	—	I	An	1.85	* 2.78	*	0.62	2.6				
B	405	FI	—	I	An	1.81	2.46		0.35	1.4				
B	406	FI	—	I	An	2.17	* 3.26	*	0.72	5.2				
B	407	FI	—	II	An	1.47	1.89		0.28	0.6				
B	408	FI	—	II	An	1.67	1.57		0.56	1.5				
B	409	FI	—	II	An	2.32	1.70		0.28	1.2				
B	410	FI	—	II	An	1.42	2.09		0.31	0.9				
B	411	FI	—	I	An	1.23	2.46		0.23	0.6				
B	412	FI	—	I	An	1.66	0.99		0.35	0.5				
B	413	FI	—	II	An	0.81	* 1.67		0.29	0.3				
B	414	Fe	K	II	—									SD1 断面？
B	415	P	K	II	—									須恵器 12
B	416	P	K	II	—									須恵器 12
B	417	P	K	II	—									須恵器 12
B	418	P	K	II	—									須恵器 12
B	419	P	K	II	—									須恵器 12
B	420	P	K	II	—									須恵器 12
B	421	P	K	II	—									須恵器 12
B	422	P	K	II	—									須恵器 12
B	423	P	K	II	—									須恵器 12
B	424	P	—	II	—									
B	425	P	K	II	—									須恵器 12
B	426	P	K	II	—									須恵器 12
B	427	P	K	II	—									須恵器 12
B	428	P	K	II	—									須恵器 12
B	429	P	K	II	—									須恵器 12
B	430	FI	—	II	An	1.36	1.59		0.38	0.9				
B	431	P	Y	II	—									4 陶磁土
B	432	P	—	II	—									
B	433	P	—	II	—									
B	434	P	—	II	—									
B	435	P	—	II	—									
B	436	P	—	II	—									
B	437	P	—	II	—									
B	438	P	—	II	—									
B	439	P	—	II	—									
B	440	P	—	II	—									
B	441	P	—	II	—									
B	442	P	—	II	—									
B	443	P	—	II	—									
B	444	P	—	II	—									
B	445	P	—	II	—									
B	446	P	—	II	—									
B	447	P	—	II	—									
B	448	P	—	II	—									
B	449	P	—	II	—									
B	450	P	—	II	—									
B	451	P	—	II	—									
B	452	P	—	II	—									
B	453	P	—	II	—									
B	454	P	—	II	—									
B	455	P	—	II	—									
B	456	P	—	II	—									
B	457	P	—	II	—									
B	458	P	—	II	—									
B	459	P	—	II	—									
B	460	P	—	II	—									
B	461	P	—	II	—									

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	462	P	—	Ⅰ	—											
B	463	P	—	Ⅰ	—											
B	464	P	—	Ⅰ	—											
B	465	P	—	Ⅰ	—											
B	466	P	—	Ⅱ	—											
B	467	P	—	Ⅱ	—											
B	468	P	—	Ⅱ	—											
B	469	P	—	Ⅱ	—											
B	470	P	—	Ⅱ	—											
B	471	P	—	Ⅱ	—											
B	472	P	—	Ⅰ	—											
B	473	P	—	Ⅰ	—											
B	474	P	—	Ⅰ	—											
B	475	P	—	Ⅰ	—											
B	476	P	—	Ⅰ	—											
B	477	P	—	Ⅰ	—											
B	478	P	—	Ⅰ	—											
B	479	P	—	Ⅰ	—											
B	480	P	—	Ⅰ	—											
B	481	P	—	Ⅰ	—											
B	482	P	—	Ⅰ	—											
B	483	P	—	Ⅰ	—											
B	484	P	—	Ⅱ	—											
B	485	P	—	Ⅱ	—											
B	486	P	—	Ⅱ	—											
B	487	P	—	Ⅱ	—											
B	488	P	—	Ⅱ	—											
B	489	P	—	Ⅱ	—											
B	490	P	—	Ⅱ	—											
B	491	P	—	Ⅱ	—											
B	492	P	—	Ⅱ	—											
B	493	P	—	Ⅰ	—											
B	494	P	—	Ⅰ	—											
B	495	P	—	Ⅰ	—											
B	496	P	—	Ⅰ	—											
B	497	P	—	Ⅰ	—											
B	498	P	—	Ⅰ	—											
B	499	P	—	Ⅰ	—											
B	500	P	—	Ⅰ	—											
B	501	P	—	Ⅰ	—											
B	502	P	—	Ⅱ	—											
B	503	P	—	Ⅱ	—											
B	504	P	—	Ⅱ	—											
B	505	P	—	Ⅱ	—											
B	506	P	—	Ⅱ	—											
B	507	Cr	—	0	An	2.83		2.19		2.04		8.6				
B	508	UF	—	0	An	3.04		2.78		0.65		4.3				
B	509	Fl	—	0	An	1.78		3.95		1.49		2.8				
B	510	Fl	—	0	An	1.42		1.90		0.26		0.5				
B	511	Fl	P	Ⅰ	An	2.07		5.01		0.51		4.8				
B	512	AH	J	Ⅰ	An	2.03		1.59		0.33		0.8				
B	513	RF	—	Ⅰ	An	3.27		1.76		0.45		2.1				
B	514	UF	—	Ⅰ	An	3.75		6.10		0.95		27.5				
B	515	S	—	Ⅰ	An	4.69		4.93		1.20		24.9				
B	516	Fl	—	Ⅰ	An	2.81		4.41		0.56		4.6				
B	517	Fl	—	Ⅰ	An	2.85		4.38		0.79		8.1				
B	518	Fl	—	Ⅰ	An	3.53		3.42		0.47		4.7				
B	519	Fl	—	Ⅰ	An	3.81		4.02		1.37		11.2				
B	520	S	—	Ⅱ	An	3.34		4.08	*	0.76		7.2				
B	521	Fl	—	Ⅱ	An	1.98		2.32		0.58		2.7				
B	522	Fl	—	Ⅱ	An	1.47		3.18		0.64		2.5				
B	523	Pb	—	Ⅱ	—											
B	524	Fl	—	Ⅱ	An	3.28		2.40		0.44		3.3				
B	525	Fl	—	Ⅱ	An	1.51		2.88		0.43		1.2				
B	526	Fl	—	Ⅱ	An	1.79		3.63		0.46		2.1				
B	527	Fl	—	Ⅱ	An	2.22		2.34		0.74		2.4				
B	528	Fl	—	Ⅱ	An	2.24		2.15		0.57		1.8				
B	529	Fl	—	Ⅱ	An	1.79		1.77		0.49		1.0				
B	530	Fl	—	Ⅱ	An	1.30		1.60		0.16		0.3				

区	番号	器種	時代	層	石材	長さ(cm)		幅(cm)		厚さ(cm)		重さ(g)	X座標	Y座標	レベル高(m)	備考
B	531	Fl	—	Ⅱ	An	1.52	*	1.35		0.26		0.5				
B	532	Fl	—	Ⅰ	An	0.70	*	1.35		0.29		0.3				
B	533	Fl	—	Ⅱ	An	1.01		1.30		0.20		0.2				
B	534	Pb	—	Ⅱ	—											
B	535	Pb	—	Ⅱ	—											
B	536	Ch	—	Ⅱ	An	0.90		0.55		0.15						
B	537	P	J	Ⅰ	—											
B	538	P	—	Ⅰ	—											
B	539	P	—	Ⅱ	—											
B	540	P	—	Ⅱ	—											
B	541	P	—	Ⅰ	—											
B	542	P	—	Ⅰ	—											
B	543	Fl	P	Ⅱ	An	2.29		5.32		0.66		7.4				
B	544	Fl	—	Ⅱ	An	1.74		1.86		0.59		1.6				
B	545	Kn	P	Ⅰ	An	3.40	*	1.87		0.43		3.1				
B	546	S	—	Ⅲ	An	3.91		5.66		1.70		40.5				
B	547	Fl	—	Ⅲ	An	5.55		5.30	*	1.14		27.3				
B	548	Fe	R	Ⅰ	—											
B	549	P	K	Ⅰ	—											須恵器 11
B	550	P	K	Ⅰ	—											須恵器 同H325
B	551	P	K	Ⅰ	—											須恵器 12
B	552	P	—	Ⅰ	—											
B	553	P	—	Ⅰ	—											
B	554	P	—	Ⅰ	—											
B	555	P	—	Ⅰ	—											
B	556	Kn	P	0	An	2.68		1.08		0.29		0.7				
B	557	P	J	Ⅰ	—											
B	558	RF	—	Ⅰ	An	3.79		3.85		0.87		15.0				
B	559	Fl	—	Ⅰ	An	1.96		1.64		0.43		0.9				
B	560	Fe	R	Ⅰ	—											
B	561	PE	—	Ⅲ	An	5.47		2.33		0.98		10.6				
B	562	Fl	—	Ⅳ	An	2.12		4.73		1.00		9.9				
B	563	Fl	—	Ⅳ	An	2.44		1.71		0.34		1.3				
B	564	Fl	—	Ⅳ	An	1.89		2.27		0.40		1.6				
B	565	RF	—	Ⅳ	An	1.14		1.00	*	0.40		0.3				
B	566	GS	—	0	Gr	9.88		5.42	*	2.64		160.6				
B	567	Fl	—	0	An	2.47		3.02		0.49		3.3				
B	568	Fl	—	0	An	2.83		2.63		0.62		3.5				
B	569	Fl	—	0	An	4.28	*	5.12	*	0.86		18.3				
B	570	Fl	—	0	An	5.91		2.30		2.36		29.1				
B	571	Fl	—	0	An	1.44		2.58		0.56		2.1				
B	572	Fl	—	0	An	2.03	*	2.67		0.39		1.9				
B	573	Fl	—	0	An	2.53	*	2.78	*	1.45		14.0				
B	574	Fl	—	0	An	1.77		1.79		0.35		1.1				
B	575	Fl	—	0	An	1.73		1.36		0.26		0.6				
B	576	Fl	—	0	An	0.79		2.49	*	0.34		0.6				
B	577	Fl	—	0	An	2.18		1.33		0.47		1.1				
B	578	Fl	—	0	An	1.63	*	1.86		0.40		1.2				
B	579	Fl	—	0	An	1.79	*	1.81		0.47		0.7				
B	580	Fl	—	0	An	0.77	*	1.42	*	0.24		0.2				
B	581	Cr	—	0	An	5.11		7.11		3.00		92.6				

図　版

1．遺跡遠景（西方より）



2．遺跡遠景（王子が岳山頂より）

図 版 2

1. 王子ヶ岳より四国方面眺望

2. 調査前風景

1. 作業風景

2. 遺物出土状況

図 版 4

1. B区完掘状況

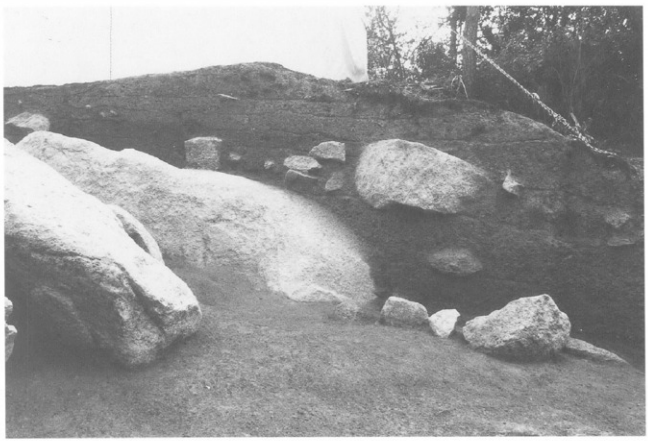
2. A区完掘状況

1. A区c－c' セクション

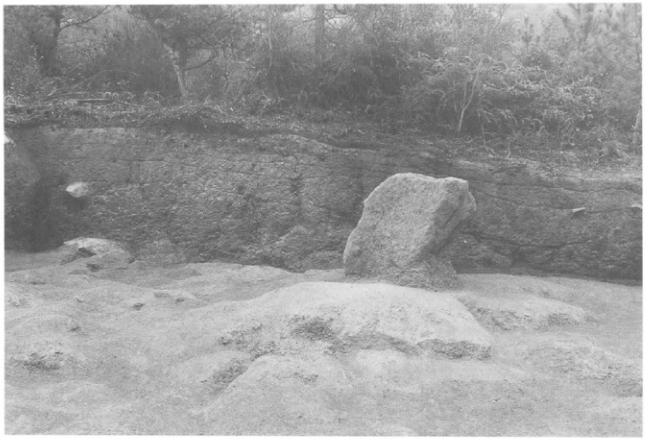
2. A区b－b' セクション

図 版 6

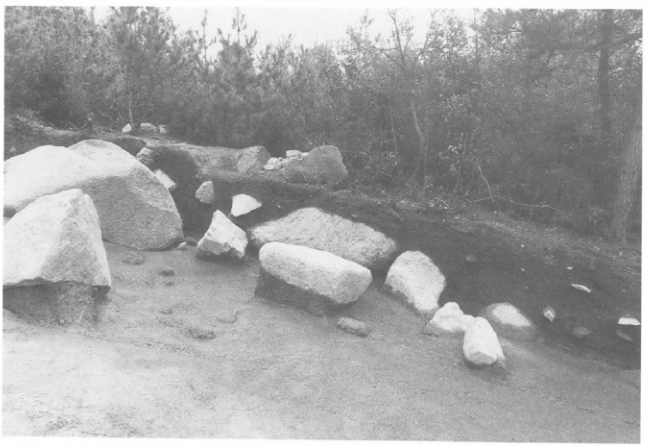
1. A区b－b' セクション



2. A区b－b' セクション

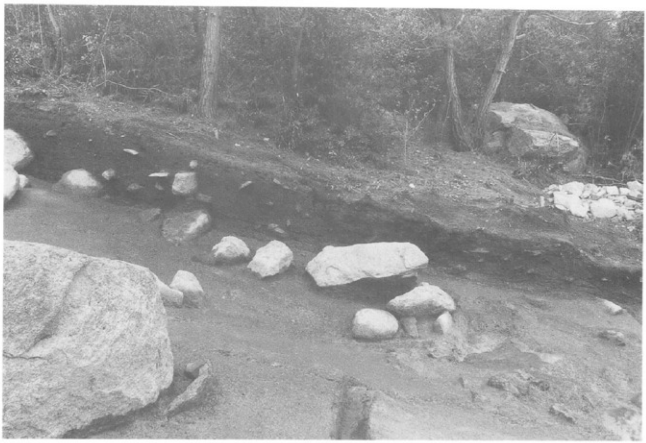


1. B区a－a' セクション

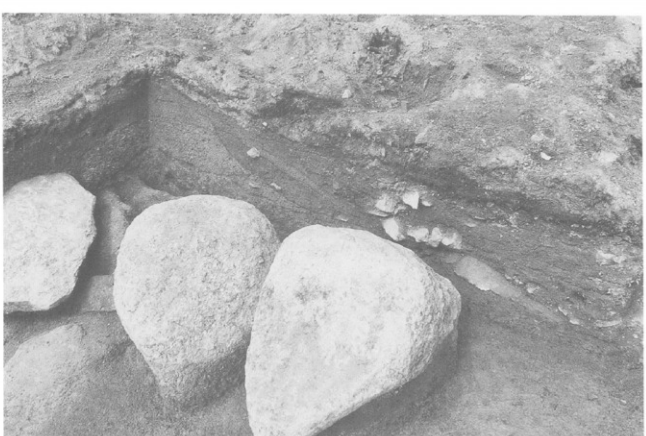


2. B区b－b' セクション

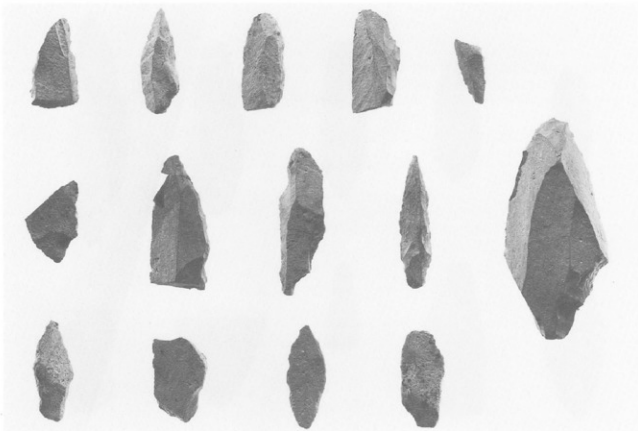
図版 8



1. B区b－b' セクション

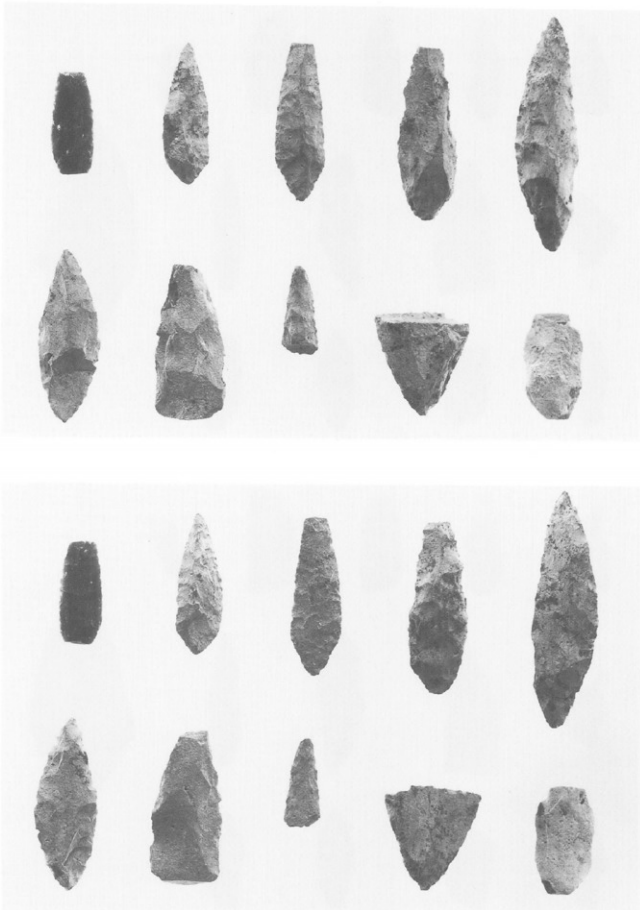


2. B区d－d' セクション

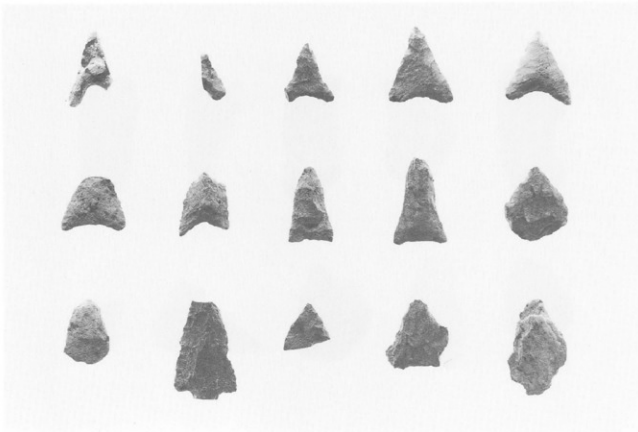


ナイフ形石器

図 版 10



尖 頭 器

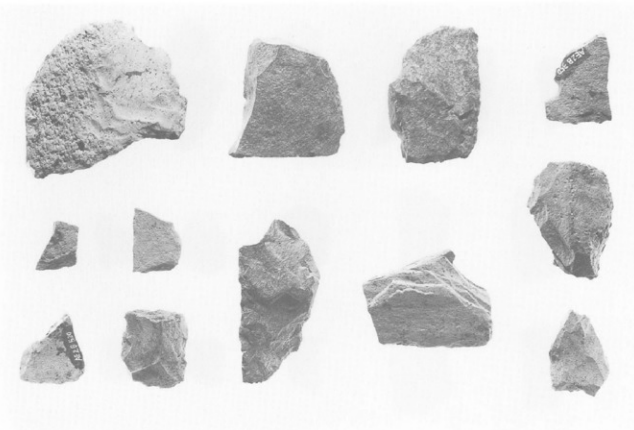


1. 石 鏃

2. 石 斧

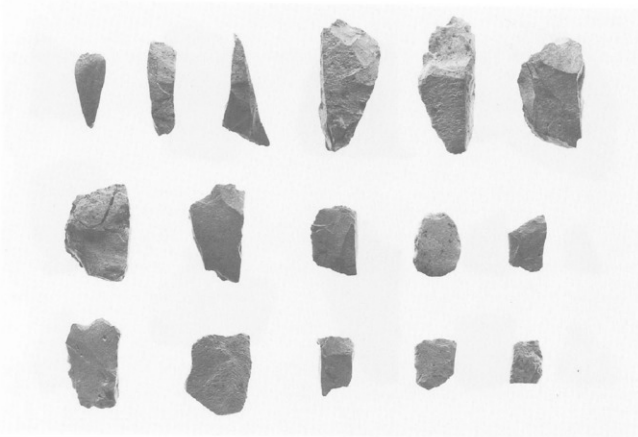
図 版 12

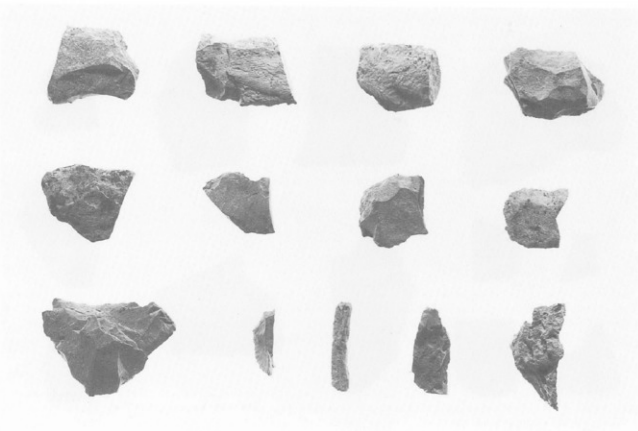
スクレイパー



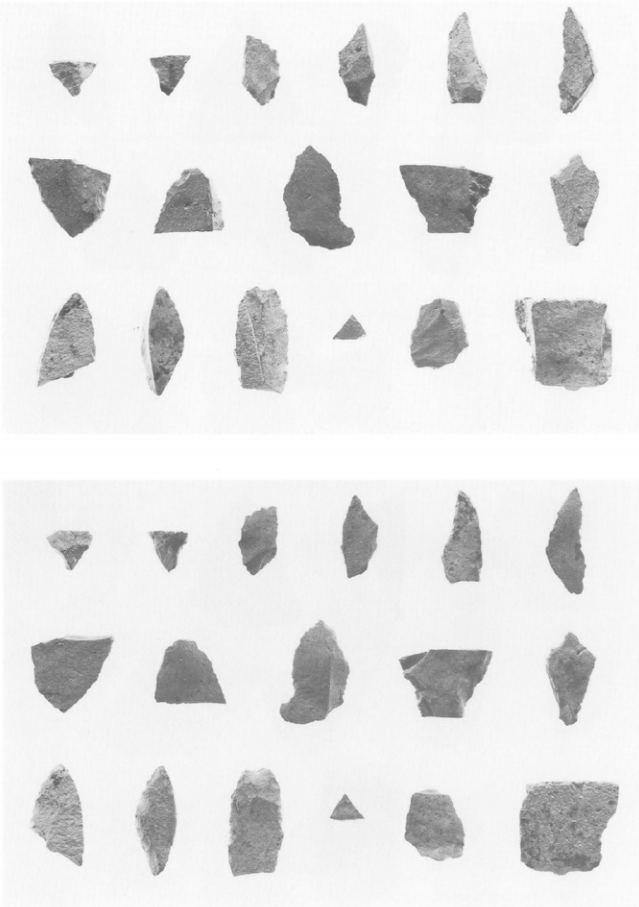
スクレイパー・彫器

図 版 14



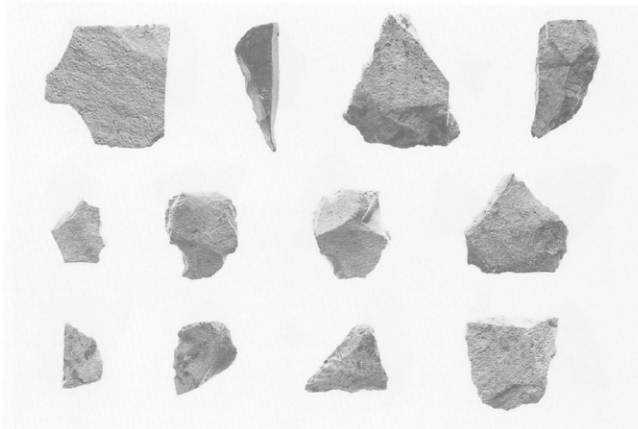


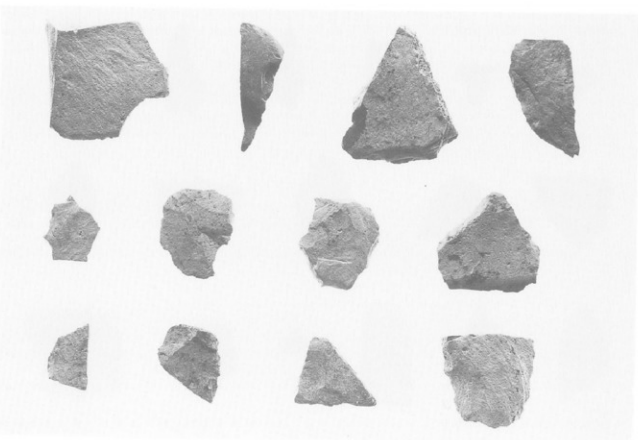
楔 形 石 器



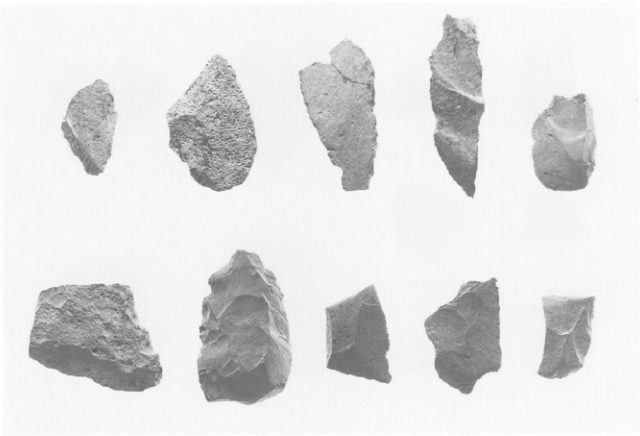
二次加工のある剝片

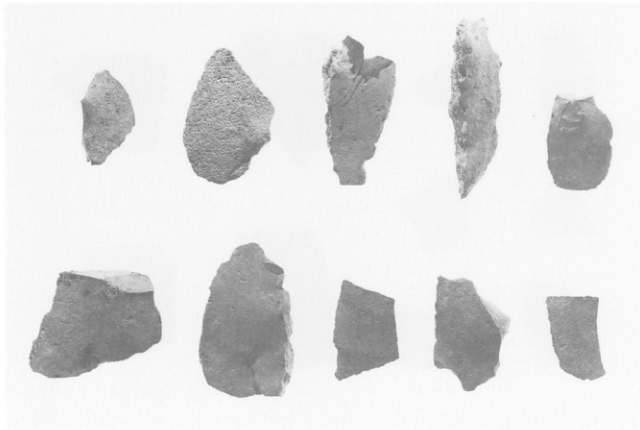
図 版 16





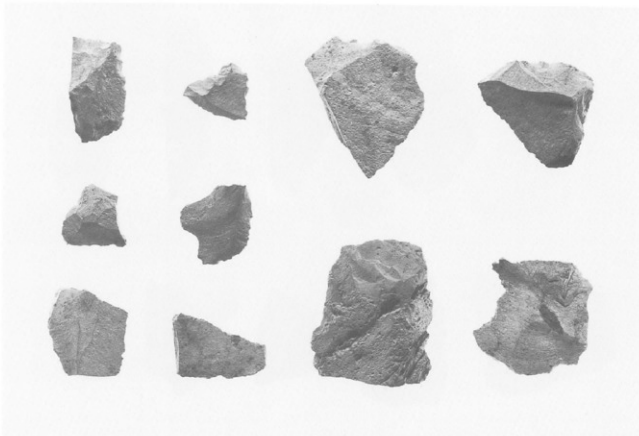
二次加工のある剝片





使用痕のある剝片

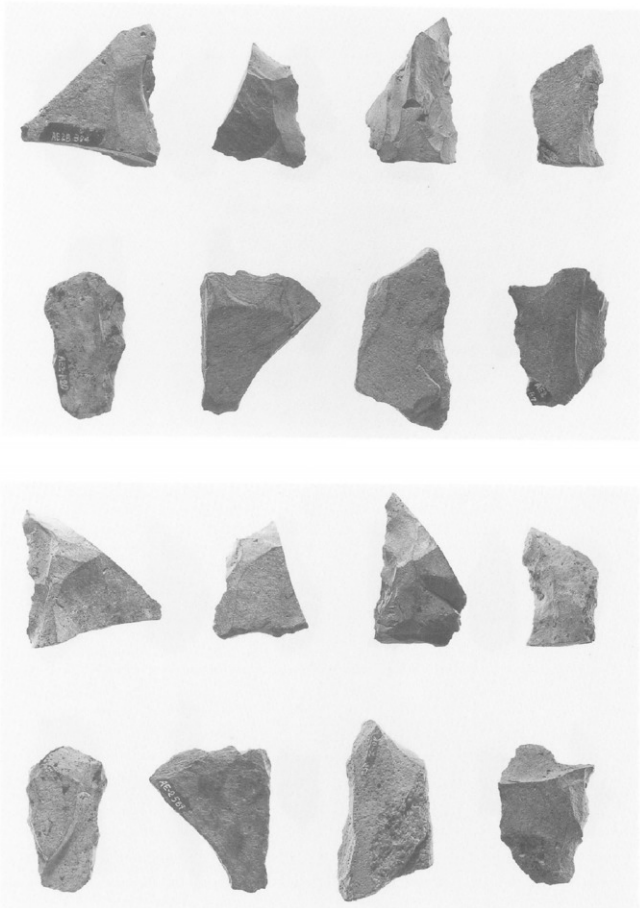
図 版 18



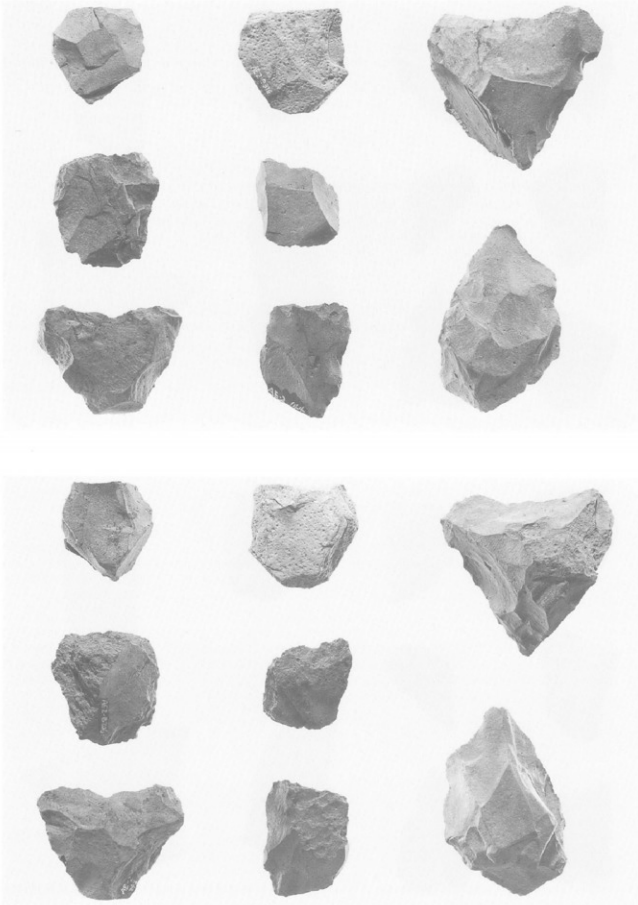
使用痕のある剝片

横長剝片・縦長剝片

図 版 20



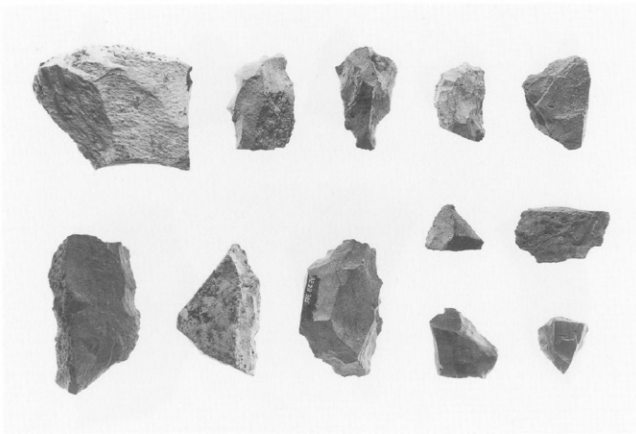
石 核



石 核

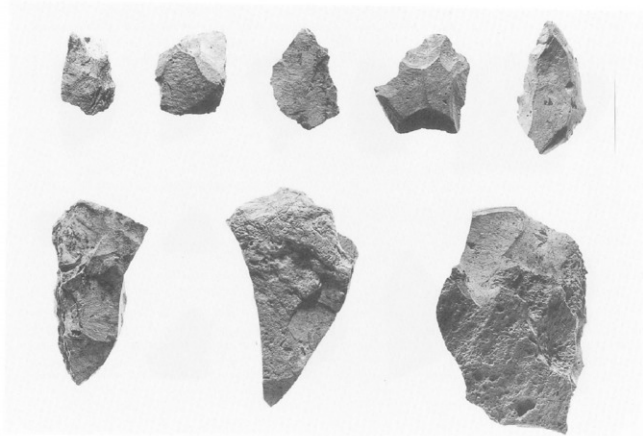
図 版 22

石 核



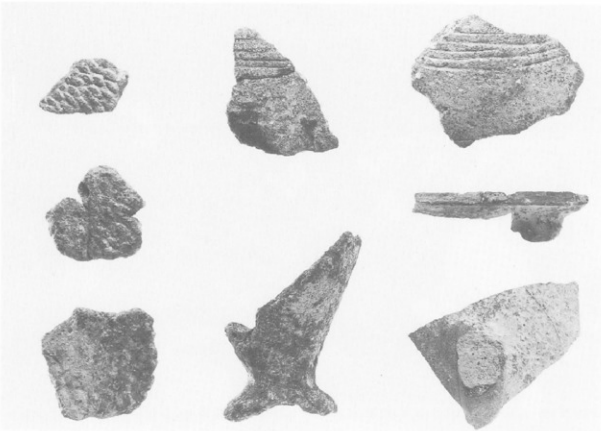
石 核

図 版 24



その他の剝片

1. その他の石器



2. 縄文・弥生土器・須恵器

図 版 26

1. 鼎

2. 壺

3. 現地説明会

報告書抄録

ふりがな	おうじがだけなんろくいせき
書名	王子が岳南麓遺跡
副書名	
巻次	
シリーズ名	倉敷市埋蔵文化財発掘調査報告
シリーズ番号	第4集
編著者名	福本　明・小野雅明・中野倫太郎・藤原好二
編集機関	倉敷市教育委員会　倉敷埋蔵文化財センター
所在地	〒712　岡山県倉敷市福田町古新田940番地　Tel086-454 0600
発行年月日	西暦　1995年3月31日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
王子が岳南麓	岡山県 倉敷市 唐琴 字嶽山 1422-9	112	―――	34度 27分 13秒	133度 53分 04秒	19930107 ~ 19930329	320	保養施設建設に伴う調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
王子が岳南麓	散布地	旧石器	無し	ナイフ形石器 尖頭器	
		縄文	無し	有茎尖頭器 神子柴型石斧 押型文土器 石鏃	
		弥生	無し	弥生土器 製塩土器 石鏃	
		古墳	無し	須恵器	
		平安	無し	須恵器	

倉敷市埋蔵文化財発掘調査報告　第４集
王子が岳南麓遺跡

平成７年３月31日　印刷発行

編集・発行　倉敷埋蔵文化財センター
〒712 岡山県倉敷市福田町古新田940番地
☎086-454-0600
印　　刷　株式会社コーセイカン